

市民の命と暮らし・営業を守るために

コロナ禍

こんにちは
しんとどめ久味子です

2021年
1月・2月発行

発行
日本共産党
宗像市議団
新留久味子
広陵台
4-1-21
☎35-5122
*メールは欄
外にアドレス
を記載。

日本共産党市議団は全力で頑張ります！

12月議会の主な条例案は

〔市職員及び3役・議員の賞与引き下げ〕
コロナ禍の中、人事院勧告を受け期末手当1ヶ月を10ヶ月に引き下げ。
共産党市議団は「市職員は、新型コロナ感染防止や鳥インフルエンザなどの対応で、昼夜を問わず職務に従事している。安易に引き下げるべきではない」と3役・議員の引き下げに賛成し、職員の引き下げには反対しました。



〔総務部にデジタル化推進室設置〕
市は、情報通信を活用したデジタル化を推進し電子申請を進めるとしている。共産党市議団は「電子申請には、情報通信を利用できる人と利用できない人との格差が生じる。▼情報が集約されるとプライバシー侵害の不安があるなど問題を賛成討論で指摘しました。」



〔中学卒業までの子どもの医療費無料化〕
福岡県が対象年齢を拡大したことを受け、本市も中学卒業まで無料と改正されます。しかし、1医療機関毎に月額1600円(通院)の患者負担となります。*R3年4月1日実施。

小学生の自己負担分は、市費で負担軽減していたが、今回の改正で市負担額は、約932万円削減される。共産党市議団は、この財源活用で中学生の自己負担額を減額することを強く要望し賛成しました。

〔国のひとり親世帯への臨時特別給付金〕

新型コロナウィルス感染症の影響により、子育てと仕事をひとりで担う低所得のひとり親世帯に、特に大きな困難が生じていることを踏まえ給付金を実施。



◎給付額
1世帯5万円・第2子以降
1人につき3万円。費用は全額国費。

「少人数学級実現を求める意見書」が否決！

「新しい生活様式を踏まえた少人数学級編制の実現を求める意見書」
新型コロナウィルス感染症が拡大する中、国基準の1クラス40人(小学1年生のみ35人)の学級編制では、教室内の密接・密集が回避できないことが問題となっています。

意見書では、国会及び政府に対し子ども1人ひとりを大切に教育の促進、そして、新しい生活様式に対応すべく、ICTの活用を含め指導体制を整備し、義務教育の全学年で30人以下の少人数学級編制を実現するよう求める内容です。国も世論に押され少人数学級実施を決定
全国534議会、県内でも23議会でこのような意見書が採択されています。こうした動きを受け、国も小学校に限り、全学年を来年度から5年間で段階的に35人まで引き下げる方針を決定しました。



コロナ感染防止策の抜本的な対策を！

新型コロナウィルス感染拡大が全国で急激に広がっています。菅政権の無為無策の対応で、首都圏を中心に感染拡大に歯止めがかからず、地方へ感染が拡大しています。医療機関の逼迫と医療崩壊状態は、極めて深刻な状態です。宗像市でも、第3波に入り感染拡大のテンポが上がっています。市民の命と暮らしを守るのは、自治体の責務です。



共産党市議団の

コロナ感染防止策5項目

- ①介護施設入所者、医療・保育従事者、障がい者施設従事者などのPCR検査を市独自で行うこと。
- ②コロナ相談窓口を拡充すること。
- ③市内中小業者への給付金など支援策を検討すること。
- ④ひとり親世帯、非正規雇用の雇止めや失業した人への支援策を強めること。
- ⑤福教大や日赤看護大の学生への支援を検討すること。

共産党市議団は、これまで4回、新型コロナ緊急対策の申し入れを行ってきました。現状を踏まえ、年明け早々に、前記の項目を中心に市への申し入れを行います。

指定管理者制度の見直し時期では、大島海洋体験施設、正助ふるさと村、農産物直販施設かのこの里の3施設を、非公募で指定管理者の指定をする条例案が全員賛成で可決。指定期間は、R3年4月1日からの4年間。

【大島海洋体験施設「うみんぐ」】
指定団体 株式会社むなかた大島
指定管理料 3千960万円
【正助ふるさと村】
指定団体 株式会社正助ふるさと村
指定管理料 1億3千200万円
【かのこの里】
指定団体 かのこの里利用組合
指定管理料は、施設の利用料金を指定管理者の収入とし、管理経費に充当しても余剰があるため指定管理料は0円。



が否決！

こうした国の少人数学級編制の動きもありながら、宗像市議会ではなぜ反対するのか、問われるのではないだろうか。今後、コロナ感染防止を踏まえ、子ども達には安心・安全の教育環境を整えるのは国と自治体の責務です。

共産党市議団は、引き続き小中学校全学年での少人数学級実現を求めていきます。賛成の議員は、岩岡・上野・笠井・川内・北崎・末吉・新留の7人。反対の議員は、安部・井浦・石松・石田・岡本・木藤・小林・伊達・福田・森田・吉田の12人。



命を守る予算(防災対策事業費など)が大幅削減に!

R2年度予算3つの政策は...
①防災・減災の強化②まちの魅力のさらなる向上③稼ぐ力の強化の3つの政策テーマに力点を置き「宗像の再生が始動する年」と市長は位置づけています。
主な予算は...

【総務費】

●公共交通整備事業費 8200万円
路線バス廃止が予想される地域に、デマンドバス導入検討。

●住民基本台帳事務費 6900万円
国の方針のマイナンバーカード促進で4100万円の増。

●防災対策事業費 1500万円
前年度比1600万円の減。

●定住化推進事業費
2億1500万円
家賃補助制度廃止で5500万円減。

【民生費】
●子ども相談事業費
1200万円(400万円増)
スクールソーシャルワーカーを1名増員。
養育支援訪問事業を開始。

●教育・保育施設型給付事業費
30億3100万円
幼児教育無償化対策費(国費も含む)保育施設(3園)の改築・増築。

●人権対策費 870万円
同和運動団体(3団体)に補助。

【農林水産業費】
●農業振興事業費 5900万円
前年度比3600万円減。

R2年度
予算

市民の暮らし・福祉・教育はどうなる?

一般会計総額 348億3200万円 (前年度比1億円の減)

●ため池等整備事業費

1億2900万円
ため池の改修、ハザードマップ作成委託料など。

【商工費】

●中小事業者等支援事業費
2億3300万円(2100万円増)
紙媒体プレミアム付商品券を電子商品券にする計画。

【教育費】

●特別支援教育推進事業費
3600万円(400万円増)
新たに特別支援アビリティ配置。
●県立特別支援学校誘致事業費
3900万円(2200万円増)
文化財調査と測量設計委託費を市費で拠出。



●日本共産党市議団は▼これまで成果を出してきた家賃補助を廃止したこと▼会員数などの実態が明確にされていない同和運動団体への補助金は是正すべき▼プレミアム商品券の電子化は、高齢者への配慮など問題がある▼特別支援が必須な児童生徒は増加し、学校現場からの特別支援教育支援員の増員要望には応えていない▼県が計画している特別支援学校の誘致は、歓迎するが本来、県の予算で行う事業を市費で行うことは問題がある。以上の点を指摘し一般会計予算案には反対しました。

新型コロナウイルス感染症対策

補正予算(約1億2291万6千円)が可決!

主な内容は次の通りです。

【感染予防対策の強化】1850万円

●手指消毒液、防護服の購入

●保育所、認定こども園へのマスク・消毒液購入等の補助

●認定こども園保育料減額分の実施委託料増額

【学校の臨時休校に伴う課題への対応】
2572万円

●学童保育開所時間延長による指定管理料



の増額及び学童保育未利用者の利用料返還に伴う増額

●放課後等デイサービス事業、障がい者通所支援事業の時間延長分の委託料・給付費の増額

【市民生活・市経済への影響の最小化】
4868万円

●中小事業者計画的借入のための資金繰り・経営相談会の実施

●緊急経済対策資金の利子補給

国保基金の活用で国保税値上げ抑制を!

国民健康保険制度がH30年度に県単位へと広域化され、県は国保税の急激な値上げを抑えるために3年間は激減緩和措置を行うことになっていました。

しかし県は、この措置を反故にし、R2年度の宗像市の納付金は、26億4千万円(医療給付費分・後期高齢者支援分・介護納付金分)と増額になりました。

宗像市は▼医療給付費の増額分は(1億7千万円)国保基金残高(約11億6500万円)を一部活用し据え置く▼後期高齢者支援分は所得割を0.2%引き上げ、均等割と平等割をそれぞれ300円引き上げる▼介護納付金分は、所得割を0.2%引き上げ、均等割を1500円引き上げる内容を3月議会にて提案。この結果、一所帯当たり15万6429円となり、3316円(2%)の値上げとなります。

日本共産党市議団は「国民健康保険加入者は、農漁業者、自営業者や年金受給者など収入が不安定な世帯が多い。また現在、感染が広がっている新型コロナウイルスの影響がさらに深刻な状況となる。以前の大幅な値上げで積み上げてきた基金の活用などで値上げを抑制するべき」と国保税の値上げに反対しました。



共産党市議団も賛成

【不測の事態への対応】3千万円
共産党市議団は

宗像市独自の施策を要望

①住民税・国保税等の減免・免除の検討②感染影響が収束するまで差し押さえは控える③生活困窮者の相談窓口を庁舎内に設置④就学援助制度の基準を緩和⑤市の学力テストは今年度に限り中止することを要望しました。

今後市民の皆さんの暮らしを守るために力を尽くします。

総選挙で勝利し、野党連合政権への道を開く強大な党を

九州沖縄ブロックニュース

2020年1月21日発行 日本共産党国会議員団九州沖縄ブロック事務所 電話 092-526-1933 【部内資料】

九州沖縄いっせい宣伝 鹿児島市議選必勝訴え 日米共同訓練反対集会で連帯挨拶 真島衆院予定候補



九州沖縄いっせい宣伝の20日、まじま省三衆院九州沖縄ブロック比例予定候補は、

4月の鹿児島市議選をたたかう大園たつや、園山えり、たてやま清隆の3市議と街頭宣伝。「安倍政権を終わらせ、憲法を大事にする政治、格差是正・暮らし第一の政治、多様性・個性を尊重する新しい政治を

つくっていこう」と呼びかけました。19日は熊本県山都町での「オスプレイ来るな！日米共同軍事演習反対！山都地区集会」で挨拶。山本伸裕党県議、くまもと民主連合の鎌田聡代表・県議も参加。集会後、160人の参加者と「この空にオスプレイいらない」とコールしながら行進しました。

第4回 九州沖縄いっせい宣伝

九州沖縄8県で286人が参加のもと、190カ所で党の風を吹かせました。今回は、2月17日（第3月曜日）です。

自衛隊中東派兵中止せよ 閉会中審査で追及 赤嶺衆院議員



赤嶺政賢衆院議員は17日の安全保障委員会閉会中審査で、自衛隊の中東派遣問題で質問。自衛隊が中東地域で収集し、米国と共有する情報について、イランの航空機や船舶などの軍事情報は含まれるかと質したのに対し、河野太郎防衛相は、「特定の国の情報を排除する考えはない」とのべ、イランに関する軍事情報を提供する可能性を否定しませんでした。赤嶺議員は、「自衛隊が提供する情報が、アメリカの武力行使につながる判断材料になる。憲法上許されない武力行使との一体化になる危険がある」と強調し、自衛隊派遣は直ちに中止するよう求めました。

減税にこそ希望がある 全商連決起集会で情勢報告 田村衆院議員



田村貴昭衆院議員は19日、九州・沖縄の全国商工団体連合会・地方別新春決起集会（282人）で、消費税問題を中心に情勢報告。「日本共産党は、31年間の歴史でその悪税ぶりが証明された消費税を廃止することを目標に掲げるとともに、緊急に5%に減税

することを強く求めてきた。『5%への減税』が広く国民・野党の共通の要求となるように奮闘する」と、前日の第28回党大会で決定した決議を紹介し、「消費税増税に頼らず暮らしを応援する政治にこそ希望があると一緒に語っていきましょう」と呼びかけました。

歴史的な成功をおさめた党大会。党躍進、野党連合政権の道開こう



第28回党大会に出席した九州沖縄の各県代表のSNSから感想を紹介します。

●九州沖縄の参加者（写真）。改定綱領を力に、大会決議実践に踏み出そう。総選挙も地方選もがんばろう。団結を固めた5日間でした。（田村貴昭衆院議員）

●国民の苦難軽減を立党の精神とする日本共産党の一員であることに、改めて確信を深めるとともに、責任の重さを痛感しております。熊本に帰ってまた頑張っていきたいと思います。（山本伸裕熊本県議）

●30年ぶりの参加でしょうか！国政野党間の共闘、発展を実感。安倍政権退場へ、各党会派の挨拶に、拍手。環境活動家グレタさんを批判したトランプ大統領など各国指導者に志位委員長は「恥を知るべきだ」と強烈に批判した。環境危機は待った無し。持続可能な社会へ、日本共産党は、大会決議にSDGsジェンダー平等社会実現など掲げました。自己変革も呼びかけました。誠実に、学び実践。（瀬長美佐雄沖縄県議）

●日本共産党第28回大会の全日程が終了しました。一部改定され、豊かに発展した綱領を手に、そして全国のみなさんの経験を学び、実践して、県議選挙なんとしても勝利し、沖縄から野党連合政権を切り拓くためにがんばります。（島袋恵祐沖縄県議予定候補）

お困りの時は
新留まで連絡を!

新型コロナウイルス感染症対策の

3月追加補正予算(1億2291万6千円)が可決

3月議会最終日に「新型コロナウイルス感染症
に対する緊急対策の補正予算」が可決しました。
主な内容は次の通りです。

①「感染予防対策の強化」1千850万8千円

②「感染症予防対策」

◎手指消毒薬、防護服の購入(769万7千円)

◎保育所、認定こども園へのマスク・消毒液購入
等の補助(800万円)

◎保育所等の臨時休園等への対応(60万円)

◎認定こども園保育料減額分の実施委託料増額

〔学校の臨時休校に伴う課題への対応〕2千57
2万2千円

①学童保育、放課後等デイサービスの対応

◎学童保育開所時間延長による指定管理料の増
額(1千388万5千円)

◎赤間小学童保育開所までの預かり事業

◎学童保育未利用者分の利用料返還に伴う増額

◎放課後等デイサービス事業、障がい者通所支援
事業の時間延長に伴う委託料及び給付費の増額

②学校給食休止への対応

◎学校給食費(3月分)の保護者への返還に伴う
諸経費(147万2千円)

〔市民生活・市経済への影響の最小化〕4千86
8万6千円

①中小事業者の資金繰り対策

◎計画的借入のための資金繰り・経営相談会の実
施(457万6千円)

◎県緊急経済対策資金の利子補給(4千290万円)

〔不測の事態への対応〕3千万円

共産党市議団は市民から

寄せられた声を取り上げ質問

〔小中学校休校について〕

▼今年度の全国学力テスト及び市独自の学力テ
ストは今年度に限り中止することも検討しては
どうか。

(市)全国学力テストは、4月実施は中止になっ
た。市の学力テストは、今後の状況を見極めなが
ら検討する。

▼就学援助制度の基準の緩和ができないか。

(市)国の動向を見極め、必要性等を検討したい。

〔市民の生活支援〕

生活困窮者の相談窓口を庁舎内に設置する考え
はないか。

(市)現在の福祉課の窓口で対応する。

▼住民税・自動車税等の減免・免除の検討を

(市)個々の状況を聞き取り、柔軟に対応したい。

▼感染影響が収束するまで、差し押さえは控える
ことができるか。

(市)法律上困難。納付に関する相談は柔軟に受
け付ける。

つぶやき

この「つぶやき」では、もう安倍政権
の失態を記載したくないと私は思っ
ているが・・・どうしてもペンを走ら
せよう！許せない！今もパソコンに
向かって悔し涙が溢れてくる！

閣の中で行われた前代未聞の不正。安
倍首相の妻、昭恵氏らが関与した小学校
に国有地が異常な値引きで払い下げら
れた森友問題。この不正に、自分の命を
かけ告発した近畿財務局職員赤木俊
夫さんの妻が国と元財務局長を提訴し
た。その時、安倍首相が報道陣に囲ま
れ「痛ましい出来事であり、本当に胸が痛
みます。改ざんは二度とあってはなら
ず、今後もしっかりと適正に対応して
いく」と・・・しかしその発言した夜、自
民党の岸田政調会長と会食したと報道
されている。「胸が痛みます」と言っ
た口が濁かぬうちに・・・驚き愕然とする。
「私や妻が関与したということになれば、
総理大臣も国会議員も辞める」と答
弁したこと改ざんの発端になったの
に・・・本当にヌケヌケと(こんな言葉
は使いたくないが、この言葉しか浮かば
ない)

先日の参院の予算委員会、共産党の
小池晃議員がズバリ！安倍首相に「人
としての心が少しでもあるならば、(赤
木俊夫氏)この命がけの訴えに答えて、再
調査する」というべきだ」その通り！関係
者の証人喚問で事実を明らかにするべ
きだ。真面目な職員が命を絶ち、国会で
嘘がまかり通ることを許すわけにはい
かない！

先日、しんぶん赤旗のコラムでは、共
産党の田村智子議員の質問での安倍首
相のヤジについて記載があった。質問の
最後に「反省もなく、責任も取らず、自
分と妻を正当化することが、どれだけ国
家公務員の仕事を壊しているか」と述べ
たあと、質問の時間表示が「0」になっ
た途端、自身の腕時計を指しながら「時
間、時間。時間が来ている、時間」とヤ
ジを飛ばしたと。



人ひとりや二人が亡くなっているの
にヤジで返すその態度に憤る！

こんにちは
しんども久味子です

NO603 2020年4月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21TEL・FAX 35-5122
<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

交通弱者の切実な声に



市は応え、必要な施策の検討を！

共産党市議団

「まちづくりのアンケート」では、今年1月から取り組んだ「まちづくりのアンケート」では次のような切実な声が届いています。

ユリックスに行きたいと思っても、交通の便が悪く、せめて赤間駅から1時間に1本ぐらいバスがあれば・・・これは年寄りのわがままですかね。
(70代・女性)

ユリックスのアクアドームを利用しています。車の運転が不安になった時、利用しようと思ってもコミュニティバスではとても不便で通えなくなるのではと思っています。
(70代・男性)

赤間駅発の最終バスが早くなりました。今まで23時でしたが、22時台になり、このことが生活上、大変ネックになっています。
(40代・男性)



運転免許証返納を考えるが、公共交通の便を考えると現状は不可能。余りに不便で、生活が成り立たない。タクシー利用では生活が圧迫しそう。何らかの対策を望む。
(60代・男性)

このような声を取り上げ質問しました。

(新留) 文化の拠点であるユリックスへのバス路線を充実できないか。

(市) 東郷駅(日の里口)からユリックス間を現在、1日4往復運行している。R2年4月から西鉄バスの待機所を変更することから現在の2倍程度に増便できる見込み。

↓赤間・河東・吉武など各方面からの路線も検討して欲しいと要望。

(新留) 西鉄直方鞍手宗像線廃止によって、赤間駅南口から日赤看護大行、日赤看護大から天神行のバス路線の終点をグローバルアリーナまで延長することを検討できないか。

(市) 西鉄バスに代替策の検討を要請してきたが、路線を延長する余力がないとのこと。

当面の間、現行のコミュニティバスで対応。

↓すべての便ではなく、特に高齢者の利用時間帯だけでも検討してほしいと要望。

(新留) 赤間駅南口の最終バスの対応について西鉄バスと交渉を検討ができないか。

(市) 西鉄バスとの協議をすすめていきたいが▼利用者が少ない▼乗務員の労働環境の改善を理由に復活させることは難しい。

公共交通事業は、自治体の重要な事業です。できないことを理由にせず、どうすれば市民の足を確保できるのか、この施策を検討することが「まちづくり」の求められていることと認識をお願いします。

つばき

新型コロナウイルスは、世界中で猛威を振るい先日、安倍首相は「緊急事態宣言」を出した。福岡県もその対象地域となった。

私も毎週の駅立ち(駅でこの「こんにちはしんどめ久味子です」を配布)をどうしよう?この間は通常通り行ってきた。JRの利用者が減少し配布枚数は減ったけど、いつものようにビラを受け取ってもらう方からは「ご苦労さん」などの言葉もかけてもらったりしていた。しかし今回の「緊急事態宣言」を受けて苦渋の選択で、しばらく駅でのビラ配布は自粛し、今後は感染状況等を見て判断することに。長い間続けてきたが、こんな事ははじめてだ。(癌の治療入院で自ら活動を停止したことはあったが)市民の皆さんにお伝えしたいことは、引き続き、このビラを発行し、少しでも地域に配布し、引き続き新留のホームページにはアップしてありますので、ご覧いただければと思っています。

さまざまな所でコロナウイルス感染症の影響が広がっている。わが家も京都にいたが、全部キャンセルしたそうだった。「また、いつでも旅行はできるよ」とメールを送ったが、そして一男の連れ合いのEちゃん、これまでの幼稚園勤務から保育園勤務に転職。仕事が変わって大変な中、さらにコロナ対応でさぞかし忙しい日々と思いき、メールすると「怒涛の1週間で、Yさんが毎日ご飯作って助けてくれました。幼稚園と全然違うし、覚えることや業務がたくさんあって・・・頭パンク寸前です(笑)でも先生達に助けってもらっています」「Eちゃんの人柄で乗り越えられるよ!」「はい!笑顔と元気が取り柄なので、頑張ります(笑)」とのやり取りフフフ・・・本当に明るい娘です!一男にはもったいない連れ合いさんだ。

しかし、各保育園では子ども達の命と健康そして遊びや安全な保育活動をどう保障するのか、先生達は日々心労が絶えないだろう。



こんにちは
しんどめ久味子です

NO604 2020年4月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

コロナウイルス対策

「もう商売を続けられない」「4月になってお客さんはゼロです」

共産党市議団(新留)の聞き取り調査で悲痛な声…

私は、いま地域の小規模店舗や事業所をまわり聞き取り調査を行っています。

「もう、この先どうなるのか・・・」「家賃の支払いができるか、不安で」

飲食店、ケーキ屋さん、布団店、観光バス会社など小規模店舗や事業所に足を運べば、悲痛な声が次々にあげられました。既に、閉店している店舗も複数あります。

市内の経済活動が一気に冷え込み、立ち直れない事業者が今後増える状況です。

こんな時こそ、国や県の施策を待たずとも、市内業者の経営が継続できるような市独自の支援策を早急に検討するべきです。

共産党市議団(新留)

市への要望を申し入れ(4月13日)

議会では、執行部に対し議会事務局を通して、質問・要望をあげ、その項目を取りまとめ執行部へ申し入れるといった対応を取っています。

*これらの対応は、職員が市民のみなさんの多岐にわたる対応に十分な体制が取れるようにするため、申し入れの内容は次の通りです。

【地域経済を保障するための市独自の施策を】

●埼玉県川口市は、小規模業者に事業継続を支援するための支援金として、一律10万円の給付金(総額15億円)を出すことを決めました。国の給付金制度に漏れた事業者も対象とする。

●静岡県富士市では、とりあえず生活支援として市民1人あたり1万円を給付する。

●どちらも財源は財政調整基金を活用するとしています。

国も県も「補償はしない」と明言。感染防止を最優先に行うならば、補償は当然の施策。こんな時こそこれまで積み上げてきた基金(総額約200億円)の一部を活用するべきです。

市民からは「宗像市はこんな時に何もしてくれない」「北九州市や古賀市では子ども達への学習支援を独自にやっている」などの声もあがっています。

▼埼玉県川口市や静岡県富士市などの独自の施策を参考に市民の命・暮らしを守るための宗像市独自の施策を求めます。

▼県緊急経済対策資金の利子補給など、貸付の返済期限が2年となっています。コロナウイルス感染症が長期化する恐れから、返済期間の延長を県に要望してほしい。



*紙面の下部、続きは裏面に掲載しています。

つぶやき

市内の商店や事業所をまわれば次々に「あっ!このパン屋さんも潰れている。テナント募集の張り紙が・・・私はこの「メロンパンが大好きだったのに・・・でも、廃業して生活は大丈夫だろうか?まだ働きざかりの世代の店主だったけど・・・」と・・・

「自粛と言うのなら補償をセットに!」日本共産党が当初から掲げていた政策は、どこでも共感の声が寄せられる。そして、党の政策のひとつである「国民一人に10万円の現金給付を早急に!財源はとりあえず国債発行で。そして高額所得者にも給付するのは不公平と言うのであれば、新型コロナウィルスが収束してから課税し、税金で返納してもらおう!これにも「いいね!ぜひ!安倍さんに言ってよ!」「とにかく早く対策を実現してほしい」と共感と激励の声も!

しかし安倍首相は、1世帯あたりの布マスクには、当初の200億円を遥かに超え、460億円程になると・・・そして、今度は、自宅でゆっくり過ごしている自分の生活をネットにアップして・・・これが日本のリーダーかと思うと情けない!

テレビでは、ネットカフェで暮らしていた若者が店の閉鎖で住まいを失い、仕事もなく、手持ちのお金は900円程度。「行くところもなく、野宿しなくては・・・」と訴えているこんな状況なのに・・・愛犬を抱き、テレビを視聴している安倍首相の姿を重ね合わせ、国民の痛みなど、どう感じているのだろうか?憤慨してしまふ。

伊豆市長も独自の施策がなかなか見えてこない!今回の申し入れにどう対応するのか・・・またみなさんには市の対応についてはお伝えします。

私はできるだけだけ市民の皆さんの声を拾って届ける。市民のみなさんの命、暮らしを守るために力を尽くす!しかし、自粛要請のあり、みなさんとの対話や面会には気を使う・・・メール、電話、FAXなどでご意見、要望をお寄せください。



こんにちは しんどめ久味子です

NO605 2020年4月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21Tel・FAX 35-5122

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

【学校教育・学童保育事業・保育園運営状態】

①学童保育運営について

▼長期にわたる休校措置対応で、支援員の待遇や労働状態を把握しているか。
▼全児童生徒対象に希望者のみ、学校施設を利用し、午前中に学習支援（教員が対応）を行う。その後、学童利用者は通常通りとする検討ができないか。

②保育園や学童ではマスク等の支給が充分ではないとの声がある。

「手作りマスク」の材料等は市が一括して業者に注文し、マスク製作を手掛けている市内業者に依頼し、各学童、保育園、介護施設等に配布してはどうか。

③学校教育の学習支援をオンライン化で行うためにどのような問題や課題があるのか明確にしてほしい。

●インターネット環境が整っている世帯数。

●インターネット環境が整っていない世帯にはどのような手立てが必要なのか。

●離島への学習支援のオンライン化は可能なのか。

●学習支援のオンライン化の予算はどの程度か。

④各学級でこれまで学習支援を必要としていた児童生徒や家庭環境に困難性（食事や経済的に不安定な世帯、虐待等の恐れなど）のある世帯には担任等で子ども達の近況をつかむ手立て（可能な限り家庭訪問などで）を取って必要な指導援助をしてほしい。

⑤各支援制度等の情報も充分でない世帯には、それらの情報を個別に提供し、相談窓口などの情報も適切に行ってほしい。

支援が受けられるのに受けていないということがあるようにしてほしい。（児童手当の増額、税金の免除や猶予など）

⑥家庭相談室で相談に応じてきた世帯は、この休校の間でできるだけ子ども達の状況をしっかりとほしい。



日本共産党市議団で伊豆市長に 「新型コロナウイルス感染防止対策の緊急申し入れ」

共産党市議団は、伊豆市長に「新型コロナウイルス感染症対策の緊急申し入れ」を行ないました。(4月17日)

当日は、副市長・総務部長が対応しました。「市独自の支援策を県内の自治体も踏み切っている。本市でも独自の施策を」と強く求めました。これには「28日に臨時議会を招集して頂き、市独自の支援策も提案したいと考えている」と前向きな回答をしました。



副市長(右)に申し入れを手渡す末吉議員団長(左)

申し入れの内容は、次の通りです。
【相談体制の抜本的強化について】
①本市が所管している相談窓口の体制を抜本的に強化すること。

②国及び県や関係機関に対し、相談、申請の受付窓口など万全の体制を要請すること。
③感染予防の観点から、窓口に来訪しなくても申請手続き(郵送など)が出来るよう改善すること。

【市民の医療・健康を守る体制について】
宗像医師会及び関係機関と速やかに協議の場を設定し、以下の課題について取り組むことを要望

(1) PCR検査体制
①感染拡大を防止するために、基本的に医師が必要と判断し検査が行えるよう改善すること。

②PCR検査を市内でも行えるよう、宗像医師会と十分な協議を行い、検査機器の確保、検査指導、財政的支援など、必要な措置を講じること。

③PCR検査と合わせて、抗体検査を行うこと。
(2) 医療体制について
①発熱外来の診療をできるだけ集約して行えるような体制を構築すること。

②軽症、中等症の入院施設を市内および福津市で確保できるようにすること。
③軽症の感染者のため、ホテルなど宿泊施設を確保すること。

④市内の医療機関や急患センターでは、防護服、医療資材の不足が深刻化している。
防護服、医療用マスク、ゴーグル、人工呼吸器、消毒剤などの供給を急ぐよう、国や関係機関およびメーカーなどへの働きかけを要請すること。

⑤介護施設や保育園、学童施設などでマスク等が不足している現状から、市内で「手作りマスク」を制作している主婦等のサークルや布団店などに、市が材料・作業手当などを負担して、マスクの作成を依頼してはどうか。



申し入れを行う議員団(手前より) 末吉・植木・新留

*紙面の都合 縦向きは裏面に掲載しています。

つぶやま

コロナウイルス感染症が拡大する中、街の様子も一変している。人の通りが少なくなり、商店が閉店して寂しい通りも...
でも、今までにない光景を目にして、気持ちがあっさりすることも。先日、地域に議会報告のビラを配布していたら、広陵台の児童公園から子ども達の元気な声が聞こえてきた。いつもは、天気の良い休日には、何人かの親子連れを見ることであっても、公園の中で子ども達がたくさん遊んでいる。よく見ると中学生のお兄ちゃんやお姉ちゃんも一緒にドッチボールをしている。この頃は、地域で異年齢の子どもが遊ぶ姿をほとんど見かけなくなったが、この「コロナ」で一緒に遊ぶと言った経験がうまれている。いいこともあるなあ。

日本の子ども達は、忙しくてなかなか野外で友達と身体を使って遊ぶことが少なくなり...なんて子ども達の身体が発達に警鐘を鳴らす統計もあるが、今は見ていて子どもらしさを感じた。中学生もこの間、部活動も地域の運動クラブも塾も習い事もほとんどが休みの状態。そんな中で子ども達の元気な姿にこちらもほっこり、そして元気をもらい、ビラ配布の足取りも軽くなった。

しかし、長期の休校措置に苦しい胸の内を話すママ達もいる。「もう限界ですよ。どうしても子どもを怒ってしまっても多くなって...」「ひとりで留守番させることもあって、やっぱり心配」「でも、仕方ないですよ。早く終息してくれないかと願うばかり」との声も...

やっと、宗像市も独自の支援策を検討しはじめたようだ。具体的には、28日に開会される臨時議会にて提案される。共産党市議団で申し入れた「市独自の支援策の検討」は、一歩前進となったが、スピード感を持って、いま困っている市民に支援が届くように引き続き要望していきたい。お困り事、ご意見要望などありましたらお声をかけてください。



こんにちは
しんどめ久味子です

NO606 2020年4月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

⑥「コロナ対策による空き巣・入盗確保に対する国の支援金は、国と自治体で（折半）。福岡市が行うような支援金の上乗せを行うこと。」

【暮らし・経済対策について】

日本共産党はこれまで、「国費は補償させない」と要求してきた。

(1) 事業者の経営支援について

① 小規模事業者へ本市独自の補償を行うこと。

② 家賃、従業員の給与、リース料など、固定経費に対する補填を行うこと。

③ フリーランス（個人事業者）には、社会保険料、住民税、法人税などの減免措置を講じること。

④ 緊急貸付制度は、手続きが煩雑で時間がかかりすぎており、改善すること。

(2) 文化・芸術関係団体への支援について

① 中止、延期で生じた損害の補償、会場使用料の減免措置を講じること。

(3) 介護事業所に対する支援について

感染症対策の必要経費、デイケア中止などによる減収分を全額補償することにも、各事業所の実態を調査すること。マスクや消毒剤など必要経費や減収分の補償をするよう国に求めること。

(4) 生活保護制度の周知を「市政だより」「一面」などでおこなうこと。

「コロナ感染拡大の影響によって、派遣切りや、雇い止めなどが起きており、急激に生活苦に陥る危険が高まっている。最後のセーフティネットとしての生活保護の活用が求められており、厚労省からの申請受理に関する通達の遵守や制度の周知を図ること。」

(5) 消費税を5%に緊急減税するよう国に要請すること。

【教育・子どもの対策について】

(1) 学校教育

① 学校の再開については、科学的見地を踏まえた合理的な目安で行うこと。また学校再開にあたり、子どもたちの心身のケアを大切に、遅れを取り戻す学習ではなく、個々の実情に即した計画にすること。

② 休校中の学習支援をオンライン化する場合、課題や問題を明確にし、教育の機会均等が損なわれないようにすること。

③ 今年度は市の学力テストは中止すること。

④ 「3密」が回避できる環境を整え、感染防止対策に万全を期すこと。

⑤ 学校給食費の徴収にあたっては、収入の激減による減免制度を検討すること。

⑥ 特別支援が必要な児童・生徒の生活状況について、十分把握することにも家庭での支援が必要な場合の対応を適正に行うこと。

⑦ 就学援助申請は、認定基準の緩和措置を図ること。

(2) 学童保育

① 支援員の確保や待遇、労働条件、子どもたちの保育状況など、各学童保育所の実態を把握すること。

② 長期となっている休校措置で、学童保育の支援員の確保として、アルバイト先が休業となっている教育大生など雇用する検討を。



コロナウイルス対策
臨時議会 (4月28日)

市独自の生活支援 住民の声で前進!

市内事業者に支援金30万円支給(売上15%減の事業者)と

臨時職員の緊急雇用30人!

支援の目的

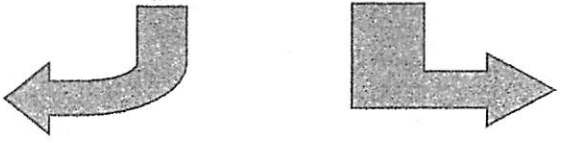
- 市の経済環境を悪化させないよう、事業者を倒産から守ります。
- 市民の生活不安を軽減するため、新たな雇用の機会を創出します。

事業者向け支援
487,500千円

【市内事業者への助成等】

- コロナ感染拡大の影響で2月~5月の間、売上げが15%以上減少した市内小規模事業者に30万円の支援金。
- 市内中小企業小口事業資金の借り換えに伴う保証料の返金免除。
- 専門家による「資金繰り・経営相談窓口」の設置期間の延長。
- 飲食店等応援プロジェクト「#宗像エール飯」の取り組み強化。

518,500千円
(補正予算額)



【臨時職員の緊急雇用】
●失業者や休業等により減収になった者等を30人臨時採用
(臨時的任用職員、会計年度任用職員)

市民向け支援
31,000千円

★事業に必要な予算の財源は、財政調整基金を活用するとしています。
今回の市独自の生活支援は、商工会、観光協会などの各団体や住民の声、そして共産党市議団の申し入れなどによって行政を動かしたものです!
今後は、コロナウイルス感染症が終息するまでどう継続的な支援を行っていくのか、さらにもみなさんの声を届けていきます。

こんにちは しんとめ久味子です

NO607 2020年5月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21ℓ・FAX 35-5122
<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

つぶやき

コロナ感染は深刻な状況に...宗像市でも感染が10例となった。市民にも不安がますます広がってきている。全国でもどこで感染したかわからない市中感染が止まらない。入院にたどり着けず命を救えない事態も...しかし医療崩壊が始まっているという認識に立ってなかなか対策を取らない安倍政権!最も差し迫っているPCR検査体制の強化や医療現場への財政支援の予算は、約25兆6900億円の内、わずか1500億円程度のままだ。医療現場への財政支援より「経済活動の回復」に1兆を超える予算を組むという。経済より今は、国民の命を守る予算に!これが多くの国民の声だ!

そんな中、宗像市も独自の支援策を提案してきたことは、一歩前進だ。共産党市議団は、国や県が個人や事業者者に給付金は考えていないと表明した時点から一貫して、市独自の給付金を要望してきた。今回は、世論の力、各団体から寄せられた切実な声が行政を動かすことができた!言い続けること、諦めないこと...これが教訓だ!

私の議員活動も今の状況を考慮していろいろ取り組まなければならぬことが増えた。外出時のマスクは当然だが、できるだけ面会の時間を短縮する工夫をする。党関係の会議の在り方もテレビ会議とやらをはじめしてみる試みも。上手くできるだろうか?何せ機械に弱い私には苦痛だが「3密」対策となれば仕方ない。

もうひとつは、1カ月ほど休止している「こんにちはしんとめ久味子です」の駅での配布だ。長年、続けてきたのでどうも生活リズムが崩れてきているような?駅立ちの前日は「乾杯!」はお休み(週2日はアルコール抜き)と自分で決めていた。ところがどうもこのルールが守られていない(笑)そして早起きも・休校になって子ども達の生活リズムが崩れるのと同じく、

いかに!いかに!立て直す努力をするぞ!今夜から!

コロナウイルス対策
臨時議会 (4月28日)

臨時議会の質疑で明らかになったこと

特別定額給付金「1人10万円」98億9,156万円など

【緊急雇用創出事業費】3,100万円

- 臨時職員を30人採用。
- 新型コロナウイルス感染拡大により、失業や収入が減るなど影響を受けた市内居住者が対象。
- 雇用期間は最長R3年3月末日まで。
- 庁内での事務作業が主な業務。
- 特別定額給付金の事務業務でも40人募集。



【地方創生臨時交付金】(国費)

- 本市の交付限度額は、3億5,100万円(R2年5/1福岡県の資料より)
- 活用の用途は、感染拡大の防止策、地域経済、住民生活支援等で事業計画を国に挙げる。

共産党市議団は、この交付金の活用で医療現場などの財政支援を要望。

【緊急経済支援事業費】4億8,750万円(市費)

- 小規模事業者支援金30万円給付
*売上15%以上減少した事業者
- 対象の1500事業者を超えた場合は、予算額が到達する前に、予備費等で対応したい。
- R2年2月～5月までのいずれかの月の売り上げが対前年度比で15%以上減少していれば対象となる。
- 青色申告及び白色申告も対応する。
- 複数営む事業者についても1事業者一律30万円となる。
- 新規で創業した場合は、R元年11月～R2年1月の3ヶ月の月の平均額をR2年2月～5月の比較で15%以上減少なら対象。
- 住民票が市外で市内に店舗等があれば対象。
- 本市の市民でも店舗等が市外にある場合は対象外。
- フリーランスを含む個人の方でも、事業収入があれば対象。
- 国・県の給付金と重ねて受給できる。
- 新型コロナが長期化した場合は、その時の状況をみて検討する。



【特別定額給付金】98億9,156万円(国費)

- 市民1人当たり10万円を給付
- *対象/R2年4月27日に本市の住民基本台帳に記録されている者(9万8千人)
- 給付時期/最短で5月22日頃で調整
- 給付の仕方/郵送とオンラインによる申請
- 基金からの立替は検討していない。国からの補助金を原資として交付する。
- 手続きができない方(障害のある方、高齢者、基準日以降に亡くなった方など)は「代理申請」の手続きで給付する。
- DV被害を受けてある方で4月末までに申し出ができなくても受付を行う。
- *給付金がDV被害者に給付されていない状況なら世帯を分けて給付する。
- *世帯主に給付金が振り込まれてしまった後でも給付を受けられます。



こんにちは
しんどめ久味子です

NO608 2020年5月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21E・FAX 35-5122

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

政府は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐための「緊急事態宣言」を、全国を対象に5月末まで延長することと決定した。市民も延長は覚悟していたものの、精神的にも肉体的にも限界に近い心境の中、切実な市民の方々から声が届く。

自由ヶ丘にお住いの高齢者の方からFAXが届いた。「中学校と小学校に通う孫が4人。突然の休校に共働き家庭で子ども達だけ。外にも出ず、勉強もせず、心を病んできています。剣道やラグビーもしていたのに、体力の衰えも心配です。9月からの入学との検討もあっていますが、急に大改革をこの時期にできるはずがありません!むちゃくちゃなことを言う知事さん達に採れます。学校職員や学童の指導員、それ以上に児童生徒がコロナでなく、心身ボロボロになります。一日も早い登校ができますように祈る思いです。また高齢者に対して、家に居なさいとすべての行事が中止。買い物にもマスクがなく、市役所に何度も岡垣町や芦屋町みたいにマスクを配布してほしいと訴えたが反応なしです。お力を貸してください」と。切実な声を寄せて頂いた。

さらに本市も休校の延長が決まった。先ほどの高齢者のお孫さんは、今年中学入学だったが、親が運動場で入学手続きに行き、孫は学生服きて自中の敷地に入っていますと。6月からとなると夏服になりますと。孫たちの顔を見ると涙が溢れそうと。と綴られていた。

学校の休校で、憲法で保障されている教育を受ける権利、学習権をどう守ってあげられるのか、具体的な手立ての検討が急がれる!さらに市に要望したい!子どもが遊び、育つ権利を保障するのは政治の責任だ。

子ども達の声が消えた学校は、学校ではない。子ども達が戻っていく学校を!豊かで楽しい場所に戻して!子どもに!そんな思いを「子ども」の日に心に刻む。



つぶやき

コロナウイルス対策
(5月11日)

日本共産党市議団 市長に申し入れ(第2弾)

「地方創生臨時交付金」(約3億5千万円)の使い道を要望

日本共産党市議団は、2回目の「新型コロナウイルス感染症防止対策の緊急申し入れ」を伊豆市長に行ないました。(5月11日)当日は、副市長と総務部長が対応しました。

今回の申し入れの内容は、国の「地方創生臨時交付金の限度額(約3億5千万円)が確定したことを受け、医療現場への支援、市民生活への支援策及び暮らしと営業に対する補償の強化を迅速に行うことを求めました。

*当日、前向きな答弁が行われた点についてもお知らせします。

【市民の医療・健康を守る体制について】

- ① 不足している感染防止資材(防護服や医療用マスクなど)を市独自で供給すること。
- ② 医療機関(歯科も含む)に一定額の支援金の検討を行うこと。

↓ 前向きに支援する方向で福津市と協議したい。

- ③ 宗像医師会と協議し、PCR検査センターの設置を行うこと。

↓ 実施の方向で医師会、福津市と協議中。

- ④ 本市の民間の医療機関とも相談し、市内数ヶ所に発熱外来の設置を行うこと。

【暮らし・経済対策について】

- ① 高齢者世帯など分別ごみを自宅前で収集できるように検討できないか。
- ② 宗像清掃工場内の北側資源物受入施設の混雑を緩和するために開業時間を平日の9時〜19時までの受入れ体制を検討すること。
- ③ 宗像市緊急経済支援事業の手続きの簡素化。
- ④ 市小規模事業者緊急経済支援金の対象要件を緩和すること。

↓ 商工会などからも声があがっている。絞り込むことはせず、広げていきたい。次の補正予算では検討したい。

*市は22日の「臨時議会」に、この要件の緩和を提案する見通し。

⑥ 自粛要請が長期化した場合は、小規模事業者への本市独自の経済支援事業を継続して行うこと。

↓ このような施策をしなければならぬと考えられている。

⑥ 介護事業所、学童保育所、認可保育所及び届出保育所は、自粛に協力するものの、社会的業務のため日々事業を休止せずに行っている。これらの事業所に対し「感染症対策事業支援金」の支給を検討すること。
* 詳細の都合で続きは裏面に掲載しています。



つぶやま

先日は、街頭に出て日本共産党の政策を訴えた。集会や訪問などは、この自粛要請の中、難しい状況だが街頭ならまだ3密にはなりにくいと考え取り組んだ。今の安倍政権の後手後手の対策には共感の声もかけられた。

ある自治会の集会所の前で訴えていたら、集会所の窓から「頑張ってよ!」「共産党さんが頑張ってよ」と激励の声。訴えの後、集会所にむかい「何をされているのですか?」「福社会でいまマスクを作っているんですよ。出来上がったら町内の皆さんに配ります」「すごいですね。でもいいことですね。アベノマスクは、なかなか届かないですからね」「あ、アベノマスクはもういらん、いらんよ。私達は手作りするんやけん」「そうですね。466億円もかけてですね!」「そうそう!もったいない。もつ他に使ってほしいよ」と話が弾む。

本当に国民は自粛要請にも協力し、足りていないマスクは、どんどん素敵な手作りマスクを作ってお互いに協力し合う。飲食店を応援するためには、「井宗像エール飯」(テイクアウトを行う店舗のとりまとめ、情報発信など)で応援したり・・・知恵と工夫をして、市民力を発揮している。

学校の休校措置も25日から全面開校し、6月からは給食も開始となる。学校からの通知を見た保護者からは、感染防止の具体的な対策が記載されていないことに不安の声も同時にあがっている。「先日の登校日には、消毒液もなかったと子どもから聞いた。マスクをつけてない子どもには学校からも特にフオロイがあるわけもなく・・・感染拡大に影響のあるトイレには子ども達は通常上靴で行き、そして教室にもその上靴で入る。給食時間はどうやって食事をするのか・・・不安」とメールが届く。

コロナウイルス感染が終息した中で学校の再開ではない。子ども達の命を守り、学校生活をどう取り戻すのか、想像力を働かせて、市に十分な対応を求めていきます!

こんにちは
しんとめ久味子です
NO609 2020年5月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

【教育・子どもの対策について】

①児童手当・就学援助受給世帯に1人当たり「お米券」の支給を行うこと。
②市内の小中学校の児童生徒に1人2千円程度の図書券の支給を行うこと。

↓児童手当・就学援助受給世帯には、お米券に給付金等の予算化を検討したい。

* 22日の臨時議会でも市は●「宗像市ひとり親世帯（約6900

世帯）応援金」として1世帯につき3万円の給付●「宗像市子育て世帯応援金」として国の「子育て世帯への臨時特別給付金」に上乗せし、対象児童（約13751人）1人につき1万円の給付金を支給する内容を提案する見通しです。

③子ども達の学びの権利を守るために、オンラインでの授業を保障するためにできることから検討を始めることを求める。

↓臨時議会で、ITCの活用により子ども達の学びを保障できる環境について予算化したいと答弁。

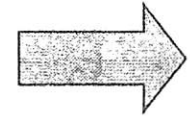
④この離島の学校については、オンラインでの授業を検討することは困難な状況があるため、児童生徒数から鑑み、学校の再開の検討を行うこと。



コロナウイルス対策
臨時議会 (5月22日)

「新型コロナウイルス感染症に係わる緊急支援対策」を提案

12億1800万円補正予算



全員賛成で可決!

子育て分野
1億6千万円



- 【ひとり親世帯応援金】**
- 対象者 / 児童扶養手当受給者(約 690 世帯)
 - 支給額 / 1世帯 3万円
 - 支給予定日 / 6月11日
- 【子育て世帯応援金】**
- 対象者 / 児童手当受給者(約 13,751 人)
 - 支給額 / 児童1人につき1万円
 - 支給予定日 / 6月10日

教育分野
8億9千万円

- 【学びを保障する ICT環境整備】**
- 児童生徒1人1台の端末整備
 - 学校通信ネットワークの高速大容量化
 - 貸出可能なモバイルWi-Fiルーターを整備

事業者支援
1億5千万円

- 【小規模事業者緊急支援金】**
- 支給要件緩和の内容
→市内在住の個人事業主に
については従業員数の制限を廃止。
- | | | |
|-----------------|--------------|----------------|
| 緩和前 | サービス業 / 5人以下 | その他の業種 / 20人以下 |
| 緩和後 | 従業員数の要件廃止 | |
| ●対象事業者数 / 約 500 | ●給付額 / 30万円 | |

生活支援
1400万円

- 【住居確保給付金】**
- 1ヵ月平均支給額/3万8千円
 - 延べ支給者数/約 75 人(見込)
 - 平均支給額/最大9ヶ月

★財源については、「地方創生臨時交付金」(国費)「国庫補助金」「ふるさと基金」などを活用。日本共産党市議団が申し入れた内容(小規模事業者緊急支援金の対象要件の緩和・子育て世代への支援金など)も実現しました!今後も市民のみなさんの声を聞き、議会で取り上げていきます。

★コロナ問題での相談は随時受け付けております。お声をかけてください。今後も市民のみなさんの命・暮らし優先の市政をめざして頑張ります!

こんにちは
しんどめ久味子です

NO610 2020年5月・6月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21E・FAX 35-5122
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

先週から、私の駅立ちも自粛解除。赤間駅では、利用者数はまだ元に戻っていない。駅に来るバスは、ひとりも乗っていない路線バスも数本見られた。教育大前駅では、高校生が「今日は出校日で学校です」と数人の学生が利用していたが、まだまだいつもの風景とは違う。

でも久しぶりの出会いに「おう!日常が戻ってきましたね!」と声をかけて頂いたり、「久しぶりですね」と笑顔で挨拶して頂いたり...嬉しい!しかし、私の体調がまだまだ戻らない(笑)

この間、早起きをサボっていたため、私休校していた子ども達も25日から再開だ。生活リズムを取り戻すためには子どもも親もそして先生達もしんどいのではない?少しずつ元の生活を取り戻してほしい。しかし、学校再開には、感染防止対策が求められる。教職員の新たな負担が心配だ。どうしても「密」になることが多い教育現場でどう対策を講じるか、知恵を屈して取り組んでいかなければならない。

今回の「コロナ」で社会の在り方、働き方、コミュニケーションのとり方など変わっていかねばならないことがたくさん見えてきた。

学校も40人学級を続けていいのか?教員はこれまでの人数でいいのか?オンラインでの授業のメリット、デメリットは?といろいろ変化を求められる。現場の先生や子ども達の声を受け止めながら、丁寧に検討して欲しい。

さて、23日の世論調査(毎日新聞)を見れば、安倍内閣の不支持が6%、支持が27%に。黒川氏の定年延長そして賭けマージャン等で国民の信頼は大きく後退している。もう呆れて言葉が失う。しかしこの間、国民の安倍政権への抗議の声で政治を動かしてきた!検察庁法改正、国民一人当たりの10万円の給付金、学生への支援金など声をあげれば実現への道がひらけてきた!

「諦めず声をあげ続けよう!」
人間らしく生きて
いける社会へ!



つばゆき

6月議会の日程

6月議会は、コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、日程等に変更があります。通常では、55分（質問・答弁を合わせて）の一般質問を30分に縮小することが議会運営委員会で決まりました。

議員によっては、一般質問を行わない方もいますが、日本共産党市議団はこの間、コロナウイルス感染に関する市民の皆さんから要望等を受けています。そこで今議会は、「コロナウイルス感染防止対策」等寄せられたみなさんの声を取り上げて一般質問を行ないます。今回は、新留の質問内容をお知らせします。

【待機児童の保育を担っている 届出保育施設の運営を守るために】

新型コロナウイルスの感染拡大によって、医療体制が逼迫し、介護・福祉・教育現場はかつてない困難に陥り、また休業要請や自粛による解雇や倒産の危機、そして市民生活にも生活困窮といった甚大な影響が広がっている。緊急事態宣言が解除されても、コロナウイルス感染防止対策が長期化するもとで先の見通しが見えない状況である。

このような状況のもと、子ども達の命を守り、とりわけ医療や介護従事者などの子ども達を優先的に保育する保育事業者は、自らの命と向き合い、社会的業務を担って保育事業を行っている。しかし、同じように保育事業を取り組んでいる届出保育施設には、コロナウイルス感染防止対策等の情報の伝達さえ十分に届いていない現状がある。

(1)本市は届出保育施設をどのように位置づけているのか。

(2)福岡県「緊急事態宣言」を受け、市は、幼稚園、認可保育所及び認定子ども園に「登録自粛要請等の通知」を行った。これは届出保育施設にも同じ対応だったのか。

(3)各保育事業所は、徹底した感染防止策を講じて感染防止に努めているが、万が一保育所で感染者が出た場合どのような措置を講じるのか。

(4)本市の届出保育施設は、待機児童の受け皿としての役割を担っている。しかしコロナウイルス感染防止対策として、自粛を要請され、運営も大変困難な状況である。今こそ市独自の補助制度を検討できないか。

*届出保育施設とは元「認可外」「無認可」の保育所のこと。



- 【日程】
- 6/8 6月議会 開会
 - /9 総務常任委員会 (新留)
 - /10 社会常任委員会 (植木)
 - /11 建設産業常任委員会 (末吉)
 - /12・15 予算委員会
 - /16~18 一般質問

*一般質問の通告者数により日数が決まります。後日、ホームページ等でご確認ください。

/22 本会議 (予定)

つばゆき

みなさんの所にも「アベノマスク」は届きましたか？わが家にも「今頃、届いてもね。わが家は二人暮らしだからいいけど。五人家族の所なんかどう考えればいいの！これに約466億円！税金の使い道が違うでしょ！」と夫相手に憤慨！多くの市民の皆さんも同じ気持ちではないだろうか。

月末にしんぶん赤旗の集金に回れば「新留さん、やっと来たよ。でも今はもうマスクは手に入るしね。たっくさんの税金使って！他の所に税金使っていない所に回してほしいよね」「市役所やサンリブなどに「アベノマスク」の回収箱を置いてもらえないかしら。必要な人に寄付する人のために」「あっ！いいですね。そのアイディア！提案してみます」などなど対話になる。

私もこの間、手作りマスクを購入したり、頂いたりで本当に助かっている。市民の皆さんは、材料が手に入らなくても、知恵と工夫でとても素敵なマスクを作って対応している。ゴムがなければストッキングを活用したりして・・・本当にみなさん、賢いものだ！

先日、しんぶん赤旗にこんなコラムが記載されていた。「何一つ届いていない。モノも心も届かない。新型コロナウイルス感染拡大で、安倍首相が次々と表明した諸対策。ところによっては、いまだ何一つ届いていないのが現実です。緊急事態宣言が解除されて、徐々に日常が戻りつつあるのに・・・(中略)10万円の給付金もアベノマスクも届いていない。届くのは固定資産税や自動車税の納付通知だけ・・・記者会見する安倍首相は、右を向き、左を向き、定まらない視点で、あれやる、これやる、と言っているようですが、心に届かず耳にも入りません」と・・・共感できるコラム。

さあ！コロナ対策は、長期的な対策が必須。次の感染拡大のピークを想定して今から体制と継続した補償を！6月議会でもみなさんの声をしっかりと届けていきます！



こんにちは
しんとめ久味子です

NO611 2020年6月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

日本共産党市議団の（植木・末吉）質問項目

新型コロナウイルス感染防止対策など取りあげます！

【植木たかのぶ】6月16日

◆市内全小規模事業者を守る施策を
宗像市は新型コロナウイルス禍により15%以上減収した市内小規模事業者に対し、30万円の支援金を市独自に給付することを打ち出した。

この15%以上という基準と30万円の金額は、県内他の自治体に比べても評価でき、市内小規模事業者に事業継続への希望を与えるものであるが、条件として商業・サービス業は5人以下、その他の業種は20人以下という従業員数による制限があった。この制限は、多くの事業者から改善を求める声が各議員にも寄せられ、制度見直しの要請が強く出された。

その結果、「市内在住の個人事業者については、従業員数による制限を廃止する」という方針が、5月22日の臨時議会の補正予算案審査の中で正式に示され、全員賛成で可決された。

この改善は評価するものである。しかし、まだ課題は残され、宗像市内で営業する事業者が法人の場合と個人事業者であっても事業主が市外在住の場合には、従業員数の制限が依然として適用されることである。

（質）市内で営業する全ての小規模事業者に対して従業員数の制限を廃止し、一律に「15%以上の減収で30万円の補助」とできないか。

【末吉たかし】6月16日

◆新型コロナウイルス第2波と災害への備え

（1）今年の秋から冬にかけて、新型コロナウイルス感染の第2波が襲来するとの予測が、多くの専門家やマスコミでも言われている。そこで第2波に対する備えとして、以下の点について伺う。

①PCR検査センターの設置や発熱外来の開設などについて、宗像医師会との協議はどこまで進展しているのか。

②高齢者介護施設や障がい者施設に対する、感染防止のための物的支援はどのようなものがあるのか。

*続きは紙面の都合で裏面に掲載しています。ご了承下さい。



つぶやき

わが家の家族にも、コロナウイルス感染で少なからず影響が... 京都で暮らしている一男は「コロナの影響で会社も大変でしょう？」とメールを送れば「うん、そうやね。出張もなくなくなり、在宅勤務の日もある」「給料はどうなっているの？」「ボーナスは厳しいかも...」と話す。結婚して二人で暮らしているし、まだ子どももないのでどうにか生活しているようだが。「お米ぐらい送ろうか？」「はい！お願いします」というので、宗像産のお米など送った。息子たちが大学生の頃はよく送ったものだ。もう仕送りは卒業だと思っていたが、またこんな日が来るとは... 福岡市内で仕事をしていて二男は、この六月からなんと「東京アラート」が発令している東京勤務となった。まあ、期限付きの出向で三年間の勤務と言う。本人はいい経験になると思っっているようだ。応援したい気持ちもあるが、コロナウイルス感染がまだ終息していないこの時期にと心配は尽きない。それと自分の年齢の積み重ねを感じた。 私は、息子たちが大学生になり、家を出て行くことが「やっ」と、手が離れ自立していつくれるかと親としては心配というよりむしろ嬉しかった。でも、この五回程、近くにいた二男が遠くに行くとなると「そうか...」と寂しさが... やっぱり自分が年老いてきたってことかな？フフフ... 先日、しんぶん赤旗読者の所に集金に伺った時、神奈川で医療従事者として働いている娘さんのことを話して頂いたYさんのことを思い出した。自らの命を懸けて働く娘さんを本当に心から心配です。でも一生懸命頑張っているようです... 毎日連絡は欠かせません」と語ってくれた。 本場にこのコロナと毎日毎日聞いている沢山の人がいる中、安倍政権の次々に出てくる対応に憤慨する！命と暮らし、営業を守るための税金の使い道が問われている。市議会でもしっ

こんにちは
しんとめ久味子です

NO612 2020年6月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp



③高齢者介護施設や障がい者施設における、感染防止体制や人的な配置などについて、状況をどのように把握しているのか。また、このような施設でクラスターが発生すると、甚大な被害に発展すると思われるが、その際の行政としてのサポート体制について検討しているのか。

(2)梅雨入りの季節を迎える中で、豪雨災害が発生した場合の避難所の整備において、新型コロナウイルス感染症防止の観点から事前に工夫すべきことがあるのではないか。例えば、学校の体育館が主要な避難所になっているが、体育館などは新たなクラスターが発生する危険性が高いのではないか。それに代わる避難所の検討もしておくべきと思うが、市の見解について伺う。



日本共産党市議団は「学校再開にあたって」



教育長に申し入れを行いました (6月11日)

日本共産党市議団は、6月から市内の小中学校が3ヶ月に及び休校から、学校を再開したことを受け、子ども達の学びをどう保障するか、さらに新型コロナウイルス感染から健康と命をどう守っていくのか、重要な課題となっており、こうした課題・問題を解決するために、教員や保護者から寄せられた要望等をまとめ、高宮教育長に次のような内容で申し入れを行いました。(6月11日)



(左から) 高宮教育長、市議団 (新留・末吉・植木)

◆学校再開にあたって子どもたちの学び、心身のケア、安全を保障するための緊急申し入れ

【1】学習の遅れと心身のケアについて

①かつてない学習の遅れと格差に対しては、子ども1人ひとりに丁寧に見えることが欠かせません。学習が遅れた子どもへの個別の手立て(放課後の学習など)を検討してほしい。

②子どもの気持ちに寄り添い、心身のストレスのケアには、手間と時間が必要です。スクールカウンセラーとも連携を取りながら配慮してほしい。



とりわけ、休校中に特別な困難を抱えた子どもには、家庭との連絡や福祉的な面も含め、子ども相談室との連携を強めて、必要な支援が確実に届くように行政も一緒に取り組むようしてほしい。

③例年通りの授業にしよつと、学校によっては、土曜授業や7時間授業など取り組んでいると聞いている。授業を詰め込むやり方は、子ども達の新たなストレスをもたらす、子どもの発達・成長をゆがめ、学力の格差につながる可能性があります。

*紙面の都合で続きは、裏面に掲載しています。ご了承くだせ。

つぶやま

私は葉山通りを一日に何度も車で行き来する。今年は、長期の休校でランドセル姿の子ども達を目にしなかつたが6月から小中学校が再開され、いつもの姿が戻ってきているが、下校中の子ども達は、いつもと違う。それもそのはず、顔は真っ赤にしながら、額には汗が流れ、マスク姿、もしわが子がいる小学生なら、きつとマスクなんて暑くてつけずに、グルグル回しながら帰っている。でも、今の子ども達は「お利口さ(笑)でも、今の子ども達は「お利口さ」「けなげだ。とても」みんな真面目にちゃんとマスクを着用し、あんまりおしゃべりもせず、黙々と下校している。コロナはこんなにも子ども達の様子を替えているのかな?

元教員の友人から「再開した学校を見に行つてよ!見らな、わからんよ」と声をかけられ、私の居住地の校区で、市内最大のマンモス校である赤間小を訪問させてもらった。本当に行かなければわからないことがたくさん学校での子どもの様子は大きく変わっていた。900人以上の児童がいる赤間小は、これまでは子ども達の元気な声が「わあ、わあ、わあ」と聞かれていたが、一変している。全体的に静かだ。先生達に聞くと「大きな声を出せないでいる子ども達が多いよな...」と話す。長期の休校で、自宅で過ごすことが多く、友達と外で遊ぶことも制限され、本来の子どもの姿が見られなくなつたよな...。給食時間もみんな同じ方向を向いて、おしゃべりもしないで黙って食べる。小学1年生からこのルールをしっかりと守りながら食べている。こんな中「食育」をどう学んでいくのだろうか。おしゃべりの私は息がつまりそうになった...。先生達も新たに課せられている感染防止対策に心がけながらの指導だ。先日、国会の予算委員会、共産党の志位さんは、質問の最後に「困難を乗り越えた後、子ども達に少人数学級をプレゼントしようじゃないか」と呼びかけた。宗像市でも健康に頑張っている子ども達にプレゼントできるよな!頑張りなさい!



こんにちは
しんどめ久味子です

NO613 2020年6月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

*表面からの続き

文部科学大臣が述べている「学習内容の精選」の考え方を土台に今年度、核となる学習事項を見定めて深く教え、次年度に繰り越せる内容については、効率的に次年度以降に学習できるようにするなどの柔軟な方法を検討して欲しい。

④受験を控えている中学3年生の学習内容については、長期の休校措置を考慮して、入学試験の実施時期と試験範囲について、適切な配慮と教員や保護者、生徒にも情報提供ができるだけ早くなされるように国や県に働きかけをして頂きたい。

【2】新型「コロナウイルス」感染防止対策について

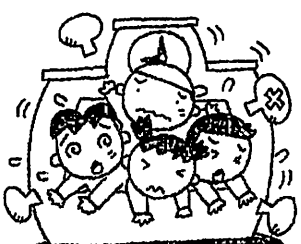
①教室の机や椅子などの消毒については、各担任が行うことになっていきます。しかし、既に5時間からの時間授業が始まり、中には7時間授業終了後、各教室の消毒を行うなど、教員の新たな負担が課せられています。職員会議や授業の準備に支障をきたす状況です。

そこで学校の教室や備品等の消毒は、専門の業者に委託するなどの検討ができませんか。
②感染防止対策に必要な新たな費用(石鹸、アルコール消毒液、使い捨て手袋、使い捨てモップなど)があります。この費用については、各学校に予算配分する検討をお願いしたい。

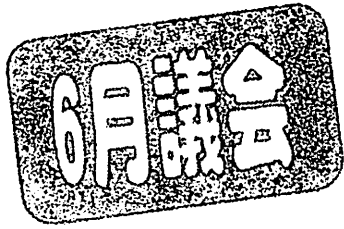
③これから暑さが日に日に厳しくなります。熱中症対策も十分配慮してください。

④新型「コロナウイルス」感染症対策専門家会議が提唱している「新しい生活様式」として「身体的距離の確保」は、「40人学級」ではかなりの厳しい状況です。少人数授業など工夫できる学校は、特別教室なども活用し最大限努力してほしい。

⑤低学年など、担任外の教員が各クラスに配置されサポートするだけでも、子ども達へのゆきとよい指導ができます。退職後、教職についていない教員などの力を借りて、授業のサポーターなど担ってもらうスタッフの雇用を検討して頂きたい。



【3】国や県に教員補充への予算を要請していただく。合わせて、教員の免許更新については、凍結する方向に国に要望をあげていただく。



届出保育所の市独自の補助制度が実現!

2020年度予算化! 1事業所に教材費 (5万円)

今回の一般質問では、市内に3ヶ所ある届出保育施設(認可外保育所)から、このコロナ禍の中、運営が大変厳しい状況になっているとの実態をお聞きし、届出保育施設の運営を守るために質問を行いました。

(新留)届出保育施設は、実態として待機児童の保育を担っている。市は、届出保育施設をどのように位置づけているのか。

(市)本市の待機児童の受け皿となっている施設と認識している。

はじめて待機児童の受け皿となっていると認めると

これまで待機児童の受け皿を担っている

実態はあるが市は「届出保育施設の管轄は福岡県であります」と繰り返し答弁。しかし今回は、はじめて待機児童の受け皿となっていることを認めました。一歩前進です。

(新留)今年度の待機児童数は。

(市)4月時点で48人。

市は、待機児童で届出保育施設を利用した場合は、利用料の補助制度を設けています。

*所得等の条件あり

(新留)R元年度、利用料の補助制度の対象者数は。

(市)延べで8人。

施設長「認可保育所と同じように対応してほしいです」

4月に出された「県の緊急事態宣言」に対する自粛要請等の連絡が、届出保育施設には認可保育園などの連絡より遅れて届き、登園自粛の対応に苦慮していました。

(新留)緊急事態等の連絡は、認可保育所と同じ対応にすべきと思うがどうか。

(市)緊急を要する場合だとか大事な時は同様の対応を取りたい。

H29年9月議会(新留)で求めていた市独自の補助制度の再検討を!

コロナ禍の中、届出保育施設は、登園自粛した保護者に自らの運営費の中から、保育料を返金しています。その対応などで、運営費が大変厳しい状況になっています。

(新留)施設の資産形成にならないように、子ども達の教材費の補助など市独自の補助制度の再検討ができないか。

(市)今年度当初予算に、3施設に5万円ずつの教材費を計上している。

現在、補助制度の要綱を作成中。でき次第給付することが明らかになりました。



つばき

今回の一般質問では、届出保育施設の施設長や保育士の方々と懇談させて頂き、切実な要望など聞くことができました。私自身もわが子を福岡市内の認可外保育所に預けてきた。私達の時代は、産休もまだ産前が6週間産後がやっと8週間取れるようになった時代だ。また首も座らないわが子を木造で廊下は吹き抜けで壁もないような(申し訳ないが)の園舎の保育所に預けていた。保育料も高く、自分の給料のほとんどが保育料に飛んでいくような状態だった。

市内の届出保育施設もJRの駅周辺に立地して利便性の良さが保護者にもメリットになっている。しかし保育施設の家賃はその分高く、7万円、20万円と負担が大きい。公的な保育事業を担っているが、公的支援や補助金は、年1回の健康診断に対する費用程度で、保育料で家賃や光熱費などの固定費から保育士の賃金まで賄うといった状況だ。

今回のコロナ禍の中で、保育料収入は激減し、運営状況は逼迫している。早速、宗像市の小規模事業所への給付金制度や国、県の給付金制度を紹介し申請してもらおうように伝えた。「えっ!私達も申請できるんですか?本当に助かります!」と。支援が必要な人にまだまだ制度のことが伝わっていないことを再認識させられる。もっと広報しなければ救える人を救えないことに。

質問が終わり、施設長たちに報告すると「20年近く保育をしてきたが、はじめてです。市が私達を保育事業者と認識して頂いたのは、嬉しいです」今年度は、教材費として5万円ですが予算化していることもわかりました。「えっ!本当ですか!びっくりです」声をあげ続けてきたことが実を結びましたね。これからも子ども達のためにまた頑張ってください!私にとっても3年越しの要求実現!今夜はカンバイ!

こんにちは
しんとめ久味子です

NO614 2020年6月・7月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21a・FAX 35-5122
http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

届出保育所の市独自の補助制度が実現!

2020年度予算化! 1事業所に教材費 (5万円)

今回の一般質問では、市内に3ヶ所ある届出保育施設(認可外保育所)から、このコロナ禍の中、運営が大変厳しい状況になっているとの実態をお聞きし、届出保育施設の運営を守るために質問を行ないました。

(新留)届出保育施設は、実態として待機児童の保育を担っている。市は、届出保育施設をどのように位置づけているのか。

(市)本市の待機児童の受け皿となっている施設と認識している。

はじめて待機児童の

受け皿となっていると認める

これまでも待機児童の受け皿を担っている実態はあるが市は「届出保育施設の管轄は福岡県であります」と繰り返して答弁。しかし今回は、はじめて待機児童の受け皿となっていることを認めました。一歩前進です。

(新留)今年度の待機児童数は。

(市)4月時点で48人。

市は、待機児童で届出保育施設を利用した場合は、利用料の補助制度を設けています。

*所得等の条件あり

(新留)R元年度、利用料の補助制度の対象者数は。

(市)延べで8人。

施設長「認可保育所と同じように

対応してほしいです」

4月に出された「県の緊急事態宣言」に対する自粛要請等の連絡が、届出保育施設には認可保育園などの連絡より遅れて届き、登園自粛の対応に苦慮していました。

(新留)緊急事態等の連絡は、認可保育所と同じ対応にすべきと思うがどうか。

(市)緊急を要する場合だとか大事な時は同様の対応を取りたい。

H29年9月議会(新留)で求めていた市独自の補助制度の再検討を!

コロナ禍の中、届出保育施設は、登園自粛した保護者に自らの運営費の中から、保育料を返金しています。その対応などで、運営費が大変厳しい状況になっています。

(新留)施設の資産形成にならないように、子ども達の教材費の補助など市独自の補助制度の再検討ができないか。

(市)今年度当初予算に、3施設に5万円ずつの教材費を計上している。

現在、補助制度の要綱を作成中。でき次第給付することが明らかになりました。



今回の一般質問では、届出保育施設の施設長や保育士の方々と懇談させて頂き、切実な要望など聞くことができました。私自身もわが子を福岡市内の認可外保育所に預ける無認可保育所に預けながら働いてきた。私達の時代は、産休もまだ産前が6週間で産後がやっと8週間取れるようになった時代だ。まだ首も座らないわが子を木造で廊下は吹き抜けで壁もないような(申し訳ないが)の園舎の保育所に預けていた。保育料も高く、自分の給料のほとんどが保育料に飛んでいくような状態だった。

市内の届出保育施設もJRの駅周辺に立地して利便性の良さが保護者にもメリットになっている。しかし保育施設の家賃はその分高く、7万円、20万円と負担が大きい。公的保育事業を担っているが、公的支援や補助金は、年1回の健康診断に対する費用程度で、保育料で家賃や光熱費などの固定費から保育士の賃金まで賄うといった状況だ。

今回のコロナ禍の中で、保育料収入は激減し、運営状況は逼迫している。早速、宗像市の小規模事業所への給付金制度や国、県の給付金制度を紹介し申請してもらおうように伝えた。「えっ!私達も申請できるんですか?本当に助かります」と。支援が必要な人にまだまだ制度のことが伝わっていないことを再認識させられる。もっと広報しなければ救える人を救えないことに...

質問が終わり、施設長たちに報告すると「20年近く保育をしてきたが、はじめてです。市が私達を保育事業者と認識して頂いたのは、嬉しいです」「今年度は、教材費として5万円ですが予算化していることもわかりました」「えっ!本当ですか!びっくりです」「声をあげ続けてきたことが実を結びましたね。これから子ども達のためにまた頑張ってください!私にとっても3年越しの要求実現!今夜はカンバイ!」



こんにちは
しんとめ久味子です

NO614 2020年6月・7月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21a・FAX 35-5122
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

実現します!

日本共産党市議団の申し入れ

「PCR検査センター設置」と「学校の消毒作業の一部を外部委託」

3度にわたる市長への

申し入れが実を結び

日本共産党市議団は、コロナウイルス感染症対策として、4月から伊豆市長に3度の申し入れを行い、6月の小中学校再開にあつたつては、高宮教育長に要望書を提出し懇談を行つてきました。(4月17日・5月11日・6月11日)

共産党市議団は当初から、次のような要望をあげていました。

①宗像医師会及び関係機関と速やかに協議の場を設定すること。
②感染拡大を防止するために、基本的に医師が必要と判断し検査が行えるよう改善すること。

③PCR検査を市内でも行えるよう、宗像医師会と十分な協議を行い、検査機器の確保、検査指導、財政的支援など必要な措置を講ずること。

今回、この要望が実を結び、福津市と共同で宗像医師会内に「PCR検査センター」が設置されることになりました。このことで宗像市でも検査体制の強化が図られ感染防止

につながるものとなります。早急に医療従事者をはじめ介護従事者、学校の教職員など検査の対象を拡げ、感染状態を把握することを引き続き求めていきます。

「助かります!消毒作業に

随分、時間がかかっていたので」

共産党市議団は、学校再開に当たり、これまでの業務に加え学校内の施設、教室内の備品等の消毒作業が教職員の新たな負担となり、大変な状況との現場の声を取り上げ「消毒作業を専門の業者に委託するなどの検討ができないか」と教育長に要望していました。

今回、6月議会の補正予算で「トイレの消毒作業を外部に委託する費用が予算化されました。現場の先生達から「助かります」との声が届いています。

今後みなさんの切実な声を議会に届け、その実現、奮闘する決意です!



つばき

月末は、しんぶん「赤旗」の集金でウロウロする私。今月は、コロナ感染と「政治とカネ」のことで読者の方々と話が弾む。6月から「今の政治はなつたらん!新留さん、私にもお役に立つことがあれば言っちゃおうだ」と声をかけて頂き、読者になって頂いた93歳のTさん。
はじめて集金で伺ったが、待ってました!と政治の話に花が咲く。93歳と思えないほど、今の情勢を厳しく捉え、私の方がびっくり!「安倍さんは、ひどい!なにや!」ウソは平気でつくし、自分のことばかりで、今度の河井案里の選挙資金だって、私達の税金ですよ」と頭の回転が早くて驚く!私もTさんのように高齢になつても、生活の中できちんと自分なりに政治のことをしっかり見て、考えてものが言えるようになりたいものだ。またひとり私の人生の素敵な先輩とお話することができた。また来月が楽しみだ。帰りには、外に出て見送って頂いた。元気に「またね!待ってるわよ!」と...私の方が元気をもらった。
先日、共産党の会議でひとりの議員が「共産党はアピールの仕方が下手だと思ふ」と率直な意見をあげてくれた。「これだけ、税金の使い道が問題になっていない、なんで共産党だけ筋を通して受取っていない!」政党助成金のことを言わんのかなあとと思う。みんなよく政党助成金のことも知らんし、共産党が受け取ってないことも知らん人もおると思う。今言わんで、いつ言う!いまと思うけどね」と。その通りだ!
政党助成金は、1995年に制度化。当初は企業や団体からの献金が問題になり、団体献金を廃止することを目的にスタートした。しかし献金は今でも続き、政党助成金の今年度の総額は約318億円。もっとも多いのは自民党の172億6千万円で献金と政党助成金と2重どりの状態。日本共産党は、国民の支持政党に関係なく、政党が税金を山分けする政党助成金は、思想信条を保障する憲法に反する制度と一貫して受取りを拒否。
そうだ!この税金の使い道こそ!コロナ対策に!



こんにちは しんとめ久味子です

NO615 2020年7月

発行/日本共産党宗像市議会議員

新留 久味子

広陵台4-1-21TEL・FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

日の里西保育園のその後・・・



担当課（子ども育成課）からの経過報告は・・・

衝撃的な事件のその後・・・ 公判がはじまりました

昨年11月、日の里西保育園での元副園長による園児及び保育士に対する暴行・暴力行為は、子育てしやすいまちづくりを目指している宗像市に大きな衝撃を与え、多くの市民が「なぜ?こんなことが・・・」と胸を痛め、市の対応にも厳しい声があがっています。

市担当課から

その後の経過報告が・・・

議会の連絡会（7月6日）で、子ども育成課から日の里西保育園のその後の経過報告がありました。

【第1回公判（6月18日）】

●起訴事実 保育士2人・園児4人に対する暴行・暴力行為に対する傷害事件。

●公判で元副園長は、園児を引きずる行為は認められたものの、その行為は、保育上の行為と主張。

●保育士に対する行為についても否認。

【第2回公判（7月2日）】

●非公開とし別室で証拠のビデオ視聴。その後、被告が体調不良を訴え閉廷。次回公判は延長される可能性あり。

【特別監査について】

●県と合同で特別監査（R元年11月）

●保育士と保護者のアンケート調査、

●保育士と保育補助者のヒアリングを

実施（1月～3月）

●定期監査（2月）

現在、園長からヒアリングをはじめている。

*西保育園の園児数は、3歳児以上は定員を割っている状態である。

その後の質疑で

明らかにになったこと

●保護者や保育士対象のアンケートは非公開とする。

●特別監査とは重大な法令違反があった場合に行うもの。

●日の里西保育園は2度の特別監査を行った。

（H28年3月・R元年11月）

今後引き続き

行政としての対応を追求

日本共産党市議団は、今回、特別監査という厳しい監査を事件発生以前に行っていたにも関わらず、今回の事件を止められなかった行政の責任は重大だと考えています。

今後もなぜ行政が止められなかったのか、2度とこのような事件を起こさないためにも、引き続き調査し問題点を明らかにしていきたいと考えています。



つばき

50年に一度という豪雨災害が今年もまた九州南部から北部そして県内でも大牟田市や久留米市に甚大な災害を巻き起こした。災害の状況を映像で観ると私達人間にまるで自然が牙をむき出して、穏やかな集落、街を一変にして呑み込んで住民の命を一瞬にして奪っていった光景に・・・心が本当に折れそうだった。報道によると、いつ、だれが、何をするか、それを事前に定めていた防災計画を作っていたそうだが、はたして機能したのか。その計画を上回る規模の災害だったということだろう。大量の雨に襲われる時代。あの筑後川の広い堤防ですら追いつかない状況。どこでも災害に対する認識を改め、準備や避難の体制、河川の整備など水と共に生きてきたこの国が率先してやるべきことだ。

しかし、住民の命をどう守っていくのか長期的な政策も早急に手を打たなければ、救える命が救えない。

地球規模での温暖化対策が急がれる。海水温度が2、3度上がれば雨量は想定をはるかに超えると気象学者も警鐘を鳴らしている。経済優先で自然を破壊し、開発優先に山を削り、ダムの建設など、里山を一変に変えてしまいい、そこに住む住民の集落は「限界集落に・・・山は荒れ、森林事業をますます困難にしている。こんな状況が頭を巡る。

こうした危機に際した時ほど、国の政治はどこに向いているのか。災害との向き合い方、備え方、被災者への支援の在り方など・・・

先日、お話しした市民の方は「安倍政権はもう無茶苦茶ですよ。コロナからも豪雨災害からも国民の命を守る方向に向かっているのか!」と・・・私達人が次の世代に残す社会は、自然環境を守り、自然と共存しながら生活できる社会でありたい。そして命を守る政治を!



こんにちは しんとめ久味子です

NO616 2020年7月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21号・FAX 35-5122

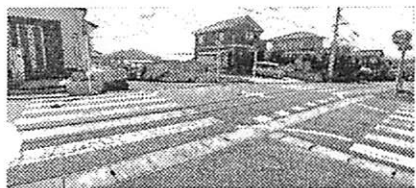
<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m+tkoen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

住民要求 あれこれ

今年 1 月から共産党市議団で取り組みました「まちづくりアンケート」は、2200 人を超える方々から回答を頂きました。ありがとうございました。そのアンケートの中で、地域の要望など記載して頂き、その要望にお応えしている最中にコロナ感染症対策が緊急に浮上り、アンケートに寄せられた要望に十分まだ応えられていません。今後、少しずつ関係機関に要望を届け実現にむけて頑張ります。



自由ヶ丘 9 丁目の 9 号公園近くの交差点



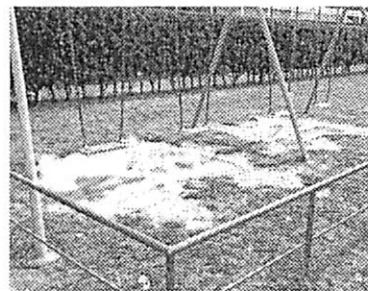
交差点の所には「スクールゾーン」の標識があり、通学路になっています。

この交差点は、自由ヶ丘 9 号公園から緩やかに上り坂になっており、交差点を過ぎれば下り坂になり見通しが良くない交差点となっています。また最近、この交差点付近に新しい住宅が建設され、学童期の子ども達も多くなりました。通学時間帯は、車の往来もあり、またふれあいバスの路線にもなっています。

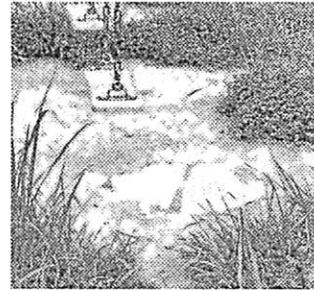
アンケートには学童期の保護者から「信号は無理だと思いますが、何らかの道路標示などできないでしょうか」と要望を寄せて頂きました。早速、担当課に現場を確認後、何らかの安全対策（道路に減速表示や「横断歩道あり」などの表示など）を検討するように申し入れを行いました。



「晴れていてもブランコで遊べません・・・」



2020 年 3 月



2020 年 7 月

アンケートでは、子育て中のママから「晴れていても、水溜まりができていて、ブランコで遊べません」と要望を寄せて頂きました。早速、現場の写真を担当課に見せて改善を求めています。（自由ヶ丘 11 号公園内・3 月）

しかし、先日確認に行くと改善どころか、さらに草が生え、子どもが遊べるような状態ではありませんでした。

（7 月 20 日）

早速草刈などの公園整備とブランコも日常的に使用できるように改善するように要望しました。

**こんにちは
しんどめ久味子です**

NO617 2020 年 7 月・8 月
発行 / 日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台 4-1-21 住・FAX 35-5122
<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

さて、今日は新留家の「夏事情」を。私は、夏が苦手。そして人一倍、汗っかきだがクーラーも苦手。やっこしい人間だ。議場は寒くて落ち着かない時もある。そのため議場には上着を常時置いている。バックの中には、靴下も入れて、スカーフも持ち歩くことが多い。

前にもこの「つぶやき」で記したが、わが家は、寝室にクーラーがない。友人はもう呆れている。「いつか、熱中症で死ぬよ」といつも言われる（笑）それでも、クーラーの部屋で寝るとどうも朝起きた時に身体が怠いような・・・

しかし、今年の夏は思い切った！二部屋にクーラーを設置。（もちろん、私達の寝室はクーラーなしだが）痛い出費だが、一男が昨年結婚し、パートナーEちゃんを連れて帰省すれば、クーラーなしの部屋で休めるだろうか？二男のお付き合ひしているSちゃんも・・・友人にまた相談すると「もう、つけてやり！」と言われ、そうかなあ〜わが息子たちは、クーラーなし生活が当たり前だからいいとしても、新しい新留ファミリーには厳しいかも・・・フフフ・・・

といういろいろ検討した結果、涼しい部屋が増えた。

夫は「じゃあ、俺はクーラーの部屋で寝るかな。いやいや俺も汗をかきながら寝らんと、それが好きやけん」と本当にやっこしい夫婦だ。アハハハ・・・

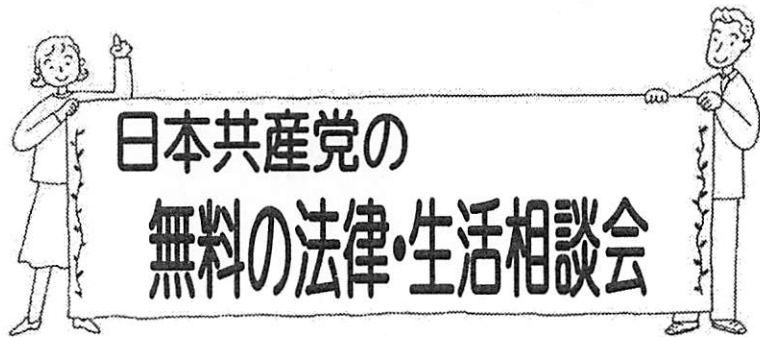
とにかく、友人が心配するようなことにならないように、水分を取りながら、やばいことにならないように、涼しい部屋で休むことにするかなフフフ・・・

先日、市内を街頭宣伝しながら、大穂の奥の方まで行った。驚くほど涼しくてビックリ！一緒に宣伝をしていたSさん「手元にある温度計を見れば2〜3度も低いよ！」と！山間の心地いい風を感じる事ができた。

本当はクーラーの風より、自然の風が一番だが・・・



つぶやき



日本共産党の 無料の法律・生活相談会

日本共産党市議団は、毎月市内3ヶ所で「法律・生活相談会」を行っています。

この間、コロナ感染の影響で「派遣切りになり、生活できない」「職場で突然、解雇されました」「税金を納めることができない状況です。支援制度を教えてください」など全国でも深刻な相談が寄せられています。

その他、離婚問題、相続に関する相談などどんなことでも気軽にご相談ください。

【日時】8月18日(火) 18時~20時

*20時以降になる場合は、事前にご連絡をください。

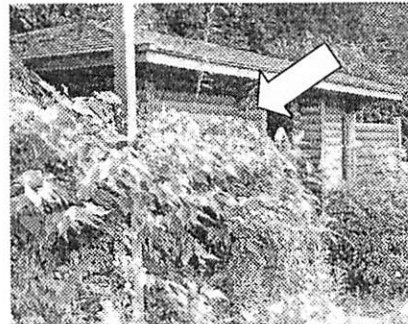
【場所】自由ヶ丘コミセン

*当日は、弁護士(東部法律事務所)がご相談に応じます。

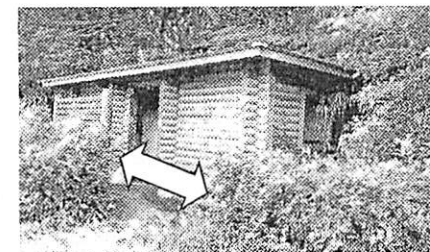
*問い合わせ/35-5122(新留)

「とても素敵な公園なのに・・・ トイレがね・・・どうにかならない?」

住民要求 あれこれ



入口付近が草で覆われ、防犯上も危険な状況でした。



この状況では、利用したくても利用できない状況です。あまり人通りのないところに設置されているトイレですので、防犯上も危険な状況です。
担当課に改善を申し入れ
担当課に「草刈をして利用しやすいトイレに改善してほしい」と要望しました。担当課も現地を確認後、草を刈る方向で検討すると話しています。早急な改善をお願いしました。

広陵台の住民の方から「先日、近くにある明天寺公園にウォーキングに行きました。とても素敵な公園なんですけど、トイレの入り口が草で覆われ、利用しにくい。どうにかなりませんか」と要望を受けました。
早速、現場を確認に・・・
日赤看護大の前にある「明天寺公園」内にあるトイレが写真(左)のようになっていました。

つづき

コロナ感染が拡大している。全国でも千人を超える感染者が出るなど急拡大している。宗像市でも15例まで感染者が出て市民はますます不安と危機感を強めている。

日本共産党は当初から、PCR検査数を増やす体制を求めてきたが、安倍政権は「検査体制を拡充する」というものの一向に検査数も増えない状況が続いている。

日本共産党は7月29日に安倍首相あてに「新型コロナ対策にかんする緊急申し入れ」をおこなった。その申し入れの冒頭には「感染急拡大は、医療の逼迫、さらに医療崩壊を引き起こし、救える命が失われることが、強く懸念される。にもかかわらず政府は、感染拡大防止のための実効性ある方策を打ち出さず、反対に感染拡大を加速させる危険をもつ。GOTOトラベルの実施を強行するなど、姿勢を取っていることは重大である」とし、4点を要望。①感染震源地を明確にし、その地域の住民、事業所の在勤者の全体に対して、PCR等検査を実施すること。②地域ごとの感染状態がどうなっているのかの情報を、住民に開示すること。③医療機関、介護施設、福祉施設、保育園、幼稚園、学校など集団感染によるリスクが高い施設に勤務する職員、出入り業者への定期的なPCR等検査を行うこと。必要に応じて、施設利用者を対象にした検査を行うこと。④検査によって明らかになった陽性者を隔離・保護・治療する体制を、緊急に作り上げること。こうした実効性のある対策こそ、いま求められているのではないだろうか! 「アベノマスク」第2弾よりもPCR等検査、医療従事者が必要と声をあげている防護服、消毒剤、そして何よりベットの数を確保するための財政的な支援では!

国会も開かず、記者会見もまともにせず、緊急事態から逃げているような国のリーダーに多くの国民が怒りの声をあげる。宗像市長への申し入れも緊急に検討しなくては!

こんにちは しんどめ久味子です

NO618 2020年8月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp



コロナウイルス対策
(8月3日)

日本共産党市議団 市長に申し入れ(第4弾)

「新型コロナウイルス感染再拡大を食い止めるための緊急申し入れ」

新型コロナウイルス感染者数は連日、全国でも最多を更新している危機的な状況です。宗像市でも、この数日で徐々に増加し、小学校関係者、地域の郵便局職員などにも感染が広がり、多くの市民が不安を抱えています。とりわけ本市は、福岡市や北九州市への通勤圏内で、通勤者への感染が懸念され、さらに家族感染者の増加も憂慮すべき状況です。

7月8日には、「PCR検査センター」が宗像地区内に設置されました。現在の感染急拡大を抑制するには、このセンターを最大限活用し陽性者を隔離・保護するとりくみを行う以外はありません。



(左から) 副市長・末吉・植木・新留

日本共産党市議団は、「新型コロナウイルス感染再拡大を食い止めるための緊急申し入れ」を伊豆市長に行ないました。(8月3日)当日は、副市長と総務部長が対応しました。(写真上)

【新型コロナウイルス感染再拡大を食い止めるための緊急申し入れ】

(1) 感染震源地(エピセンター)を明確にし、その地域の住民、事業所の在勤者の全体に対してPCR検査を実施すること。

① 感染拡大の可能性のある地域を特定し、そのエリア内すべての関係者などにPCR検査を実施すること。

② 業務上、人との接触が避けられない医療、介護、福祉、保育、教育等の関係者にPCR検査を実施すること。陽性者が出ている小学校、郵便局では2週間毎の検査を継続すること。

③ 大規模なPCR検査を展開するため、検体検査は、検査可能な医療機関、民間検査機関、大学等の協力を求めること。

④ 無症状、軽症者に陽性者が徐々に増加していることから、保健所に症状を訴える市民にはPCR検査(予約も含め)が受けられるように丁寧で確実な対応を行うこと。



*紙面の都合で続きは裏面に掲載しています。

つぶやき

心配していたことが、あっという間に起きた。福岡・北九州市両政令市の中間に位置する本市は、両市の影響を受けると思っていたが、24例(8日現在)の感染者が発生した。

私達市議団は、市長に緊急に感染防止策の申し入れを行った。先月8日から本市と福岡市と共同で設置したPCR検査センターを大いに活用して、感染を広げない対策を強く求めた。

しかし、執行部からの報告によれば、7月8日、30日の間23件の検査しかできていない。その内、陽性者はひとり。「検査件数がなぜこの程度なのか?」後日、調査すると「PCR検査センター」は、週に2日間しか稼働していかなくて、1日当たり12件しか検査できない体制とのことだった。担当課の話によれば、検査にあたる医師は2人だが、これ以上の医師の確保が困難だということ。

日本の医師不足は、こんなところでも影響がある。人口千人に4人、OECDの36カ国32位の数。今後、重症の感染者が増えればとゾッとされる。

とはいえ、どこでどう感染が広がっているかを明らかにするためのPCR検査体制を拡大することは急務だ。今のうちに感染を抑え込まなければと、申し入れでは3人の市議団で強く要望した。

先日、しんぶん「赤旗」に感染抑止で注目されている「世田谷(人口約2万人)モデル」を打ち出している保坂区長の談話が掲載された。区長は「いつでも、誰でも、何度でも」のPCR検査体制を目指したい。実施には、億単位のお金がかかる。これをどう考えるか。1つは区民の健康と命を守ることは区が特命的にしなければならぬこと。感染拡大期に検査を待たせたくない、重症化することも防がなければならぬ。区が財源を支えることが必要。最後に「GOTOトラベル」をやめ、その予算を「GOTO PCR」の予算に回すべき。政党、党派、イデオロギーの違いを超えて与野党ともに政府に迫っていかねばならない。課題」と、その通り!



こんにちは
しんども久味子です

NO619 2020年8月
発行/日本共産党宗像市議會議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m.t.koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

*表面からの続き

【2】検査によって明らかになった陽性者を、隔離、保護、治療する体制を、緊急に作りあげたい。

①軽症・無症状の感染者を保護・隔離するため、市内の宿泊施設等に協力を要請し、隔離施設を十分に確保したい。

【3】地域ごとの感染状態がどうなっているのかの情報を、住民に開示したい。そして感染者のプライバシーに配慮しながら次のような点について情報の開示をし、市民に分かりやすく公表したい。

①PCR検査及び抗原検査件数 ②中重度及び軽度・無症状の陽性者数 ③入院及入所療養数とそれぞれの施設使用率 ④自宅待機数（入院調整中）等

【4】暮らしと地域経済に対する支援策を

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、各店舗や事業所にも様々な対応が求められています。「3密対策」など新しいニーズにこたえて、経営の継続を図る設備投資などに對する支援金を給付する自治体も全国で増えています。

①感染予防に必要な衛生設備の導入（換気エアコン購入費など）や衛生用品の購入（飛沫防止シート、空気清浄器など）に對する支援金の給付をすること。

②事業所等が、営業自粛などにこたえなければならぬ状況になった場合は、自粛に對する補償を同時に検討すること。

【5】子ども達が安心して学べる環境を

今回の感染者が小学校の関係者と言いつことで、学校関係者、保護者、子ども達には大きな不安が広がっています。

①ストレスや不安を訴える子ども達や保護者への声を十分聴ける環境を整え対応にあつたて欲しい。

②2学期には各学校で様々な行事が取り組まれるが、今年度は、新型コロナウイルス感染に配慮しながらの対応で教職員も大変苦慮されている。とりわけ、修学旅行は子ども達にとっても生涯思い出に残る唯一の行事である。修学旅行を計画する際には、「3密」を避けるために、バスの台数等を増やすなど検討されています。保護者に負担を課すことなくバス代などの補助を検討したい。



みなさんの声を取り上げ要求実現へ頑張ります！

赤間小学校の裏山の一部は、土砂災害警戒区域に認定（H26年）されました。市は、H31年度当初予算に測量・調査等の予算1260万円を計上。その後、民間の開発業者から市に、小学校裏山の西側（私有地）開発と併せて裏山（学校用地）を購入し、一体的に団地開発したい。そして、土砂災害警戒区域の解消に係わる工事費総額から学校用地購入費を控除し、不足分を市が負担できないかと市に申し出がありました。



市は①経費的に有利な条件である。②スケジュール的にも前倒しで実施できる等の理由から、開発業者の提案で、土砂災害警戒区域の解消及び土地の売却を行うことになりました。

今回の一般質問（新留）は「赤間小土砂災害警戒区域解消の問題」と「循環型社会をめざし地域に根差した分別収集を」の2項目を質問します。

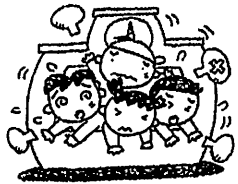
◆しんどめ久味子（9月3日）

【1】赤間小土砂災害警戒区域の解消と学校用地売却について市の対応を問う

赤間小土砂災害警戒区域の解消と学校用地売却についての市の対応は、数々の問題が浮上し、赤間地区「コミュニティ運営協議会や学校または学童保育所の関係者、保護者からも疑問の声があがっている。そこでこの点について伺う。

（1）H26年に土砂災害警戒区域と認定されているながら、H31年度当初予算に測量・地質調査費が組み込まれるまで対処しなかった理由は何か。

（2）土砂災害警戒区域の解消に際して、開発業者から小学校裏山の西側開発（私有地）と併せて、裏山（学校用地）を購入し、一体的に団地開発したい旨の申し出があったのはいつか。



（3）学校用地を売却するにあたっては、行政財産を普通財産にする手続が必要だが、その手続は終了したのか。

（4）土砂災害警戒区域の解消工事は、特定の開発業者に「特命随意契約」として受注させるとしている。市は「地方自治法にある。その業者しか成しえない場合及び審議の受命である。に該当すると判断し、特命随意契約とした」と赤間地区まちづくり懇談会（2019年11月9日）で報告している。このように判断した根拠は何か。

* 議事録は別途掲載しております。

わが家の夏休みも今年はいつもと違う夏。京都にいる一男夫婦も「帰省を楽しみにしていたけど、やっぱり自粛することになりました」と連絡が入る。結婚して初めての「新留家の夏」ととりわけ、一男のパートナーのEちゃんも、楽しみにしていたが、私の方もクーラー無しに部屋にクーラーをつけ、受入れの準備もすすめていたが、（まあ、私自身は市議選改選の年でもあるので、バタバタしていたので助かったところもあるがフフフ・・・）東京にいる二男はもちろん、じつと狭いマンションに巣ごもりだ。

そうなるとう、お盆には欠かさず「墓参り」という習慣を持つ夫には「鹿児島、どうする？帰るやろう？」と誘われたが、丁重に「今年も選挙の年やし、コロナもあるので県外に行くのは・・・」とお断り。「じゃあ、俺だけ帰るかな」「えっ！ひとりでも帰るんだ。先月も草刈で帰ったのに」「帰らなやろう！墓参りに」と。

鹿児島県人は本当に、墓参りを大切に考える習慣が・・・感心させられる。

私は、溜まった書類の整理や庭の草刈に精を出した。

みなさんもういつもと違う夏休みみただったので。お花屋さんで働いている友人は「今年は、花キューピット」が多かったよ。お盆もお参りに行くというより、花を送ってお供えする、でもこんな事ははじめての経験よ」と・・・

コロナ禍で様々な生活様式が身近なところでも変化しているようだ。先日、赤旗読者の所を訪問して「コロナも悪い事ばかりではないかな？と思う所もありますね。家にあることで、ネットでの政治の動きを知ったり、家族と特に若い世代の息子たちと政治の話をする時間ができたり、今の安倍政権のコロナ対策が如何にデタラメか！そんなことがよく分かったようです。これはコロナなど思ったりします」と。

経済を回すことを優先する社会の在り方を、今こそ



こんにちは
しんどめ久味子です

NO620 2020年9月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

- (5) 赤間小学校の新しいハコ校舎はすべて20年が経過し、長期間にわたる子どもも産の教育環境は改善を待てていない。今後の校舎の建て替えはどのように考えているのか。
- (6) 学童保育所の施設も老朽化が進んでおり、子どもも産に安全・安心な学童保育を保障するためには、抜本的な建て替えを早急に行うことが必要と考える。市の考えを伺う。

【2】循環型社会を目指して地域に根差した分別収集を

旧ゆめタウン宗像店は経営者が変わり、今までのサービス内容が変更となり、利用者から不安の声があがっている。これまで事業者が独自で行い、多くの市民が利用していた「分別収集」の規模が縮小され、「一番多く出るプラスチックごみが出せなくなる不便になった」との切実な声があがっている。そこで改めて伺う。

(1) 市の分別収集の取組を新しい事業者に伝え、分別収集の事業継続をお願いできないか。

(2) コロナ禍の中、一時期地域での分別収集が中止となり、とりわけ独り暮らしの高齢者が大変困っていた。すでにコミュニティ・センターや地域のスーパーやコンビニでも収集ボックスを設置しているところもあるが、収集する資源ごみの種類が少ない。また分別収集事業には人的配置が必要となる。市の支援を拡充し、より広く地域での分別収集事業が取り組めるように検討できないか。



みなさんの声を取り上げ要求実現へ奮闘します!

◆末吉たかし(のりこ)氏

【1】「コロナ禍で市の戦略的な対応策を
(1)医療機関への支援策について」

①「コロナ禍で医療抑制が起きていると言われている。市内医療機関の経営状況について、どのように把握しているか。」

②「医療機関に対する国の財政支援策は、どのような内容か。」

③「宗像地区の基幹医療施設として宗像医師会病院の存在は大きなものがある。市民の健康と命を守るために欠かせない病院の経営を、健全に継続するためにはどのような支援が必要なのか、医師会と協議すべきではないか。」



(2)「PCR検査体制の拡充について」

①「宗像地域検査センターのPCR検査数を増やすためにどのような条件整備が必要か。」

②「日赤看護大学、福岡教育大学にPCR検査の協力を要請するとすれば、どのような条件整備が必要か。」

③「医療従事者、学校、教育・保育施設の関係者、介護施設の高齢者と従事者などを対象に、定期的なPCR検査を実施できないか。」

④「前記の検査を実施する上で、世田谷区が行っているプール方式などを検討すべきではないか。」

【2】「地域公共交通体系の再構築について」

(1)「日の里地区の西鉄路線バス路線廃止に伴う、代替交通手段の基本的な考え方は。」

(2)「市内における公共交通の体系は、西鉄路線バス・ふれあいバス・コミュニティバスの3つの階層によって、面的な交通サービスを担っている。今回、日の里地区では代替手段としてデマンドバスが提案されているが、形としてバスに近いと言える。今後、日の里地区における総合的な公共交通体系の再構築について検討すべきではないか。」



つぶやき

8月28日、安倍首相が「病氣と治療を抱え、体力が万全でない中、大切な政治判断を誤ることがあってはならない」と辞意を表明。以降、誰が次の首相になるのか、自民党の総裁選挙の首り様、総裁選挙に出馬する、菅・岸田・石破氏の同級生や奥さんまでマスコミで取り上げられ、テレビではコロナ報道よりも時間を割いて報道されている状況。ちようど月末で私も「しんぶん赤旗」

読者の集金でいろいろ対話になった。「新留さん!安倍さん、辞めたね」「もっと早くに責任取らないかんことも、あったけど、やっとなね」「野党の共闘もすっかりやってよ」中には「共産党の志位さんが首相になっていいんだよ」なんて声もかけてもらったり。「安倍さんがやってきたことは、いったい、なんだったのかね。森・加計問題、桜を見る会、公文書の改ざん・・・本当に次から次に、私達には何にも説明しないで!」と話が途切れない。最後には、「共産党ももっと頑張つてよ!」と激励される。

「アベノマスク」等、数々のコロナ対策も「いま!この対策をする?」と多くの国民が嘆くような対策。国民の世論でその対策を変更せざるを得ないようになつたり・・・先の参議院選挙では自分を持ちたい国民を指して、「こんな人たちに負けるわけにはいかないんです!」と街頭で訴えた安倍首相の姿は忘れられないものだ。

ある意味、安倍政権で政治のこをいじめ直すきっかけになった国民も多いのでは?そして声をあげれば「政治は変わる」と実感した国民も少なからずいる。戦争法反対の運動、ツイッターで一気に運動が広がった「検察庁法改正反対」の声・・・など。

さあ!安倍政権と対決するためにも市民と野党の共闘を大きく前進させ、新しい政治へのスタートにしたいものだ。まずは、臨時国会を開催し、コロナ対策等重要課題の議論を!



**こんにちは
しんとめ久味子です**

NO621 2020年9月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

(3) 地区内の交通手段としてデマンドバスの効率的な運行が可能となるのであれば、すでに運行しているコミュニティバスへのデマンドバスシステムの適用や、自由ヶ丘地区や東郷地区などコミュニティバス運行の要望がある地区への導入を検討してはどうか。

◆植木たかのび(9月4日)

【1】高齢者の大島渡船料金を半額に

宗像市は70歳以上の島外住民に対して、大島航路(570円)と地島航路(泊の場合380円)の半額を助成していたが、この4月から助成が廃止されている。元氣な高齢者から「大島散策や魚釣りなど楽しみを奪うのか」と怒りの声が寄せられている。

(1) 半額にした経緯と、今回元の金額に戻した理由を問う。

(2) 70歳以上の市民が大島と地島航路を利用する場合、4月以前の

料金(半額)に戻せないか。



【2】高齢者のために公園にトイレを設置を

公園を高齢者が利用するとき困るのが、トイレがないことであり、公園を散歩したり、グラウンドゴルフを楽しむ高齢者などから「公園にトイレが欲しい」との声がある。

(1) 市内の公園のトイレ設置状況はどのようになっているのか。

(2) 公園にトイレを設置することができないか。また、設置における課題は。

【3】抜本的な水害対策を

R2年7月豪雨により熊本県の人吉市や、福岡県の久留米市などで多大な被害が出た。自然災害の中で、水害は人災であるともいわれている。水による被害は、人の命をはじめ家や土地を奪つこともある。宗像市は、防災計画に基づき災害が起きた時の対応は一定してきた。しかし、災害を防ぐ抜本的な対策はなされていない。

(1) 遊水地について福岡県との協議はどのようになっているのか。

(2) 山田川は下流から城西橋付近まで整備が進んでいる。最大の危険区間である、須 恵橋から稲元橋間の計画はどのようになっているのか。また、県道69号線の一部稲元区間の県道と都市計画道路のネットワークについて、先送りではなく実情に合わせて見直し検討すべきではないか。



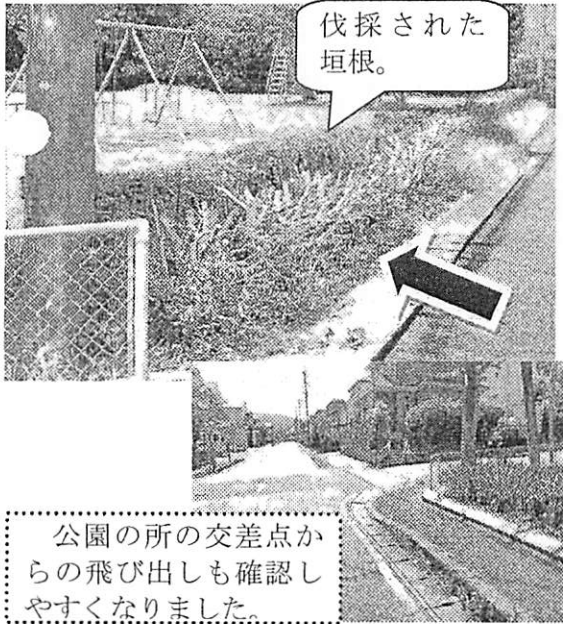
【4】子どもの海外交流内容の再検討を

児童・生徒の海外交流事業が果たしてきた役割は大きいと考えている。しかし、現実には経費負担などの問題により限られた児童・生徒に偏らざるを得ない実情でもある。公教育の立場や、語学研修をより公平に一層発展させる立場から、参加型の海外交流事業の在り方について検討する時期に来ているのではないか。

住民要求
あれこれ

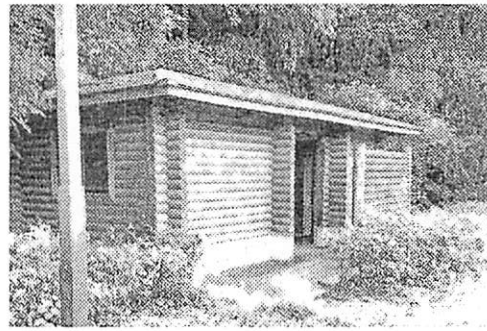
みなさんから寄せられた要望が実現しました!

広陵台中央公園



今年、共産党市議団が取り組んだ「まちづくりアンケート」に「広陵台中央公園には垣根があり、公園傍の交差点から飛び出す子どもが見えにくいです。もう少し垣根を低くできませんか」との要望が寄せられました。市担当課に状況を確認してもらい、公園の防犯も含め、垣根の高さを低くしてもらおうという要望が実現し、先日要望が実現し、道路からも見通しが良くなり、公園内も見えやすくなりました。

明天寺公園内トイレ周辺の草刈



入口が草に覆われていたトイレ。

先日、日赤看護大の前にある「明天寺公園」内のトイレ入口が草に覆われ、利用しにくい。どうかかなりませんか」と要望を受けていました。早速、担当課に「草刈をして利用しやすいトイレに改善してほしい」と要望しました。今回、上の写真にあるように、トイレ周辺の草刈が実現しました。これまで使用したくても、使用しにくい状態でしたが、使いやすくなりました。

こんにちは しんどめ久味子です

NO622 2020年9月

発行/日本共産党宗像市議会議員

新留 久味子

広陵台4-1-21Tel・FAX 35-5122

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

先日の台風被害は、大丈夫でしたか。本市の被害状況は、停電など一部地域で起こったようだが、大きな被害はなかったようだ。しかし、鹿児島や宮崎、長崎方面では、亡くなられた方や被災された方々も。今後、毎年「50年に一度」と言われるようなこれまでに経験したことがない台風が発生する気象だと言われている。地球温暖化の状況に歯止めをかけなければ!緊急の課題だ。わが家も住み始めて、はじめてシャッター式の雨戸を開めた。20年ぶりのことだ。使えるのかなど不安になったがどうにか役割を果たしてくれた。思ったよりも雨風も強くなく、ほっとした。珍しく心配して、二人の息子からもメールが届いた。「一応、雨戸も閉めたよ」「えっ!うち、雨戸あったとお?」「ハイ!一応あります。一度も使ったことないけどね(笑)」「へえ!知らなかった」こんなやり取りを...

私も知り合いの高齢者やご主人を介護している友人、ひとり暮らしの高齢者の方に声をかけたり...

「今度は、もう怖いので、ホテルを予約しましたよ」「コロナ対策やトイレのことを考えて避難所に行くより、ホテルに行くことにしたよ」とホテル避難を選んだ方も。しかし、ホテルまでの移動手段など考えると、そんな避難もできない方もいるのでは...本当にいろんなことを想定して災害対策を検討しないといけない時代に...

久留米市で避難所の定員がいっぱいで、大きな荷物を持った高齢者が困った様子で、次の避難所を探さなければならぬ光景を報道していた。次の避難所までどうやって行くのだろうか...避難所の受付をしていた職員は、手を差し伸べることもなく...淡々と「もう入れません」と...思わず「次の避難所まで責任もって連れて行く人はいないの!」と怒る私。これが政府の言う「自助」の精神か!自己責任の押し付けでなく、人々が支え合い、連帯を大切に作る社会を!

つぶやき

「これまでのようにプラスチックも収集してほしい」 切実な要望を取り上げ改善を求めました

「困っています。お願いしてほしいです。」
高齢者の方から「これまででは、ゆめタウンに
買い物に行く時に、プラスチックごみやトレイなど持っ
て行って分別していただんですが、ゆめタウンが
経営者が変わったようで、プラスチックごみなど
出せなくなり困っています。どうにかありませんか？
お願いしてほしいです」と切実な声を受
けていました。



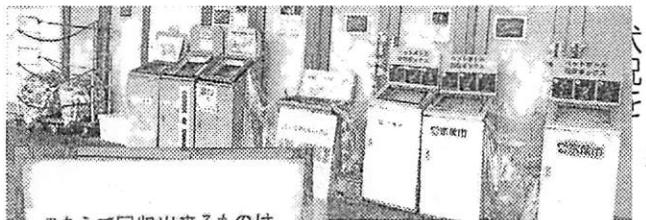
担当職員も配置させ
分別品目も多かった
旧ゆめタウンは、分別収
集を担当する職員も配置
させ、常に管理していまし
た。また、分別の品目も多
く、プラスチックなども収
集していました。利用者にと
って、買い物のついでに
分別ができ、大変便利でし
た。(写真上)



品目も4種類に
減らされました！

今回の一般質問でこのような
状況を取り上げ質問しました。
(新留)新しい事業所にも従来の
分別収集の継続をお願いでき
いか。

(市)4回ほど協議してきた。再
回収にむけて協議を続けてい
きたい。



こちらで回収出来るものは
の4品目になります
ペットボトル・紙パック
・白トレイ・アルミ缶
の4品目のみとなっている。
★引き続き要望してい
きます。

(新留)分別収集には、人的な配置が必要。市
の支援を拡充して、より広く地域で分別収集の
事業が検討できないか。
(市)資源物処理基本計画の見直しに合わせ事
業全体を通して検討していきたい。

このピラがみなさんの手元に届く時
にはきつと菅総理大臣が誕生している
ことだろう。安倍政治を継承し、同じよ
うに改憲に執念を燃やし、森友・加計問
題、公文書の改ざんの真相、桜を見る会
など数々の国民の疑惑には蓋をして、再
調査も否定。そして、国民には「自助・
共助・最後に公助そして絆？」何を目指
しているのだろうか？

同日、新聞の一面を飾った全米オーブ
ンを制したテニスプレーヤーの大坂な
おみのメッセージが心打つ中身の濃い
内容だった。そう感じたのは私だけで
ないはずだ！人種差別の犠牲者の名を
刻んだマスクと共に優勝を成し遂げた。
アスリートは、政治を語るべきではな
い。あなたは日本人なのか。などのSN
S上では、心ない批判や中傷も。し
かし彼女は「いろんな人がこの問題を考
えてくれるきっかけになれば」「自分が
成し遂げ、人々にどう記憶される存在で
ありたいか、多くのことを考え直す機会
になった」と。同時に「大会中に考
えすぎてストレスをためてしまうこと
もあった」と語っている。すごい！精神
力だ！

私は当初、試合を棄権するとの報道に
「あんなにもつたいない。違う方法が
あるんじゃないの」と正直、思った。し
かし、その後の世論の動き、大会の主催
者、全米テニス協会の「人種差別にゆる
ぎなく立ち向かう」との声明なども後押
しし、大坂なおみ選手の勇気ある行動や
発言が多くの人々の心に響いた。価値あ
るこの行動に感動！

それに比べ、日本の新しいリーダー
は、どうだろうか？国民の心に
響くメッセージがどれだけあっ
ただろうか！



こんにちは しんども久味子です

NO623 2020年9月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m.t.koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

赤間小土砂災害警戒区域の解消

4つの「なぜ？」の答弁は市民が納得できる？！

これまでの経緯は・・・

赤間小の裏山の一部は、土砂災害警戒区域に認定（H26年）市は、H31年3月に測量・調査費等1260万円を予算化。同月、民間の開発業者から学校裏山の西側（私有地）開発と併せて裏山（学校用地）を購入し、一体的に団地開発し、土砂災害警戒区域の解消に係わる工事費総額から学校用地購入費を控除し、不足分を市が負担するという提案あり。

市は①経費的に有利な条件である。②スケジューリングにも前倒しできるとし、開発業者の提案で、土砂災害警戒区域の解消及び土地の売却を行うことにした。

市がこの事業をすすめるにあたって

4つの「なぜ？」が浮かび上がる

- ①なぜ市内で一番のマンモス校なのに、学校用地を売却するのか？
 - ②危険な区域と指定されていたにも関わらず、解消に向けての予算化に5年もかかったのはなぜか？
 - ③開発業者の提案が、安価と判断した根拠は何か？
 - ④今回の事業は「特命随意契約」で開発業者に発注させるとした根拠は何か？
- 市民が納得できる答弁か？
- 私は、この4つの「なぜ？」を質問。様々な矛盾が浮かび上がりました。



①なぜ市内で一番のマンモス校なのに、学校用地を売却するのか？

本来、市有地を売却することは、簡単にはできません。行政財産を普通財産に切り替える。普通財産となっても、2つの売却条件があります。

▼将来の行政目的の手段として、保有しておく必要がないもの。

▼保有し、運用することが公益上または財産運営上不要、または不適當であるもの。

市は、この2つの条件が必要と示しています。

（新留） 今回の場合、どの条件に該当するのか。（市） そついった根拠をもって

今回の手続きは市の意思決定、方針決定をもとに、廃止するという決定をしていく。（中略）できる限り、山林を有効面積化する、平地にするそれがベストだと思つ。いろんなリスクがある。今回は、山林のすべてを売却するわけではない。



*紙面の都合で続きは裏面に掲載しています。ご了承くだされ。

つぶやき

人生って本当にいろんなことがあるものですね・・・先日、訪問したお宅で涙が溢れてきた・・・「ご無沙汰しています」と声をお掛けしたところ、体調が優れない様子。「実は、夫が退職後すぐに若年性アルツハイマーになりましたね・・・」介護で随分苦勞されたとのこと。その介護疲れもあり、ストレスから自分も体調が悪くなり・・・

「主人は、真面目に仕事一筋で、家族にも文句など言った事もなく、私にも優しく本当に一生懸命働き続けてきた人でした。それが退職後すぐ、病気で一変し、本当にどうしていいのかわからない日々を過ごしてきました。いまは要介護5になり、もう寝たきりになって、施設に入所しています」と・・・聞いていただけで胸がいっぱいになり、ご主人にはお会いしたことはないが、ご家族の辛さが痛いほどわかった。

退職まで仕事一筋に頑張つて来られ、今から第2の人生を！と思つた矢先に・・・本当にその心労を考えると胸が痛い。「介護保険などで充分なサービスが受けられていますか？」とお尋ねすると「いま、心配なのは、夫の体調が悪く病院に入院。そうなるのと施設の方が、3ヶ月は待つてもらえるが、それを超えると引き続き入所できるのかわからなくて・・・来月に入院3ヶ月になるんです。不安で・・・考えると眠れなくて」と・・・

だれが必要なのサービスが受けられるとはじまつた介護保険制度。しかし、この制度の改正が繰り返して行われて、今では、要支援1・2の方々は、制度内のサービスから外し、さらに国は、要介護者も保険外しを検討している。保険料は、高齢者の年金から天引きし、保険制度内でサービスを受ける対象者は減らすのが政府のやり方だ。

管政権は「自助・共助・公助」が柱だ。この流れで、社会保障制度としての介護保険制度が益々改悪されるのでは！国の制度改悪を許さず、私も流した涙を忘れず、安心して必要なサービスが受けられる介護保険制度へ全力で！



こんにちは しんとめ久味子です

NO624 2020年9月

発行／日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21TEL・FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

●市有地の売却条件のどれに該当するののかも明確に答弁できませんでした。「山林を売却せず、平地にする」のがベスト」と認めながら、なぜ売却することにしたのか？今後、学校の大規模改修も控え、少しでも学校用地を確保することは必須です。売却する条件も明らかにせず、手続きをすすめるという問題はだご指摘しました。

②危険な区域と指定されていたにも関わらず、解消に向ける予算化は5年もかかったのか。(市)工事費の積算が必要。(解消工事にあたっては)県に内容等を確認しながら、測量・調査等の経費を予算計上。予算計上までに、具体的な対策の協議と経費積算等の準備に時間を要した。

●この危険区域を解消する工事は、特殊な工事ではなく、危険な区域を除去し、平地にするという工事。子ども達の安全確保を最優先に検討するならば、すぐに予算化できたのではないのか。5年もかかるようなこととは思えない。開発業者からの提案後は、この事業の予算を議会で議決したその日(2020年3月25日)に基本合意を締結している。同じには時間をかけずにバタバタと手続きをすすめる。なぜかと指摘しました。

③開発業者の提案が、安面と判断した根拠は何か。(市)市が直接施工した場合の概算工事費は、約1億2千万円が見込まれる。回地造成と一体的に施行することで残土処分費が大幅に削減される。工事費は約300万円となり、著しい有利な価格となる。

●この事業費の積算が妥当なのか、議会では十分な審議がなされていません。R2年度の予算委員会では、これらの積算金額は答弁したものの、資料は予算委員会で回収され、業者と市の積算の比較検討は十分になされていません。

●市は「残土処理に費用が多額にかかる」と主張しますが、この残土の量、処理費の単価など十分な資料も議会には提示していません。業者が残土が必要ならば、市が残土を除去した後に、その残土を業者に売却する方法も検討できたのではないかなどの問題を指摘し、必ずしも安面とは言えないのではないかと、何より、市民の大切な財産である市有地を手続き上にも問題がありながら売却するならば、「安面」と一概に判断すべきなご指摘しました。

④今回の事業は「特命随意契約」で開発業者に発注した根拠は何か。

(市)市が単独で解消工事を実施するのはなく、回地開発と一体的に施行することで早期に土砂災害警戒区域の解消が図られ、児童の安全が迅速に実現できる。1年程前倒しになる。残土運搬に係わる車両の通行量を大幅に削減することができる。(中略)著しい有利な価格となる。このことから、契約相手を持定し随意契約することが最も合理的であるという判断でした。

●この答弁では、なぜこの業者でなければならぬのか明確な答弁ではありません。業者と締結した基本合意では、市はこの業者に法面の工事を委託するとなっていますが、開発業者は、その工事を業者が指定する業者に施行させるとなっています。また実際、工事を施工する業者は、特別な手法を持ち得た業者ではありません。建設法など法令を遵守する業者と定められています。これは当然のこと、このことを



持って随意契約になるのか、随意契約を締結することとは、とりわけ公平性、公益性の担保が必要。なぜこの業者でなければならぬのか明確ではないと指摘しました。

「核兵器廃絶への世界の流れ」

宗像市議会は、反対多数(賛成8人・反対10人)で否決!

平和を願う市民団体(5団体)
9月議会に請願を提出

9月議会に「核兵器禁止条約への参加を求める意見書」を採択し、政府及び国会に送付することを求める請願が提出されました。市議会では、総務常任委員会に付託され、審議されました。

提出団体は、むなかた九条の会・新日本婦人の会宗像支部・福岡県退職者教職員協議会宗像支部・原発なくそう!九州玄海訴訟地域原告団しこむむ会・全日本年金者組合宗像支部の5団体。

総務常任委員会では
反対多数で可決!

◆総務常任委員会でも明らかにした事項
◎広島・長崎での原爆投下から今年で75年。核兵器廃絶を課題の一つとして活動する市内5団体が共同し請願提出となった。

◎核兵器禁止条約は、50ヶ国が批准していること
で発行される仕組み。現在45ヶ国が批准(9月末)一方、核保有国は条約に不参加、唯一の被爆国である日本政府も核の傘の下、不参加の立場を取っている。

◎「核兵器禁止条約への参加を求める意見書」を採択した自治体は、県内で9自治体(昨年9月)◎「ヒバクシャ国際署名」に署名している首長は、県内で7割超。近隣の自治体では、福津市・糸島市・古賀市・春日市・太宰府市・朝倉市・小郡市である。

本会議での採決では
反対多数で否決!

25日の最終議会で、自民党系の会派、公明党、維新の会の議員など10人が反対し、反対多数で否決となりました。

▼主な反対討論の内容

●核兵器を保有していることで安全保障につながっている。
●日本政府は、一貫して核兵器禁止条約には反対の立場である。これを支持する。

●核保有国が参加していない。
●日本は核の傘に守られている。アメリカ軍がいなくなると、自国をどう守っていくのかも同時に考えていくべき。そのためには憲法改正が必要となってくる。

- *賛成議員(上野・笠井・北崎・小島・福田・植木 末吉・新留)
- *反対議員(安部・井浦・石松・岩岡・岡本・神谷 小林・伊達・森田・吉田)

*新留の賛成討論は裏面に記載しています。



つぶやき

3年前の9月議会に、今回と同じ内容「核兵器禁止条約への調印・批准を政府に求める意見書」を共産党市議団と3人の賛成議員で提出した。この時も議会では否決。今回も結果としては同じだが、しかし、核兵器廃絶への運動は大きく前進している。

この3年間で、核兵器禁止条約を批准した国は、45カ国になり、条約発効まであと5カ国だ。県内の自治体でも、核兵器廃絶への運動が広がっている。糸島市議会では、今9月議会での意見書を「全会一致」で採択している。

宗像市議会でも、あと一歩だが結果は残念だった。しかし、今回は、市内の5団体が「請願権」を行使し、議会に提出したこと、所管の総務常任委員会に付託され審議された。このことで市民にとっては、ひとり一人の議員が「核兵器廃絶」をどう捉え、考えているのかが分かったのではない。

25日の本会議は、請願団体の方や赤間コミュニティ運営協議会の男女参画部会の方々が傍聴に見えていた。1人の参加者が感想を聞かせてくれた。

「なんで、この内容が否決になるんですかね?核兵器は、誰が考えても無くすべきではないですか?反対の討論を聞いていたら、それって賛成じゃないの?って思いました」率直な意見だ。また子ども達を二度と戦場に送らないと誓い組合活動をしてきた元教師のJさんは「これが今の宗像での運動の到達点ですね。今後さらに運動を強めなくては!」と決意をあらためて聞かせてくれた。私は一傍聴にいられたら良かったです。ご自分の耳で、議員の意見を聞き見て、ご一緒に考えて頂くことが本当に大切なことだとあらためて思いました」と伝えた。

私の活動の原点は「平和」への思い。両親は生前、家族にも「原爆」への思いを多く語らなかつた。その気持ちは何だっただのか、今になって考える。二度とあんな悲惨な世の中にしてはいけない。これこそが被爆した両親のメッセージでは!



こんにちは
しんどめ久味子です

NO625 2020年10月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21TEL・FAX 35-5122
http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

【総務常任委員会での新留の賛成討論】

今年、原爆が投下され75年目の平和式典での広島市長の「平和宣言」では、「日本政府には、核保有国と非核保有国の橋渡し役をしっかりと果たすためにも、核兵器禁止条約への署名・批准を求める被爆者の思いを誠実に受け止めて同条約の締結国になり、唯一の戦争被爆国として、世界中の人々が被爆地ヒロシマの心に共感し「連帯」するように訴えて頂きたい」とはじめて日本政府に禁止条約の締結国になるよう求めました。

私事ですが、私は被爆2世であります。私の両親は、まだ新婚時代に長崎で被爆。被爆者手帳も被爆後30年程経って交付してもらいました。長年にわたって、被爆者に多いとされている「癌」の病と両親ともに闘ってきました。放射線を直接浴びていない両親でしたが、父親は内臓が癒着し、胃がんの手術後、2年程全く食事ができない状態で大変苦しみました。

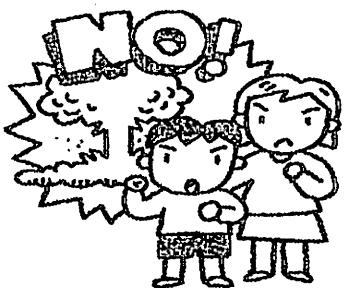
このように長きにわたって、放射線によって人の体を蝕んでいく。様々な苦しみを今も多くの被爆者が抱えています。二度とこのようなことを許してはならない。このところが唯一の被爆国だからこそ、各国にアピールすることは、ごく当たり前のことではないでしょうか！

核兵器禁止条約の前文には「全ての国があらゆる核兵器の使用を防止するための責任を共有する」とあります。そして、条約は核兵器の人道性を根拠にその開発、保有、使用、使用の威嚇などを全面的に“違法”としています。

軍事力にのみ頼った安全保障が如何にもろいものかは、核を筆頭に軍事力に依拠する安全保障で今も多くの国で、子どもから高齢者をも巻き込んだ戦火が途絶えることなく続いていることで証明されています。こうした安全保障のあり方を、この条約を締結させることで、国家中心の安全保障から人間を中心に据えた新しい安全保障に転換するときではないでしょうか。領土保全だけの安全保障ではなく、核兵器廃絶が唱える「すべての人類の安全保障」を今こそ考えるべきだと思います。

日本政府は、アメリカの核の傘に入り、核抑止力に依存し、核兵器禁止条約への署名を拒否し、条約案策定の議論すら参加しなかった。このような態度は核保有国と同じであります。

被爆者国際署名への首長署名は、8割近くになっています。そして国連加盟国の3分の2が「核兵器禁止条約」に調印・批准している。これが世界の流れ、核のある世界は、誰もが敗者だということ。唯一の被爆国である日本が、締結すれば、世界のこの流れを強く大きいものにするとは間違いないと考えます。以上を持って賛成討論とします。



少人数学級実現へ前進!

全国で署名2ヶ月で15万人!

コロナ禍で少人数学級を
求める声が全国で広がって

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、国基準の1クラス40人(小学1年生のみ35人)

*宗像市は、この基準に上乗せし、小学1・2年生を35人編成としている。

この学級編成では、教室内での密接・

密集が回避できないことが問題となっ

ています。7月中旬からはじまった署

名運動が、インターネット上でも賛同

署名がはじまり、2ヶ月で15万人分

(9月17日・第1次集約)が集まりました。

署名では、①安心・安全な少人数学級の速やか

な実施②授業を積み込みすぎず、仲間との学びと

豊かな学校生活の保障の2点を求めています。

国もこの運動に押され

少人数学級へ動き出しています

安倍晋三前首相の諮問機関「教育再生実行会議」

の初等中等教育ワーキンググループでは、少人数

学級について「予算編成の過程で丁寧に検討する

こと」を求めた合意文書をまとめました。(9月8日)

萩生田文科相は「物理的に安心

安全な学校をつくるために少人数

学級は必要。財政当局にも必要性

を真正面から訴え、実現に向け努

力したい」と述べています。

宗像市でも少人数学級実現へ!

R2年度の小中学校の学級編成で、1クラス36

人を超えている学級は、小学校で27クラス、中学

校では40クラスにもなっています。中には、40人

の定員一杯のクラスもあり、3密を避けることが

できない学級もあります。

世界に目をむければ、多くの先進国で30人以下

の学級編成が基準となっており、実際は平均20人

以下程度となっています。

これまで、一貫して共産党市議団は、少人数学

級を求めてきました。本市では、小

学1・2年生のみ35人以下学級が実

現しました。

今後は、みなさんと運動を広げ、

少人数学級を全学年に実施できるよ

うに奮闘します!



つばき

日本共産党市議団で今年1月から取
り組んだ「まちづくりアンケート」に寄
せられた声をもう一度、見直している。
高齢者や障がい者の方々からの切実
な要望でたくさん届いたのが「公共交通
の確保」だ。「車の運転免許証を返上し、
バスやタクシーを利用してはいるが、少な
い年金ではその負担が大きい」「バスを
利用したくても、バス停まで歩けない」
「バスの乗り降りも迷惑をかけるよう
な状態で・・・出かけることもできず、
この頃はすーっと引きこもっています」
などなど。

このような声を受けて、今月行われる
市議選での共産党市議団の公約のひとつ
に「ふれあいバス・コミュニティバス
の拡充」と「高齢者バス制度」を掲げた。
高齢者のお宅で「今度、議会でも高齢者
バスという制度を提案しようと考えて
いるんです」「えっ?どんな制度です
か?」「県内でも実施している自治体も
あるんですが、たとえば、300円タク
シー」といってタクシーを利用する高齢
者に一回300円の補助をするといっ
た制度です。補助額を超えた分は自己負
担ですが、「いいですね。少しでも負担
が軽くなりますね。そういえば、娘が住
んでいる所でも、高齢者はタクシー代が
半額だそうです」と話が弾み、「高齢者
バス制度」に共感の声が寄せられてい
る。是非とも、みなさんと運動を広げ、
この公約を実現したいものだ。

先日、お話ししたSさんは「夫が少しず
つ物忘れがひどくなり家を空けること
がでさなく・・・自分も足の病院にも
行きたい!髪も切りたい・・・でもね、
私も膝を悪くして、バス停まで歩けな
くて・・・東京にいる娘もコロナで帰省
できなくて・・・」と・・・切実なこの
声に少しでも応えたい!
誰もが年を重ねても、住み慣れた地域
で暮らし続けたいと願うものだ。
歳をとったら「教養」と「教育」が必要。
それは「今日用がある」
「今日行くところがある」こ
の言葉のような暮らしができる
まちづくりを目指してがん
ばるぞ!



こんにちは しんとめ久味子です

NO626 2020年10月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-211a・FAX 35-5122

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m.t.koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

島民のみなさんの不安の声が… 「島に住み続けられるか心配です」

生活に欠かせない

航路再選は大問題！

離島で暮らす島民にとって、渡船は生活に欠かせないものです。しかし、渡船事業での運賃等の収入（約4割）だけでは、この事業を賄うことはできません。そこで、渡船事業は、国や県からの補助金、市の一般会計からの繰り入れなどが約6割となっています。

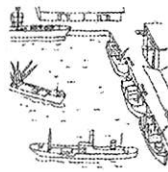
この補助金の繰り入れは「島民の足」を確保し、暮らしを支えるため自治体が努力することは当然のことです。

補助金削減を前提の

航路再編ではないか

本市の航路は、旧玄海町との合併以前は、①鐘崎〜地島②神湊〜大島と2つの航路でしたが、現在は、①神湊〜大島②神湊〜地島へと「ひとつの港から2航路」となっています。

国は、「効率化」と言いながら補助金を削減しようとする航路を持つ自治体へ国の意見を押し付けようとしています。



【国の意見】

▼航路を1本化▼地島の寄港地（白浜・泊）を1つにする▼船舶を3隻→2隻にする▼三角航路は認めない。

これらの国の意見等を踏まえ市は、渡船事業運営協議会で現在、協議をすすめています。

市が提案した

航路再編案は…

これまでの大島〜神湊の航路を1便減らし地島経由（2つの寄港地）の航路を増便させる案です。こうした航路の再編で、大島〜神湊間が8.5kmだったのが地島経由となれば13.5kmとなり、乗船時間が2倍程になります。

住民説明会では

次々に不安や不満の声…

9月26日に行われた航路再編についての説明会では、島民の不安や不満の声が次々にあげられました。

*市交通対策課の要点筆記資料より

●島民説明会を開いても航路再編の内容は変わらないのではないか。

●「渡船は島民の足」運賃が高すぎる。家族でわたると4〜5千円かかる。

●食べ物など生活に必要な物資には運賃をこらなくともいいのではないか。



*紙面の都合上、読みは裏面に掲載しております。

つぶやき

先日、大島に実家があり時々、お母様の介護で大島に通っている知り合いの方に「今度、渡船の航路が変わるんですよ。島の人は困ることはないんですか」「いや！困りますよ！みんな、市は大島のことなんか、何も考えていないって言っていますよ」「えっ！そうなんですか？担当課に聞くと、島民のみなさんのご意見をよく聞いて対応しています」と報告を受けていたので、住民のみなさんは、市が提案している航路で納得しているのかな？と思っていました。「新留さん！いいや、この間の住民説明会では、厳しい意見が出たようですよ。みんな、不満や不安でいっぱいですよ。どうにかありませんかね。大島ではもう暮らせないと言っている若い人も多いです」と…

担当課の職員との温度差を感じた。早速、住民説明会の要点筆記を資料要求し手にしてみると、市が要点をまとめたものだけど、厳しい意見が大半！「説明会と違うが、もう決まっとることを報告しに来たんやろが！」と…

大島には、課題が山積みになっている。私も議会でも機会あるたびに「人口を増やすための移住対策を具体的に検討するべき！そのために、空き家など活用して移住者のための住宅を検討したらどうか」「大島の住民と一緒に暮らし、島づくりを担当する職員を雇用したらどうか」「島には高校がない。島の子も達は高校生になれば、島から通学するか、島から出て寮で暮らすか、島外の親戚の家から通うなどしている。子ども達の通学定期券の運賃引き下げなどの支援策の検討をなど要求してきた。

しかし、十分な支援もなく、今度は大切な渡船が利用しにくくなる。確かに多額の税金がかかる事業だが、島民の暮らしを守るためには、そこに税金を使うのは当然だ。削減することはできない事業だ。今回の市議選で掲げた大島での公約を実現するために島民の皆さんと一緒にがんばるぞ！



こんにちは
しんとめ久味子です

NO627 2020年10月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21Tel・FAX 35-5122

http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

*表面からの続き

- 小さな船を造って、運航者（人件費）を減らし、利便性をあげていく考えはないのか。
- 国の補助金は取れないのか。削減も大事だが、いかに増やしていくかという視点が大事。観光や島づくりなどが連携して予算を出せばいいなどの声が出されています。

こうした説明会后、私の所にも切実な声が届いています！

- 大島から白浜・泊となる航路になれば今の乗船時間が2倍程になって、生鮮品などを運ぶ仕事にも支障がある。
- 合併後、大島には全然いいことがない。
- だんだん生活しにくくなる。将来、島を出るようなことも考える。
- 市は、島で暮らす住民の生活のことを十分に考えてくれているだろうか？ 将来が不安……



「島民の足」としての大島・地島の航路は、何より生活航路として確保することは行政の責任です。渡船事業は、事業収入をどう増やしていくのかと同時に最優先されるべきことは、島民の命と暮らしを守る施策です。

今後、次のような提案を議会で取り上げていきます。

- ①生活航路として島民の渡船運賃の引き下げを要求。
 - ②今回の再編で、海上タクシーの増便とその利用料金を渡船料並みにし、利便性を確保する。
 - ③廃止された高齢者の渡船運賃半額制度の復活。
 - ④子ども達の通学定期の運賃の引き下げを要求。
 - ⑤島への移住対策の検討をすすめる。
- 今回の航路再編は、このような観点から十分検討し、島民のみなさんの声を聞き、その声を反映するべきと考えます。

日本共産党市議団3人！公約実現へ全力で！



今後の議会日程

- 11月5日 初議会（臨時議会）
*議長・副議長など議会内の人事が決まります。
- 11月17日 一般質問通告書締め切り
*みなさんから寄せられた要望、公約に掲げた項目を取り上げ質問します。
- 11月30日 12月議会開会
- 12月1日～4日 一般質問
- 12月7日 総務常任委員会
- 12月8日 社会常任委員会
- 12月9日 建設産業常任委員会
- 12月11日・14日 予算委員会
- 12月18日 本会議



◆法律・生活相談会

◎毎月第3火曜日 18時～

◎自由ヶ丘コミュニティセンター



3議席の力で頑張ります！

今回の市議選は、コロナ禍の中、終息の見通しも見えない状況で行われました。子どもを抱える世帯、高齢者、若者と様々な世代の方が、まだあたり前の暮らしを取り戻すことができない。市民のみなさんの暮らしがより一層厳しい状況にあると実感した選挙でした。

今回、日本共産党市議団は、新人の川内さんと29年間みなさんにご支援頂いた植木さんの議席をつなぐといった選挙でしたが、3議席を守ることができました。今後、この3議席の力で、公約に掲げた要求実現に全力で頑張ります！

私は今後、大島の渡船再編問題、自由ヶ丘など高齢化率の高い地域での高齢者パス制度の実現へ、吉武地域では、西鉄直方線廃止の代替路線の提案など地域要求実現へ全力で頑張る決意です。

また地域や生活の中での困りごとなどありましたら、メールやFAX・電話などでお寄せください。弁護士による法律相談も引き続き行ないます。気軽にご相談ください。

つぶやき

毎回、選挙中に感動すること、涙することがある。今回はコロナ禍の中、ひとり暮らしの高齢者の声が胸にずっしりと・・・「お元気で暮らしてですか？」「息だけしとりますよ・・・どこにも出かけんようにしていますので・・・」と孤立感を痛いほど感じた。街頭に立って訴えていると、窓越しにじっと聞いて頂いて最後に拍手でエールをもらったり、家から出て訴えを聞いて頂いて「頑張ってる！」と涙を浮かべてくれ激励されたり・・・そのたびに、涙腺弱い私も涙が溢れそうになったり・・・

選挙後、いつもの様に駅に立つと「おめでとうございます！」の声掛けに加え、拍手を頂いたり、中には「バンザイ！」と両手をあげて声掛けして頂いたりと本当に何度も目頭が熱くなりました。本当に多くの方々から応援して頂いたと心から感謝しています。そして、今回初めて高校生から「新留さんに入れましたよ」「当選して嬉しいです」と声をかけられ、超嬉しい！中には無料塾に来ていたO君も！

また今回、1月に配布した共産党市議団のアンケートが締め切りは3月末だったが、選挙期間中に1通届いた。本当にびっくりだ！でもそこには、生活が困窮している20代のシングルママの音が綴られている・・・離婚後、元夫の借金返済の負担、子どもを抱えながらパートの仕事で将来が不安・・・市役所に相談したが心もとない言葉をかけられ辛かったと・・・どんな気持ちでこのアンケートを届けて頂いたのか、10ヶ月の間、アンケート用紙を手元に置いて頂いていたのか・・・考えれば考えるほど辛い日々が心寄せてしまう。私の議員としての最初の仕事は、この親子を幸せに人間らしく暮らせる生活に！力を尽くしたい！アンケートに寄せてくれた思いに応えたい！

さあ！新たなスタートですが、この「つぶやき」も引き続きお付き合ってください！

こんにちは しんどめ久味子です

NO628 2020年11月

発行/日本共産党宗像市議会議員

新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp



臨時議会
11月5日

議会人事が決まりました!



今回、市議会では、議長・副議長選挙については、投票で選挙し決定しました。

日本共産党市議団は、この選挙に当たり、議長に末吉孝、副議長に新留をそれぞれ投票しましたが、議会では共産党市議団3人を除く満票で
◆議長/神谷建一議員 ◆副議長/岡本陽子議員に決まりました。

共産党市議団の委員会所属は・・・

- 総務常任委員会 / 川内 亮
- 社会常任委員会 / 新留 久味子
- 建設産業常任委員会 / 末吉 孝
*なお、末吉は建産常任委員会の委員長です。
- 宗像地区事務組合 / 末吉孝
- 土地開発公社 / 川内亮
- 都市計画審議会 / 新留久味子
- 予算・決算第1委員会(一般会計) / 新留・川内
- 予算・決算第2委員会(特別会計) / 末吉



11月・12月の 法律・生活相談会

共産党市議団は、市内3ヶ所で「法律・生活相談会」を行っています。

コロナ禍の中、お困りの事などにも相談に応じます。気軽にご相談ください。

- ◆11月17日(火)
 - ◆12月15日(火)
- どちらも18時~19時半
自由ヶ丘コミセンです。
◆問い合わせは新留まで。

12月議会への要望を お寄せください。

12月議会は、11月30日からはじまります。一般質問への要望などありましたら、メールやFAX、電話でお寄せください。また地域でのお困りごとなどもありましたら、お声をかけてください。

つぶやま

議長・副議長選挙は、投票で選挙することになったが、市民的には「誰が立候補しているのか」「議長や副議長の役職などに市民に公開されていない。投票の前には、各党派でいろいろ協議され、人事の調整が行われて投票となる。このやり方は、改善の余地があるのでは?」とも思う。改善の提案もするが、なかなか賛同を得られない。

今回の結果は、野党公認の議員も含め共産党市議団を除く「オール与党」体制と言える議会構成となった。数の力で押し切られそうだが、議会の役割としての税金の使い道をしっかりチェックする、そして市民の要求実現に力を尽くす! この姿勢に変わりはない! 3人で力を合わせ奮闘する決意だ。

先週末は、航路再編計画の住民説明会に参加するため大島に渡った。説明会は19時からだが、渡船の最終便は18時。19時より渡船がないなら、大島に泊まるか! と島の民宿にあたるも、どこも満室! 残念。帰りは海上タクシーを利用することにした。なんとひとり3500円! 本島に島で暮らすことは大変なことだ。渡船は、島民の暮らしに欠かせない。渡船は、島民の暮らしに欠かせない。渡船は、島民の暮らしに欠かせない。

世界遺産登録の時は力を入れてきたが、その後は努力していると思えない。乗船時間が今の倍、40分になったら観光客もこんです! 希望的な提案がないような気がする。世界遺産に困んだ島の活性化を一緒に考えるプロジェクトチームをつくって取り組んでほしい。大島にとって渡船は「県道」なんだ。これまで3隻の船を確保するためにずっと努力してきた。国とも交渉して守ってきた。これを2隻にすることはこれまでの大島の努力を無駄にするもの。考え直してほしい!

12月議会では、島民の生の声をまっすぐ届け、島民の暮らしを支える支援策をしっかりと要望したい!



こんにちは しんとめ久味子です

NO629 2020年11月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21Tel・FAX 35-5122
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

みなさんの要求・要望を取り上げ一般質問にのぞみます!

【しんどめ久味子】

(1)「大島で住み続けられる支援策を」

大島では今、人口減少、進む高齢化、漁業の低迷、観光客の減少、航路再編などさまざま問題、課題を抱えている。離島という条件のもと「島で、もう住み続けられない」などの声も届いている。

とりわけ航路再編問題は、島の死活問題である。島民にとって渡船は、何より生活航路としてなくてはならないもの。

「島民の足」を確保することは、行政の責任である。渡船事業は、事業収入をどのように増やしていくのかと同時に最優先されるべきは、島民の命と暮らしを守る施策。まずは、島民の声を十分聞き、支援策を検討するべきと考える。



①「島民の足である渡船運賃が高すぎる。家族で渡れば4〜5千円かかり負担が重い」との声が多くあがっている。島民の渡船運賃の引き下げを検討できないか。

②通学定期の運賃引き下げを検討できないか。

③渡船が使用できなければ「海上タクシー」が島民の足となることも度々ある。しかし料金が高く大きな負担となっている。島民割引など検討できないか。

④廃止された「高齢者の渡船運賃半額制度」の復活を求める声もある。渡船乗客数を増やすためにも制度復活の検討ができないか。



⑤今回検討されている航路の便数を減らして、地島経由の航路を再編する案は、「大島の島民にはリスクが大きい再検討して欲しい」との声が根強くある。そこでいまある3隻の渡船を2隻にするのではなく1隻は小型船にできないか。

⑥「島民と市で観光事業や島の活性化を協議するプロジェクトチームをつくらせてほしい」との声もあがっている。検討するべきと考えるがどうか。

(2)「いまこそ!高齢者バス制度の導入を」

日本共産党市議団が今年1月から取り組んだ「まちづくりアンケート」には、高齢者から公共交通の切実な要望が多数届いた。

「運転免許証を返上し、大変不便になった」「ふれあいバスやコミュニティバスを利用していただが歳を重ねていくたびに、バス停まで歩けなくなってきた」「タクシーを利用するがその料金の負担が重い」「外に出かけることがほとんどなくなり、家に引きこもっている」などの切実な声が届いている。

そこで、県内でもいくつかの自治体で実施されているタクシー利用者の高齢者に一定額の補助をする「高齢者バス制度」導入の検討ができないか。



つぶやき

今年もあと1ヶ月余り。先日訪問したお宅の倉庫ではしめ縄づくりをされていた。「しめ縄ですか。もう年の瀬ですね。しかし器用にされますね」「あ、これがボケ防止でいいですよ」「なるほど!」しかし、本当に上手い!藁と針金で作り上げる5本の指をじっと見入ってしまった。日本の風習・文化のひとつである「しめ縄づくり」に感心する。本当に物を無駄にしない暮らしが当たり前だったんだなあ。今の時代、物があふれ、大量生産、大量消費...この考え方もコロナ禍の中、見直さなければならぬのかも...

さて、私の日常も市議選後、少しずつ元の生活に戻りつつある。仕事柄、移動はほとんど自家用車の私。運動不足解消にはじめた(それだけではなく、仕事以外の時間を持ちたい!好きなこともやりたい!)と思いはじめた私の趣味のひとつかな(テニススクールと習字教室もしばらくお休みしていたが、今月からボチボチ再開した。

どの教室の仲間も先生(コーチ)も快くまた迎えてくれた。嬉しい!「新留さん!待ってたよ」「選挙もよかったね。私は宗像市民やないけど、戻ってこれてよかったね」と...また心を解放させる時間を大切にしたい!

テニススクールに久しぶりに行った私に夫が「どうやったね?ちゃんとみんなについて行けたか?」「うん!どうにかね。楽しかった!」「まあ戻ったというよりも、ホームはまだまだ身についていないからな(笑)」「戻るほど上手くなってないしね」(私よりもテニス経験が長く、私よりもずっと上手い夫。何も言い返すことができない私だ。フフフ...でもそのうち、驚くほど上手くなってみせるぞ!アハハ...)このホッとする時間を作ることは至難の業だが、がんばるぞ!



こんにちは しんどめ久味子です

NO630 2020年11月

発行/日本共産党宗像市議会議員

新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

日本共産党市議団（末吉・川内）の一般質問内容

◆川内 亮（12月2日）

（1）「離島の医療体制確保について」

国は在宅看取りを推進しているが、離島においては医療機関の交通手段確保が課題である。

末期がん患者の終末ケアにおいて、訪問診療を行う医療機関が夜間急変時に海上タクシーを利用した場合、制度上その運賃は、患者の自己負担となる。深夜の時間帯は、海上タクシーの運賃も特に高額になる。

交通費を補助する制度はあるが、フェリーの正規運賃分のみが支給されるという現状を踏まえ、末期がん患者の夜間急変時の対応については、ある程度の上限を定め、交通費を支給する制度を市独自の離島医療対策として整備すべきであると考え。市の見解を伺う。

（2）「鐘崎・岬地区を住みよきまちに」

鐘崎・岬地区は、H29年に岬診療所が閉院して以来、診療所のない地区となっている。また鐘崎には、スーパーもなく買い物が大変不便である。

車を持たない高齢者は、鐘崎から最も近い医療機関である大王寺の内科にバスで通ったとしても、周辺にスーパーがないため、受診と買い物と同日に済ませることが困難である。受診と買い物を同日中にするためには、わざわざルミエールやサンリブ近辺の医療機関にかかり、買い物も済ませざるを得ない状況である。

車を持たない高齢者にとっては鐘崎・岬地区は、大変住みにくい地域になっていて現状を踏まえ、以下の質問を行う。

①鐘崎・岬地区に診療所がないという問題は、すでに昨年度の12月議会で末吉議員が取り上げたが市の取組みと進展状況は。

②鐘崎地区では肉・野菜などの生鮮食品を扱う店がない。スーパーや直売所などの開業支援を市が行うことはできないか。

③鐘崎地区から最も近い生鮮食品販売所としては道の駅むなかたがある。鐘崎地区からの買い物のため、鐘崎地区から道の駅むなかたまでのシャトルバスの運行等の検討はできないか。

*末吉議員の質問内容は、裏面に掲載。



つぶやま

コロナ感染が再び拡大！毎日の報道をみるたびに、怒りが湧いてくる！何より医療体制が崩壊しているのではないかと！その緊迫した医療現場で働いている方々のことを思うと「菅首相！GOTO事業に力を注ぐよりも、医療現場で自らの命をかけて医療に従事している医療従事者への支援が先でしょ！」と怒りをぶつけてしまおう私だ。

さらに、怒りが湧いてきたのは、コロナ対策を担当している大臣が「感染がどうなるかわからないのは、本当に神のみぞ知る」と発言した！なんとということか！コロナ対策を担っている大臣がこんな発言をするから、専門家、科学者がきちんとした見解を述べる「日本学術会議」がこの日本には必要なんだ！とあらためて思ってしまう。

私の怒りが止まらないのは、もうひとつ。東京都知事の「5つの小（こ）」として「静かなマスク会食」だ。もう！イライラして感情的になってしまった！（本当は冷静に受け止め、批判したいところだが、自分の懐の狭さを感じるけど）「会食は小人数で、小一時間、小声、料理は小皿に分けて（貴女にそんなことまでいろいろ言われて食事したくないです！）小まめに喚起と消毒を（言われなくても、多くの国民が必死で取り組んでいますよ！）そして静かなマスク会食ときた！

この程度の対策か！無策に等しい！ようやくGOTO事業の見直しを言い出したが、すでに観光地は「密」の状態。事業者も大変な手続きを終えて、また今後はどうなるのか・・・不安でいっぱいのはずだ。

日本共産党は、①無症状の感染者を把握・保護するためのPCR検査の抜本的拡充。これを自治体任せでなく、全額国庫負担で②感染の接触追跡を専門に行うトレーサーの確保③医療崩壊を起さないために医療機関への減収補てん、宿泊療養施設の確保④GOTO事業の見直し。全国一律の事業をやめ、地域ごとの事業に見直すこと。中小・小規模事業者への直接支援と観光・宿泊業への支援を行うこと。

こうした具体的な対策を！いまこそ！



こんにちは しんとめ久味子です

NO631 2020年11月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21a・FAX 35-5122
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

*表面からの続き

◆末吉 たかし(12月4日)

「新型コロナウイルス感染症拡大第3波を迎えて」

(1) 最近の新型コロナウイルス感染症拡大「第3波」といわれる状況をどう認識しているのか。

(2) PCR検査体制の拡充について

①現在の宗像・遠賀管内でのPCR検査体制はどのようになっているのか。

②宗像地域検査センターにおける検査実績と一日当たりの最大検査件数は。

③医療機関、保育施設、介護施設、障がい者施設の従事者、入所者などへの社会的検査を実施することは感染拡大防止に大きな効果があると思うが、市で検討できないか。

(3) 宗像医師会病院に対する支援策について

①具体的な支援策について、宗像医師会との協議を行っているのか。

②財政的な直接の支援が困難ということであれば、先に述べた社会的検査の分析作業を宗像医師会病院に担ってもらうことはできないか。

その際、分析機器等の整備に関して助成することも考えられるのではないか。

(4) 年の瀬を迎えて、市民の暮らし、営業を守る温かい支援策を

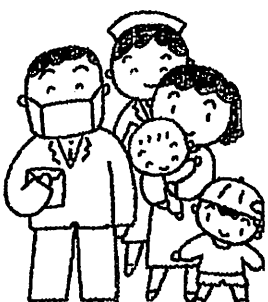
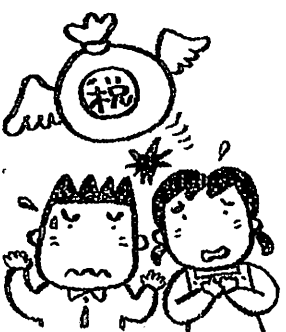
①政府、野党ともに、低所得のひとり親世帯に対する臨時特別給付金の支給を、補正予算の中で行うことを打ち出している。市独自の上乘せ支給を考えているか。

②市内中小事業者に対して、年を越すための支援策を次のような内容で検討できないか。

(ア) 家賃支援を兼ねた年越し給付金の給付

(イ) 年末対策の緊急融資枠の抜本増額

(ウ) 上下水道料金の減免



中学3年生までの医療費(通院)無料化へ拡充!

12月議会

県の改正に伴って宗像市も改正へ
共産党市議団で公約に掲げていた「中学3年生までの医療費無料化」制度が、福岡県の事業として改正されることを受けて、本市も12月議会に制度改正の条例案が提案されました。

3つの趣旨は...

福岡県は①各市町村の子どもの健康保持、子育て世帯の経済的負担軽減を図る。②子どもの医療費支給制度は少子化対策の重要な柱として位置づけられていることから、対象年齢の拡大を行う。③県内市町村において制度拡充の動きがあり、助成の内容に市町村間の差が生じているため、格差是正を図る。といった趣旨で改正されます。



改正案の内容は...

これまで中学生の医療費(通院)は、全額自己負担を ↓ 月額上限(1600円)を超えた費用は県と市が2分の1ずつ負担する。なお、所得制限は設けない。

たとえば、通院にかかる医療費が保険適用後の3割負担で3千円かかった場合は...

自己負担額は1600円、残りの1400円を県と市で2分の1ずつ負担(県と市で700円ずつ負担)とする。

なぜ?中学生は

自己負担額が小学生に比べ多い?

小学6年生までは、現行では県制度(1200円の自己負担額)を市費で補助し、800円の自己負担としています。しかし、今回の改正では、市費の補助を行わない内容です。

コロナ禍の中、生活実態が

厳しい子育て世帯が増えている

コロナ禍の中、ひとり親の経済状況は特に深刻です。こんな時だからこそ、今回の改正は、子育て世帯の経済的負担軽減となる切実な施策です。共産党市議団は、医療費無料化制度の対象年齢を拡充する内容については高く評価するが、中学生の自己負担額もこれまで同様に市費で一部補助するべきと考え、今後、自己負担額軽減を強く求めています。



つぶやき

国会では季節外れの「桜」が浮上している。安倍前首相の後援会主催の「桜を見る会前夜祭」の参加者の会費を安倍氏側が会場となっていたホテルに約900万円を補てんしていた問題だ。やっとここまで来たか!しかし全貌を明らかにするために、安倍前首相の証人喚問が必要ではないか!日経の世論調査(11月末)でも安倍氏の説明に「納得できない」が75%になっている。

秘書は「略式起訴」となるとの報道もあるが、安倍前首相は、国会で1年間にわたってウソの答弁をしてきたことも明らかになった。「虚偽の答弁」を繰り返して行ってきた政治家としての罪は免れないのでは!国会での虚偽答弁は、国会で正すことが必要だ。

また新型コロナウイルス感染が急激に拡大する中、医療崩壊の危機にある。中でも大阪府は重症患者の病床は87%の使用率との報道だ。今週の「しんぶん赤旗」日曜版の報道で驚いた。その記事には「大阪府の状況の背景には二重の「人災」があります。一つは国の無為無策で、もうひとつは維新政治によるものです」との指摘だ。大阪府の場合、松井大阪市長は「パルチヤル大阪都」で、府市は一体、だとして対応を府に丸投げ。市の本部対策会議は5月22日以降開かれていないと...信じられない!また、地域外来検査センターは、府内には60カ所以上設置されているが、感染がいちばん深刻な大阪市内はなんと4ヶ所だけ。大阪の感染急拡大の要因の1つがコロナ対策

そっちのけで「都構想」に明け暮れた維新政治にあることは明白だとの指摘。ふと菅首相が何度も口にする「国民の暮らしと命を守ることが政治の責任です」が頭に浮かび、本当に今の政権に私達の命を預けられるのか!と憤る。こんな危機的な状況の時に国会を開会とするとは!



こんにちは しんとめ久味子です

NO632 2020年12月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp



12月議会

島民の声を取り上げ

6つの提案を行ないました！

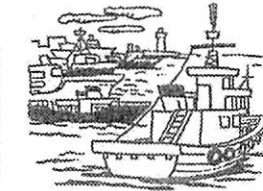
*子どもものの渡船料金は、小学生までは半額。ただし、幼児は、大人ひとりに付き無料。2人目からは半額の料金となる。

【提案①】 幼児の渡船料金は無料に！

(市) 渡船は、島民にとって必要不可欠な唯一の公共交通機関。一方で渡船事業の経営状況の改善がなされないまま、料金引き下げは現時点では厳しい。

(新留) 島民の命と暮らしをまもるためには、なくすことのできない事業と言いつのならば、島民の割引料金は検討して頂きたい。

【提案②】 大島の中学生が部活動で利用する時の渡船料金補助制度の検討を！



(市) 大会前の経費を助成しているのは大島中学校のみ。市全体の部活動助成とバランスを考えると現状の制度で理解をお願いする。

(新留) 離島の子どもの支援だ。人数も少なく、少ない予算で支援ができる。今後検討してほしい。

【提案③】 島を出て通学している高校生にも支援策を！

*大島から高校に通学している学生には、渡船通学定期全額補助制度がある。

(新留) この制度を利用している学生は何人？
(市) 今年度は、1人。
(新留) ほとんどの高校生が島を出て通学している、この制度の対象外となっている。島を出て通学している高校生にも寮費等の支援策を検討してほしい。

(市) 寮費等、島内に住んでいない方への助成となると趣旨が大きく異なる。今のところ検討は難しい。

【提案④】 1カ月新生児健診時の渡船料金補助制度の検討を！

*現行は、4カ月、7カ月健診等市の事業分は補助制度がある。



(市) 1カ月健診は市の事業ではなく、出産をした医療機関での健診なので難しい。しかし来年度は、「10ヶ月のすくすく相談会」や「栄養なんでも相談室」の相談などの時の補助制度は、準備を進めている。

*紙面の都合により続きは裏面に掲載しています。

つぶやき

今回の質問は、市議選の中で、大島のアンケートに取り組み、回答を頂いた島民の声を取り上げ具体的な提案を行った。離島での暮らしは、陸続きで暮らす私達には経験することのない不便さが日常的にある。このリスクを少しでも解消できるように、行政にしっかりと認識してもらいたい！まずは、島民の暮らしに寄り添い施策を考える宗像市であってほしい！そんな気持ちで質問した。

まず一番に島民の想いに心寄せてもらいたいのは伊豆市長だ。島民アンケートに寄せられた声を取り上げ、その声を聞いて市長の感想、見解を質問した。
市長は「離島生活は、渡船で渡らなければいけないというハンディがある。そこで生活される方の実情は私達に分からない厳しいものがあると感じている」とひと言。厳しさはわかるが、じゃあ大島の島づくりをこうしたいというメッセージはなかった。

私は「困難な状況はあるが、市長自らが島の魅力を語り、大島の島づくりを語るべきではないか。とつても残念」と市長に苦言を呈した。そして、質問の最後に「市長は、就任されて大島に何度渡られたか？」市長は、少し首をかしげながら「3度だと思う」と・・・

実はなぜこんな質問をするのかと言うと、アンケートに「伊豆市長はなかなか大島に顔を見せません。遠い存在です」と複数の方から記載があった。また島民との対話でも同じような声があがっていた。私は「こんな声があがるようになってはいけませんよ！(すぐ方言になってしま)私は航路再編の説明会に参加して島民と行政の間に深い溝があるように感じた。この溝を埋めるためにも今日提案した支援策を充分、検討して欲しい」と・・・
市議員もいない大島。島民の声が届きにくい現状がある。今後少しでも島民の代弁者になれば・・・そして島民が住み続けられる大島になれば・・・説明会の日に食事処で食べた新鮮な魚づくしの料理を思い出しながら今夜は静かに乾杯・・・



こんにちは しんどめ久味子です

NO633 2020年12月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

*表面からの続きです。

【提案⑤】渡船が利用できない場合、利用する海上タクシー料金の島民割引料金制度の検討を！

(市)海上タクシーの島民割引については、渡船の定期便が定員に達して島民が積み残され、海上タクシーを利用した場合の対応は、航路再編計画と併せて検討していく。

【提案⑥】島民の手荷物料金を無料にする検討を！

(市) 現行では、大島と地島の料金設定が違っている。ここを航路再編計画と併せて検討していく。

(新留) 低い方の料金に併せて頂くように要望する。

最後に私は「今回、市が提案している航路再編(特に地島経由大島行)には、島民の理解を得ている状況にない。ぜひ、充分時間をかけて協議し、行政と島民の間の溝をなくす努力をしてほしい。そのためにも、今回の提案をしっかりと検討してほしい。本来なら、市長自ら島民説明会に参加し、まずは島民の声をきかせてもらうなどやってほしい。そして持続可能な大島の島づくりに特段の尽力をお願いすると求めました。」



ひとり親の(低所得)世帯への

臨時特別給付金 ➡ 1世帯5万円・第2子以降につき3万円

ひとりの親世帯(低所得)に朗報!

補正予算案が可決!(全員賛成)

国の「ひとりの親世帯臨時特別給付金」として、本市も12月議会に追加予算として提案・可決。◎新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事をひとりで担う低所得のひとりの親世帯に特に大きな困難が心身に生じていることを踏まえ、給金を実施する。

◎ひとりの親家庭は、非正規雇用労働者の割合が高く収入が少ないなど、元々経済基盤が弱く厳しい状況にある中でその生活実態が依然として厳しい状況にあることを踏まえ、年末年始に向け、予備費を活用して給付する。詳しくは次のような内容です。



【対象者】

以下のいずれかに該当し、基本給付(2次補正分)の支給を受けたもの(申請不要)
①R2年6月分の児童扶養手当の支給を受けている者(690世帯)

②公的年金給付等を受けていることにより児童扶養手当の支給を受けていない者(56世帯)

③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて対象となる水準に下がった者(見込み126世帯)
*R2年12月11日時点では基本給付の申請を行っていない者についても、再支給分を併せて申請することにより支給。

【給付額】

1世帯5万円・第2子以降1人につき3万円

【費用】

6千78万9千円(全額国庫負担)

【スケジュール】

支給は年内を目処に実施

日本共産党市議団は「今でもひとり親等生活困窮者からの相談件数が増え続けている現状がある。コロナ感染が広がる中、ますます状況は厳しくなると予想できる。国の対策がおくれることもあり、緊急を要する世帯には、市独自の支援策を要望する。地方自治体は、住民の命と暮らしを守る立場であることを認識して対応してほしい」と要望し補正予算には賛成しました。



つぶやき

さて、今年最後のつぶやき。この1年は、本当に忘れられない年となった。私にとっては、市議選改選の年で大変な1年になると覚悟していたが、予想もしていなかった新型コロナウイルス感染症が多くの国民を苦しめた。しかし、コロナ禍で見えはじめたこともある。国のリーダーのあり方、日本の医療体制の脆弱なこと。多くの労働者の雇用形態が貧弱なこと。命と暮らしを守る政治のあり方、税金の使い道(GOTO事業やPCR検査費用、医療機関への財政支援、持続化給付金など)ウイルスの感染状況を科学的に分析し専門家の意見を対策に活かすこと。今の自民・公明政権でよく見えたのでは!自民党の支持母体の医師会ですら国の対策のあり方を何度も厳しく指摘する状況だ。

先日テレビ番組で、東京都医師会尾崎会長も「国のリーダーとして国民にきちんとメッセージを訴えてほしい!感染者をこれ以上出さない対策を緊急に示してほしい」と強い口調で指摘。続いてジャーナリストの青木理氏は「首相自ら血の通った言葉、自らの言葉で国民に語るべき!冬が到来するまでに本格的な対策をなせ取らなかつたのか!これまで何をやってきたのか!と厳しく指摘。思わず、テレビに向かつて「そうだ!そうだ!」また青木氏は「桜を見る会・前夜祭」についても「安倍元首相自らが国会の答弁で3回もウソの答弁を繰り返したわけで、だからこそ国会で参事人招致、罰則のある証人喚問をやるべきではないか」と私も同感。「そう!そう!こうしたやり方には、総選挙で国民の厳しい審判を!」と決意新たに!命をかけて毎日、医療の最前線で頑張っている医療従事者、介護、保育従事者にエールを送りたい!誰もが人間らしく生きていける社会を目指して、来年も奮闘する決意です!



こんにちは
しんとめ久味子です
NO634 2020年12月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

12月議会

「少人数学級編制を求める」意見書 宗像市議会では否決！

「新しい生活様式を踏まえた少人数学級編制の実現を求める意見書」（提出者は新留。賛成者は末吉孝・笠井香奈枝・川内亮）で提案。

意見書では、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、国基準の1クラス40人（小学1年生のみ35人）の学級編制では、教室内での密接・密集が回避できないことが問題となっている。

そこで、国会及び政府に対し子ども1人ひとりを大切に教育の促進、そして、新しい生活様式に対応すべく、ICTの活用を含め指導体制を整備し、義務教育の全学年で30人以下の少人数学級編制を実現するように求める内容です。

全国でも534議会では採択！

県内でも23議会では採択され北九州・福岡市などは全員賛成で採択されています。（11月現在）

こうした動きを受け、国も小学校に限り、全学年を来年度から5年間で段階的に35人まで引き下げることを決定しました。

今回、前向きな国の動きがありながら宗像市議会では否決となりました。

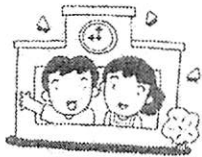
なぜ？ 反対？

議会では公明党議員が次のような反対討論を行いました。

▼30人学級を目指すという理想は大事だと思っているが、しかしながら理想は理想として具体的な一歩前進の方向性が今回示された歓迎している。（と述べたにもかかわらず）▼福岡県内でも施設不足が理由で少人数学級ができない所もあり、全国一律での対応は、慎重にならざるを得ない▼学校施設の建設にも費用がかかる▼加配定数の3割の基礎定数化や部活動指導員、スクールサポータースタッフなどの導入等による教員の働き方改革によって、生徒へのきめ細かな対応を可能にできるのではないかと考えている。

共産党市議団は・・・

反対討論で述べられた対策で、いま問題のクラス内での“3密”を解消できるでしょうか。むしろコロナ感染が広がる中、子ども達にとって“安心・安全”の教育環境の整備が急がれます。そして、今回の意見書採択は、国の少人数学級編制の動きもありながら、なぜ反対するのが問われるものだと思います。



共産党市議団は、引き続き中学校の少人数学級実現を求めています。

＊賛成は岩岡良・上野崇之・笠井香奈枝・川内亮・北崎正則・末吉孝・新留の7人。

＊反対は安部芳英・井浦潤也・石松修・石松和敏・石田和代志・岡本陽子・木藤裕司・小林栄二・伊達正信・福田昭彦・森田卓也・田剛の12人。

つぶやき

コロナ感染が広がる中、新年を迎えた2021年。新年早々大変な状況だ！わが家も今年ばかりは、夫と二人でずーっと菜ごもり。いつもは二人とも年末ギリギリまで仕事をし、年末の大掃除などする暇もなく、鹿児島に帰省していたが、今年は鹿児島にも行かず、私は家の片付け、床掃除、夫はめずらしく自ら窓ガラス磨き、包丁研ぎ、そして各部屋に掃除機をかけ・・・まあ！コロナで家中が綺麗になった。（綺麗と言っても、今までが掃除できていなかっただけです。フフフ・・・）そして結局、掃除が終わった私は、元旦からパソコンにむかひ、年末出来ていなかった議員団ニュース作成などずーっと座って仕事。あーあ、これでは新年早々、運動不足だ！また、太りそう！参った！参った！今年も運動して、筋肉をつけて減量したいところだが、どうも新年早々くじけそう。

さて新年、しんぶん赤旗には各界の著名人のメッセージが連日掲載。今年も、音楽家の坂本龍一氏が「資本主義を問うとき」と題して「資本主義のあり方を根本的に見直さなければ人類の未来はない」と鋭いメッセージだ。坂本氏は「コロナ感染拡大で、貧困と格差、地球温暖化、差別など様々な問題が明るみに出た。資本主義が行き着いた新自由主義の政策は、効率を何よりも優先して福祉や教育を切り縮め、医療体制を脆弱なものにしてきた」という！そう！同感だ。「教育や福祉が無料のドイツ、フランスでは深刻な医療崩壊は起きていない。感染が拡大しても部屋やベット、人員も余裕があったから。医療や教育、命の安全保障をきちんとやっている国では、パンデミックが起きて、乗り越えられる」と。そして、末尾に「どんな暮らし方をしたいか、どんな社会を望むのかこの機会に考え、声をあげるべきだ」と！

そう！今年も総選挙の年。コロナ対策でも、無為無策の管政権を終わらせ、野党連合政権へ頑張ります！



こんにちは
しんとめ久味子です

NO635 2021年1月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

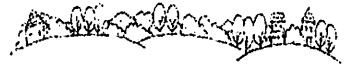
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

日本共産党市議団「新型コロナ感染防止対策」

宗像市長に緊急申し入れ



共産党市議団は（末吉・川内・新留）全国で連日コロナ感染が拡大し、福岡県も緊急事態宣言を発出する事態となり、本市でも100人を超える感染者で危機的な状態です。こうした状況から市民の命・暮らし・営業を守るため、本市でも早急に対策を講じるべきと12日に次のような「新型コロナ感染防止対策の緊急申し入れを行いました」。

（1）相談体制の抜本的強化について

①市民、事業者の相談に対応できるように、相談窓口の体制を拡充し、市民へ広報すること。
②感染防止の観点から、郵送などによる方法で来庁しなくても申請手続きができるように改善・周知を図ること。

（2）市民の医療・健康を守る体制について

●PCR検査体制について
①かかりつけ医を持たない市民が、発熱などで安心して相談できる「発熱相談センター」の設置を行ない、医療機関につなげることに。
②PCR検査を希望する市民が誰でも受けられるよう、宗像医師会と十分な協議を行ない、医療機関の周知や検査数の拡充を講じること。



③介護施設入所者、医療・保健障がい者施設従事者などのPCR検査を早急に実施しクラスター発生の防止に努めること。

●医療体制について

①医療機関での感染防止について医師会との連携を強めること。
②今後の感染拡大を踏まえて、軽症の感染者のためのホテルなど宿泊施設を十分確保すること。
③自宅待機の感染者に対して、県保健所と協議して病状の急変をいち早く把握できる「飽和酸素濃度測定器」の貸出しを行うこと。
④現状では、医療機関の運営は深刻な状況。特に宗像医師会病院に対する財政的支援について早急に検討すること。

⑤国の医療機関に対する「緊急包括支援交付金」

が現場に届いていない状況がある。政府に迅速な交付を求め、全ての医療機関に診療報酬を前年度実績で支払う「概算払い」を行うことを要請すること。

●介護・保育所（届出保育所も含む）学童保育所

などの感染対策の強化について
①感染防止を図る上で、不足する物資や薬品の充足など、各施設で支援して欲しい内容を調査し、可能な限り対応すること。

*紙面の都合で書きは裏面に掲載しています。

つばゆき

コロナ感染が大変な状況になってきた。宗像市も連日、感染者が増加。誰が感染してもおかしくない状況だ。多くの市民が不安を感じている。神奈川、東京と自宅待機中に容体が急変し亡くなった方も。菅政権の後手と無為無策が、私達の命と健康を危険にさらしている状況は明らかだ！

しかし、菅首相のこの間の記者会見は危機感を感じているのか！「1ヵ月後には必ず改善させる」と語尾を強めて話すのが、裏付けとなる根拠は示さない。専門家からは「至難の業」という指摘もある。菅首相の説明には全く説得力がない！と憤るのは私だけではないようだ。多くの国民そして、自民党の支持母体と言われている日本医師会会長も先日は、政府の対策に怒りを込めて「もう医療崩壊ではなく医療壊滅だ」と訴えている。

この間、国民には厳しい制約と行動変容を求めながら、菅首相はそれにふさわしい対策を示していない。PCR検査拡大など地方自治体は踏み切らない。コロナ対応病床を増やすのに必要な減収補填など財政支援には背をむけたまま。短縮要請に応じた飲食店などへの十分な補償を求める声にも耳を傾けない。

今回、市議団が緊急に新型コロナ感染防止対策を申し入れた背景には、国の対応を待っていたら、市民の命・暮らし・営業を守れない状況になる！ぜひ！本市独自の対策を先手、先手で講じてほしいと強く訴えた。

本市では、いま自宅待機の感染者が増えている。自宅待機の方々の容体を随時把握し、万が一、容体が急変した時には医療がすぐに受けられる体制を！行政は、最悪の事態を予測して、十分な対策を講じてほしいと市議団3人で訴えた。

みなさん！コロナでお困りごとがありましたら、声をかけてください！
*なお、1月の法律相談会は、緊急事態宣言中のコミセン利用が19時までとなり「中止」します。緊急な相談は新留までお知らせください。

こんにちは
しんども味子です

NO636 2021年1月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

(3)暮らし・経済対策について

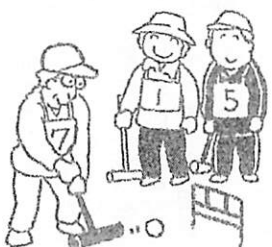
●事業者の経営支援について

- ①小規模事業者へ、本市独自の補償を再度行うこと。
 - ②家賃、従業員の給与、リース料など、固定経費に対する支援の拡充を図ること。
 - ③個人事業者支援として、社会保険料、住民税、法人税などの減免措置を講じること。
- 文化・芸術関係団体への支援について

- ①文化・芸術関係団体のコロナ禍での活動維持について、実態と要望を調査し、活動が継続できるよう支援すること。

●高齢者や介護事業所に対する支援について

- ①コロナ禍の中、高齢者が外出自粛や施設利用を控えたことで、身体機能や認知機能に悪影響が出ている状況がある。高齢者の介護認定調査や区分変更申請には特段の注意を払うよう要望する。
- ②介護事業所の実態調査をし、感染対策の必要経費、テイクア中止による減収補てんを行うこと。



●生活保護申請について

コロナ禍の中、派遣切り、雇い止めなどが急増し、生活苦に陥る危険が高まっている。最後のセーフティネットとしての生活保護の活用が求められており、厚労省のホームページでは「生活保護の申請は国民の権利です」と訴えている。

- ①市政だより1面に生活保護制度についてわかりやすく掲載すること。
- ②特に女性が相談しやすい、「女性相談窓口」を設置すること。

●消費税を5%に緊急減税するよう国に要請すること。

(4)教育・子どもの対策について

●学校教育について

- ①来年度は、市の学力テストは中止すること。
- ②「3密」の回避ができる教育環境を整え、少人数学級の実施を前倒しで行うこと。
- ③学校給食費の徴収は、収入の激減による減免制度を検討すること。
- ④特別支援が必要な児童・生徒の生活状況について充分把握するとともに、支援員の拡充や家庭での支援が必要な場合の対応を適切に行うこと。



⑤就学援助申請については、認定基準の緩和措置を図ること。

●学童保育について

- ①支援員の確保や待遇、労働条件、子どもたちの保育状況など、各学童保育の運営の実態を把握すること。
- ②学校休業の期間（春休み・夏休み）の学童保育の受入れについては、各学童保育所の実態に合わせ、支援員の拡充や学校施設の利用など感染防止の観点で対応すること。

廃止された直方・宗像線の代替案について



各関係機関と懇談しました！

西鉄バス直方・宗像線は、昨年10月に廃止され、吉武地域の公共交通は、困難な状況になっています。廃止となったバス路線の

代替案として新たな提案！

私は、廃止された直方・宗像線の代替案として昨年の市議選で「赤間駅南口～日赤看護大」の路線と「自由ヶ丘サニー前経由天神行」路線の終点を現在の日赤看護大 → サニーバルアリーナに変更する新たな提案を訴えてきました。

このよくな路線が実現できれば・・・

- 葉山にある医療機関の受診ができるようになる。
- 自由ヶ丘地区のスーパーや金融機関が利用でき、利便性が図られる。
- 乗り換えなしで赤間駅（南口）まで行ける。
- バス利用でグローバルアリーナの施設が利用できるようになる。

このようなメリットが考えられます。住民のみならずからは「そうならば助かります」「ぜひ！実現してください」などの声を受けていました。

各関係機関と懇談しました

- （グローバルアリーナ）（昨年11月16日）
近藤代表取締役と営業部長と懇談。
- 当社のJR通勤の従業員も利用できる。
- いい提案だと思う。ぜひ、実現してほしい。
- 宗像市・西鉄（株）・当社と協議の場を設定してほしい。

（吉武地区コミュニティ運営協議会）（11月17日）
コミュニティ花田会長と事務局長と懇談。

○実現できればいいと思う。

○西鉄バス路線の廃止理由が、運転手不足と利用者の減少。西鉄（株）の見解が課題ではないか。



○「高齢者バス制度」の導入は、高齢者は大変助かる制度だと思えます。

*「高齢者バス制度」→高齢者がタクシーを利用する際にその料金の一部を市が補助する制度。

（西鉄株式会社）（12月22日）

高島宗像株式会社取締役と本社の営業部係長、市担当課と懇談。

○メリットはよく理解した。コロナ禍の中、大変な赤字を抱えている状況で、運転手の労務管理が（賃金も含め）できるかが課題。

○「高齢者バス制度」の導入は、本社としても、タクシー事業を行っているのでメリットがある。ぜひ、宗像市としても検討してほしい。今回の提案と併せて本社でも検討はしてみる。

公約実現への1歩！

実現するまでがんばります！

今回の懇談は、公約実現への1歩です。今後、3者と市が懇談できるように市に働きかけ、住民のみならずの公共交通を守るために頑張ります。みなさんのご意見・要望等をお聞かせください。

コロナ感染は、さまざまな年齢層、いろんな職種を攻撃している。大学生もそのひとりだ。宗像市にある福教大の学生は、コロナ禍の中、どんな生活を送っているんだらうか？わが家の息子たちのことを思い出せば、二人とも授業料は私達が出したものの、生活費は一男は奨学金とバイトで。二男は「奨学金は俺の借金になるなら借りん！」と言って生活費は全額バイトで賄っていた。そう考えれば、このコロナ禍の中、まともな生活はできていなかったのでは・・・そんなことを考えると学生の生活を支援したいと考え、福岡県民主青年同盟の青年のサークルに相談。「自分たちも先日、福大、九大で「食料支援」を取り組み、学生の状況が大変厳しくなっていると実感しているところですよ」と。

早速、宗像でも福教大生を支援する「食料支援・もってけ市」を民青が主催し開催。支援物資は、フードバンクからの提供や私達も赤旗読者や支持者、地元農家の方や地域の方にも声をかけ、「そんなことなら協力するよ」と米や野菜などたくさん物資が集った。当日は年末でまた雨模様だったが、60人ほどの学生が足を運んでくれた。

「えっ！洗剤とかもあるんですか、ほんと！助かる」飲食店でバイトしていたけど、コロナでバイトができなくて、貯金も底をついていました。「大学もオンライン授業で、たくさんレポート提出で大変でした」「大学にほとんど行っていないのに、授業料は払わなければならないなんて！授業料も高くなって！」「親の仕送りもコロナで厳しくなって・・・」と次々に切実な声が届いていた。

管首相！聞こえていますか！この学生達の声が！未来を担う若者が食べる物も十分になく、生活が困窮している状態を知っていますか！自分の力だけでは、困難の壁を乗り越えられない状況を分かっていますか！
いまこそ！公助の出番ではないですか！



こんにちは
しんとめ久味子です

NO.637 2021年1月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

新型コロナワクチン接種予算(5億5千600万円)等が可決!

臨時議会で補正予算が提案され、全員賛成で可決しました。今回は、予算委員会の質疑応答の内容をお伝えします。

「コロナワクチン関連予算」

5億5600万円(全額国費)

▼全市民を対象にワクチン接種を行うために「新型コロナワクチン接種推進室」を新設。

▼ワクチン接種の優先順位は、医療従事者向けの接種を福岡県が主導し優先接種する。

▼その後、市主導で高齢者向け優先接種する(現時点では4月以降の見込み)

(新留)

本市では、高齢者施設などでも感染者が出ています。介護・教育・保育従事者も優先接種を検討するべきではないか。

(市) 国は高齢者施設で働く人は、準備が整えば優先接種できるとしている。しかし、教育・保育従事者は、まだ優先することになっていない。国の方針通りに行ないたい。

▼一般市民の接種は、基礎疾患のある方を優先し、随時接種していく。*現在時期は不透明。

▼接種体制は、地域の実情を考慮し、

集団接種(特設会場での接種)か

個別接種(医療機関での接種)また

集団・個別接種と併せた体制か

現在、医師会、福津市と協議中で現段階では決まっていない。

(新留)

集団・個別接種のどちらも自力で接種行動ができない高齢者などどのような方法を検討しているのか。

(市) 施設等に入所している高齢者は嘱託医が接種する方法で行ない、できるだけかかりつけ医が行うなど検討している。

(新留)

個別接種の場合、ワクチンの保存管理はどのように考えているのか。

(市) 拠点病院の医師会病院に国の調達で急速冷凍冷蔵庫を設置する。併せてサテライト施設を準備し、各医療機関へ運搬する等検討中。運搬は民間業者に依頼する等検討している。

(新留)

集団接種の場所の確保と医師・看護師の確保はどのように考えているのか。

(市) 集団接種の場所については、検討中なので今は公表できない。医師、看護師の確保は大きな課題。病院が休診の時に輪番制で協力いただけませんか、医師会と協議していく。

(新留)

感染者が増え、感染経路不明者が多い本市は、ワクチン接種と並行して、PCR検査を拡充すべきと考えるかどうか。

(市長) 現在、民間での検査もできる。現行の体制で十分と考えている。

*続きは裏面に掲載しています。



つぶやま

今年、94歳を迎えられるしんぶん赤旗読者のTさん。先月、集金に伺い貴重証を聞かせてもらった。

「コロナの感染が拡がっていますね、お元気でしたか?」「ほんとだね、コロナ感染が大変ですね。でも元気ですよ。大丈夫よ。ありがとね」と。元氣なご様子でほっとした。そして「今年、私も94歳ですよ。夫は95歳。でもね、この30年ぐらいいつも健康保険証を使ったことがないのよ」「えっ!すごいですね!」90歳を超える年齢なら、内職だけでなく、目や歯、耳など何らかの疾患を持っている方が多い中、すごい!

「Tさん、どんな食事をされているんですか?」「野菜をたくさん摂るでしょ。魚が多いかな。朝食は、夫は、全粒粉のパンで私は、ご飯にありめんをかけて頂くの。その他は、発酵食品でヨーグルトをたっぷり頂くでしょ、それに牛乳はコップ一杯、それから塩分を取るためにチーズを一個、これは必ず摂るようにしていますよ」と話してくれた。カルシウム、発酵食品をとりながら塩分も、なんと理に道った食事だろうか!感心する。介護サービスもほとんど受けず、二人で生活されている。尊敬に値する夫婦生活だ。そして今の政権にも敬しい目を光らせ、人生の先章として学ぶところがたくさんある。

Tさんは、長い間、健康保険証を使わないほど、自助努力をされている。しかし、必要となった時は、安心して病院にかかってくださいと言っているのが政治の務め。しかし、菅政権は昨年末に高齢者の医療費窓口負担を、1割から2割に引き上げることを決めた。対象年収を200万円で自・公ですり合わせしたが、



こんにちは
しんどめ久味子です

NO638 2021年2月

発行/日本共産党宗像市議会議員

新留 久味子

広陵台4-1-21 住・FAX 35-5122

http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

*前号の「こんにちはしんどめ久味子です」で矢印の記載に隠れて見えない文字がありました。(正)「グローバルアリーナ」です。またNOが間違っていました。この場で訂正させていただきます。ご了承ください。NO635→NO637に訂正。

【緊急経済対策】

▼事業者支援（5千万円）

飲食業を中心とした市内業者を支援するため、2回目となるクラウドファンディングを活用した先払い式麻袋チケットを販売する。プレミアム率（20%）

30%は市が負担。

（新園） 今回の支援の対象は、飲食店中心だが、苦境に立たされている他の事業所の支援はどのように考えているのか。

（市） 飲食店中心となっているが前回は、他にスポーツ施設、宿泊、建築・建設、理美容などの事業所も入っている。また国や県の給付金もある。また国や県の給付金もある。また国や県の給付金もある。また国や県の給付金もある。

▼生産者支援（5千万円）

①JAむなかたのイチゴパッケージセンターにおける感染防止策や認定農業者等の高性能農業機械（人と人の接触を減らす、短時間に作業ができるなどの性能をもつ機械）導入に対する補助。

②木材価格の低迷を受け、素材生産資材積1㎡当たり1500円の補助。

③宗像漁協が漁業者から徴集する販売手数料のうち4分の1を漁協に補助。

④国・県の補助対象にならない会社経営の船団等の感染防止策の経費の一部を補助。

▼公共施設の感染防止対策経費（8千877万9千円）

①全小中学校に赤外線力メラ温度測定システムを設置 ●感染防止対策に係わる人員を各校に1人追加配置 ●児童生徒の机に飛沫防止用シールドを設置。

②主要な公共施設（市役所、コミセン、体育館など）に赤外線力メラ温度測定システムを設置。

日本共産党市議団は ●今回の地域経済への支援は、本市の感染状況が抑えられてから事業を行うべきではないか。今は、苦境に立つ事業者に絞った現金給付の支援が必要だと考える。今後検討してほしい。 ●ワクチン接種は、感染リスクの高い教育・保育現場で働く人にも優先的に実施することを検討してほしい ●市中感染が広がる中、社会的検査を定期的に行うなど、PCR検査を拡充し本市における感染拡大を抑え込む努力を強く要望すると討論を行ない補正予算案に賛成しました。



議会の日程

3月議会は2月26日開会です！

2/26 本会議

3/2 代表質問

*各会派の代表が市長の施政方針について質問します。共産党市議団から新留が質問します。

/3~5 一般質問

/9 総務常任委員会

/10 社会常任委員会

/11 建設常任委員会

/15~19 予算委員会

*R3年度予算案が審議されます。

/26 本会議

*市政に対する要望、ご意見などお寄せください。



3月議会は、来年度の市政運営の方針である「施政方針」が提案されます。この方針案については、代表質問で共産党市議団も質問にたちます。

また今回の一般質問は、コロナ禍の中、市民の命・暮らしをどう守っていくのかと言った視点で、一般質問を行ないます。

*後日、取り上げる質問内容はお知らせします。

15日からはじまります「予算委員会」では、来年度の予算の使い道が審議されます。

共産党市議団は、暮らしを応援する視点で、市民のみなさんの大切な税金をどのように使っていくのか、厳しくチェックして審議にのぞみます。

コロナでお困りの事などありましたら、声をかけてください。

★2月の定例法律相談会は、緊急事態宣言が延長されましたので、中止します。

緊急な相談は、新留 (35-5122) までご連絡ください。



こんにちは しんどめ久味子です

NO639 2021年2月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21Tel・FAX 35-5122

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

つぶやき

今月、26日から3月議会ははじまる。今回の代表質問は、久しぶりに私が質問に立つことになった。党派の人数で時間が配分される。日本共産党市議団に与えられる質問時間は30分。(答弁の時間は含まれないが、質問回数は3回まで) いま、市長の施政方針を熟読している最中だ。来年度、どんな事業に取り組むのか、とりわけコロナ禍の中、市民の命を、暮らしを、営業を、どう守っていくのか、市長の考えを示すのが施政方針。しかし、読めば読むほど、抽象的で、具体的にどうするか？よくわからないことが多い。また、私自身が気になることも多い。

まず、「稼ぐ力」この言葉は、国も使っているが、自治体として「稼ぐ」とはどういうことなのか。一般的には「働いて収入を得る。利益を得る」自治体が収入を得るといふことは、税金をあげる意味。それなら「税金をあげるために定住化施策を充実させる。そのためにこんな事業を来年度は取り組みます」と言えればいいのに。自治体は企業みたいに利潤を上げるために運営するものではない。市民サービスを提供するために税金を使って様々な事業を行う。しかも予算は単年度予算が原則。利潤をため込むものでもない。(一定額、基金を保有することはあるが)

こんな話を友人にしたら「高齢者はおもう稼ぐ力になれないので、申し訳ない。横文字が多い。たとえば、「宗像版親光DMO」「RPA」「AIOCR」など。私自身が苦手と言うこともあるが、市民の誰もがこの施政方針を見て十分理解し、その真意が伝わるように表現して欲しいものだ。

さらに、市長独特の表現、俗語がどうも気になる。たとえば「宗像を元気にしタイ！」「宗像に住み続けたい！」「災害に対する抵抗カ」「災害に対する基礎体力」「田んぼダム事業」と。ご自分の選挙公報に使う言葉ならいいけど、どうなの？そして、管政権が推進する「デジタル化」と続く。全く国の方針通りだ。代表質問では、自治体本来の役割も含めて論争になりそうだ。

しっかり頑張りまっす！



施政方針（R3年度）に対する 日本共産党市議団の代表質問は…

【共産党市議団代表質問】（新留）3月2日

コロナ禍の中、市民の命、暮らし、営業をどう守っていくのか問われている今、地方自治法第1条の2には地方公共団体の役割について「住民の福祉の増進を図ることを基本」とすることがうたわれており、ここに、自治体本来の役割があるということをしつかり位置づけて市政運営に当たることが重要だと考える。こうした立場から、市長の施政方針に対し日本共産党市議団として以下の項目について問う。

（1）「新型コロナウイルス」

感染拡大への対応について

①本市でも感染が広がり、市民から不安の声があがっている。市長は新型コロナウイルス感染拡大への対応として「ワクチン接種を速やかに」「デジタル化の推進が不可欠」と述べているが、この2つだけでは、市民の命は守れない。同時にやらなければならぬことは、本市でも感染者の半数が経路不明という状況が続いており、何よりPCR検査体制の拡充に取り組み、感染拡大を抑え込むことが必要だと考えるが市長の見解を伺う。



②デジタル化の推進については、インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる市民と利用できない市民との間に生じる格差、いわゆるデジタル・ディバイド（情報格差）に対する市長の見解を伺う。

③インターネットやデジタル環境が整っていない市民への対応策をどう考えているのか。

④コロナ禍の中、仕事を失い、生活の見通しが立たない、特に生活に困窮した女性が最終的には自らの命を絶つといったケースが全国的にも急増している。一番身近にある自治体がどう支援していくのかが、今問われている。まずは、生活支援に関する女性専用の相談窓口の設置が検討できないか。

⑤「創業できるまち、チャレンジできる街」と方針を掲げているが、コロナ禍の中、今の事業が継続できるかどうかの瀬戸際にこのような言葉がどれほど事業者に届くのか、今の事業が再建できるようにしてコロナ感染が収束すれば事業の充実を図れるように市も支援する。それでは、本市で廃業、倒産をできるだけ出さない支援を続けることが重要ではないかと考えるが市長の見解を伺う。



⑥現在、苦境に立たされている事業者に対象を絞って、何より今は現金給付での支援を検討するべきと考えるかどうか。

*紙面の都合で続きは裏面に記載しています。

つがやま

封切り初日に映画を観るなんて久しぶりだ。(3月議会がはじまればバタバタして時間が作れないかも?)と思い、夫からの誘いにすぐ、「行く!行く!」と返事してしまっただ。

映画「すばらしき世界」。西川美和氏という若手の監督の作品だ。良かった。とても丁寧な仕上げの映画だったように思えた。佐木隆三氏の実録小説「身分帳」を原案に、前科を背負う男(役所広司)と生き方を迷う青年を組み合わせ、心の葛藤など描いていく映画。西川美和監督は、刑務所にいる人の更正やヤクザの社会など、服役経験のある人やヤクザの社会から引退した人から話を聞かせてもらって丁寧に取材をしたようだ。(パンフレットに記載されていた)

役所広司が演じている「三上」と言う男性は、根は優しく一本気、その反面、正義感から怒りを押しこめられず、常にトラブル。介護施設で働くようになり、そこで出会った軽い障がいを持つ青年との出会いが心癒された。その青年が職場の同僚から嫌がらせを受け、その場面に出くわす三上が取った行動が何とも切なく、

前科を持つ者が社会に復帰する困難さを幾度となく映し出す一方で、必死に生きようとする三上に手を差し伸べる弁護士夫婦や地域のスーパリーの店長そして役所のケースワーカーなどの存在が心に残った。

コロナ禍の中、人と人が交わることを良しとしない今日、でも、人間はひとりでは生きていけない。どう人と関わって、何をどう大切に生きていけばいいのか、社会のあり方も考えさせられた映画だった。そしてラストシーンでは派、派、派、涙腺弱い私ですから、



おすすめ映画です。

こんにちは しんとめ久味子です

NO640 2021年2月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

<http://www.bf.biglobe.no.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.no.jp

(2) 「稼ぐ力」について

①市長は施政方針の中で何度も「稼ぐ力」を引用しているが、どのような意味で引用しているのか。

(3) 「デジタル化推進」について

①人間社会の様々な分野でデジタル化が進むことは、新しい科学技術の応用による社会的生産力の発展をもたらす、人類文明の進歩を意味することになる。しかし「デジタル化」にはこうした光と一方で影の部分もあることを認識する必要があると考える。デジタル化推進の下で抱えるリスクをどのように考えているのか。

②コロナ禍の中、本市の教育現場でも国が推進する「GIGAスクール構想」を推進する方向だが、一方で「筆跡波の問題」が懸念されている。これについてどのように考えているのか。

(4) 「防災対策の強化」について

①災害から「防護する力」とは具体的にどのような力を示しているのか。

②災害に対する「抵抗力」とは具体的にどのような施策なのか。

③災害後の「回復力」を高めるには具体的にどのような対策のことか。

④災害に対する「基礎体力」とは具体的に何を示しているのか。

⑤「赤間駅周辺などの拠点において、現状把握のための調査等に着手」とある。赤間駅周辺はこれまで何度も水害に見舞われてきたが、現状把握も十分にされていないのか。

⑥「洪水調整機能を有するダム等を有効に活用するため」とあるが、本市ではどのダムを想定しているのか。

⑦「事前放流を行わずに、河川に与える負荷の軽減に努める」とあるが、事前放流を行う場所はどこをイメージしているのか。

⑧「田んぼダム」事業とは治水確保の意味か。また「本事業を実施していく」とあるがこのようなスケジュールで進めていくのか。

(5) 国民健康保険制度について

①来年度の国民健康保険は「基金を悪用し悪影響」という方針である。コロナ禍の中で、当然の方針ともえる。「国保料の減免措置を引き続き本市独自で実施する」と述べているが、具体的にどのような内容なのか。

②市長は「住み続けたいと感じていただけるまちづくり」を目指し、子育て世代への支援強化を進べているが、国民健康保険には、子どもの人数が増えれば、国保料が上がる均等割制度があり、子育て世代の加入世帯は大きな負担を強いられている。この仕組みは、サブリーマンなどが加入する社会保険や協会けんぽなどにはない制度である。またこの均等割は、医療給付費分に加え、後期高齢者支援金分と介護給付金分が賦課されている。つまり国保加入世帯の子どもたちに高齢者に対する支援分を負担させていることになっている。せめて子どもの均等割については負担軽減を検討するべきではないか。

(6) 観光産業について

①「京線観光DMO」とあるが、観光協会との違いは何か。

②新たな組織を構築しなくとも、観光協会を母体に工夫ができるのではないか。

(7) 離島振興について

離島で暮らす住民にとって渡船航路再編問題は島の死活問題である。その渡船事業について「感染防止対策を徹底しながら、生活航路としての利便性確保に努める」という方針に留まっている。

①渡船航路再編についてはまだ十分に住民との合意形成が図られていない状況である。今後、どのように住民との合意形成を図っていくのか。

②離島の人口減少は深刻さを増している。特に大島では、働く世代の住民が劇的に減少している現状がある。市長はこのような現状認識があるか。

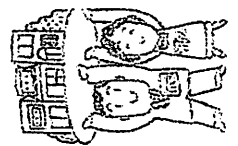
(8) 農業の振興について

①新規農業者の確保と育成について、これまでどのような成果があり、今後の認識は何か。

②新規農業者の確保と育成については、具体的にどのような施策を講じるのか。

(9) 財政運営について

①「後継者にわたって継収が継続する仕組み」も示しているが、このことをどのように分析しているのか。



日本共産党市議団（川内・末吉）の一般質問の内容は・・・

【かわち亮】3月4日

(1) シェンター平等を目標して

① 現在、様々な自治体で、行政文書から性別欄を削除するなど、性的少数者に配慮した取組がなされている。本市で現状と今後の取組について伺う。

② 職員の採用試験などで、受験者に対し性別を問うことはないか。

③ 教育現場ではシェンター平等を目標してどのような取組を行っているのか。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策について

① 国会において新型コロナウイルス対策の特別措置法の改正法（以下「改正特措法」）が成立し、R3年2月13日から施行された。

る。改正特措法は多くの私権制限を含むものであり、その運用は人権に配慮されたものでなければならぬと考える。今後、宗像市が適用対象地域に指定された場合、想定される対応について伺う。

② 新型コロナウイルスの感染が判明し、自宅療養となっている中で、いくつものケースが相次いでいる。

また、「自宅療養」の定義は必ずしも「PCR検査の結果待ち」の間に行く例も出てくる。JGJについて宗像市の見解を伺う。

(3) 畜産業者によるふん尿臭の緩和について

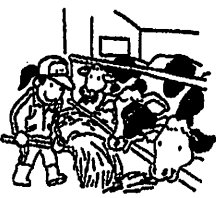
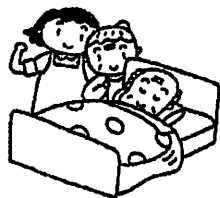
城西ヶ丘やひかりヶ丘周辺の住民から、畜産業者のふん尿臭緩和の要望がある。環境問題ともしるふん尿臭への対策を、今後どのように行うのかについて伺う。

【末吉だか】3月6日

(1) JGJ通信中継局建設について

① 田の里地区コミュニティ・センター駐車場敷地内及び三倉地区近隣公園敷地内において、民間携帯電話通信業者によるJGJ通信電波中継局建設の動きがあったが、いずれも公共施設の敷地内の計画であり、民間通信事業者としての間での十分な手続き、交渉があったのか明らかになっていない。

*紙面の都合で続きは裏面に掲載しております。



つぶやま

新型コロナウイルス感染症拡大がなかなか収束できない状況が続いている。新規感染者数は、福岡県も減少傾向にあるが、医療現場では依然と逼迫した状況が連日続いている。

先日、市内の病院で働く看護師の方から相談を受ける。病院の経営が厳しく昨年末のボーナス支給も半額カット。そして、今年の夏のボーナスは「ゼロ」になると上司が話している。「もう！こんな状態なら辞めざるを得ない」「職場の同僚の看護師たちもみんなそう話しています。どうにかならないでしょうか」とのこと。

日々命がけで仕事に従事している看護師さん・・・ここで職場を去るようなことになれば、私達の命を守る体制は崩れてしまう！私達市議団は、こんな状況をつくらぬために、医療機関への財政支援を・・・と繰り返し要望してきたが・・・実際、看護師の方から悲痛な声が届き始めた。3月議会でもこうした状況を取り上げ、市民の命を守るために基金を取り崩しても、医療機関がつぶれない支援を求めたい。今でしょ！今やらなければ大変なことになると危機感を持って訴えたい。

相談者には、医療労働者の組合の相談窓口につきな相談に応じてもらうようにした。大きな病院では医療従事者と病院経営者との交渉もあるようだが、特に民間の病院で組合加入は本当に厳しい状況だそう。

コロナ禍の中、日本の医師不足、看護師の厳しい労働条件、幾度も改悪された医療報酬で病院経営を圧迫させていることなど多くの国民が気づかされたのではないだろうか。

私達はコロナ禍の中、たくさんの方を学んだ。この教訓をいかして、日本の方を考え直すきっかけにしたい。



こんにちは
しんとめ久味子です

NO641 2021年3月

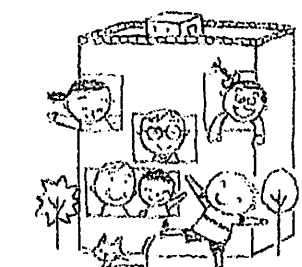
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp



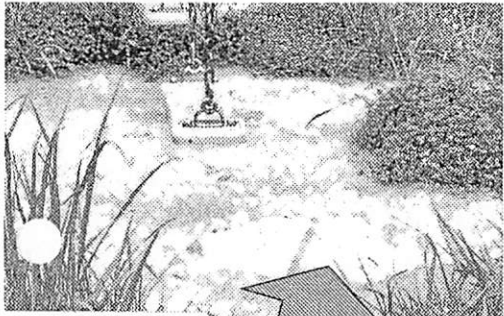
- ②らG通信中継局の建設に関して、電波法による設置許可は総務省九州総合通信局であることは間違いないか。
- ③工作物の建設という観点から、建築基準法に基づいて届出に関して市の関わりはどのようなのか。
- ④市内のらG通信中継局建設計画について、市はどのように把握しているのか。
- ⑤らG通信中継局建設については、周辺住民の不安の声や反対の動きもあり、住民との合意を図ることが何よりも重要と考えるがどうか。
- ⑥住民との紛争を防止する条例として、本市では既に「宗像市建築紛争の予防及び調停に関する条例」があるが、この条例の工作物にらG通信中継局建設は該当しておらず、今後住民に対する丁寧な話し合いの場を保障する観点からも、条例の改正を考えるべきではないか。

(2) 新型コロナウイルス感染症拡大から市民の命を守るために

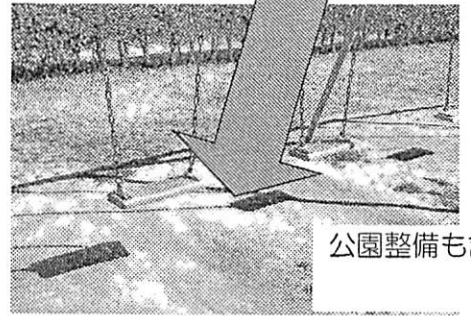
- ① 県実施の高齢者施設・障がい者施設従事者へのPCR検査について伺う。
- ② それらの施設の申請状況と実施状況は。
- ③ 市内の感染者のうち自宅療養中の人や、濃厚接触者とされて自宅待機を余儀なくされている人の現状をどのように把握しているのか。また、指定感染症に定められている関係で把握できないとすれば、これらの市民のサポートをどうすればできるのか、工夫すべきではないか。
- ④ 新型コロナウイルス感染症に関する市の相談窓口として、自宅療養中の人や濃厚接触者とされて自宅待機となった人の相談窓口を設けるなどの改善が必要ではないか。

**住民要求
あれこれ**

「晴れていてもブランコで遊べません」 切実な要望が実現しました！



2020年7月



公園整備も含め綺麗に改修！
(2021年2月)

昨年、共産党市議団が取り組んだアンケートに「自由ヶ丘11号公園内のブランコが晴れていても、水溜まりがあって遊べません」と要望が寄せられていました。

昨年、3月に担当課に申し入れを行っていましたが、改善されず、7月に草刈などの公園整備と併せてブランコの水溜まりを再度、改修するように要望しました。

先月、確認に行くと草刈などの公園整備と水溜まりも改修され、子ども達が遊べるようになり、子育て中の保護者から寄せられた要望がやっと実現しました。

今後も地域や市政への要望等ありましたら、お寄せください。

無料の法律・生活相談会 時間変更のお知らせ

毎月定例で行っている「無料の法律・生活相談会」は、3月から次のように時間変更します。

●毎月第3火曜日 14時～16時まで

●自由ヶ丘コミュニティセンター

3月16日(火) 14時～

*緊急な相談は、新留(35-5122)までご連絡ください。

*当日は、弁護士が相談に応じます。お気軽に相談ください。



**こんにちは
しんとめ久味子です**

NO642 2021年3月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21TEL・FAX 35-5122

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

あれから10年・・・あの日のことはよく覚えている。午前中から3月議会の打ち合わせで市議団3人も市役所にいた。打ち合わせが終わって議会事務局に立ち寄ったら「大変なことが起きています！」とテレビの前に職員が立ちすくんでいた。最初は何が起きているのかよく理解できなかった。それほど、今まで見たこともない光景が広がり、声も出ない・・・「これが津波？ウソでしょ！えっ！えっ！」と・・・

それから数日後、「議員団で現地に行つて支援しましょう！現地に行かなければわからないことがきつとあると思います」と提案し、5月の連休明けに宮城県塩釜市に3人で支援に入った。(すぐにでも支援に入る覚悟はできていたが、現地の受入れ、交通手段の問題等で連休明けということに)

あの時、一緒に支援活動をした地元の方の皆さんは「お元気だろうか？私と一緒に杖を突きながら訪問活動をした80歳代のSさんは・・・お元気かな？その方は「この家には私の仲間夫婦が住んでいたんだよ。海岸付近で津波に合つて・・・」みるとテーブルにはご夫婦の湯呑、さつきまでここで生活していた光景が広がる・・・「私みたいな老人が命をつないで・・・津波はたくさん人の命を呑み込んだ。申し訳ないが、残された私の人生で何かできることを思つて頑張ります！」と話され、重い足を前に前に出して「○○さん元気にしてるか？何か困っていることはない？」と1軒、1軒、一緒に訪ねた。私はこの活動を通して、Sさんから党员としての活動の原点を学んだ。「住民の苦難軽減」が日本共産党の立党の精神。Sさんが今でも前向きな活動をされていることを心から願う・・・

今夜は東日本大震災の被災地に想いを寄せて献杯・・・



つばゆき

宗像市の新型コロナウイルスワクチン接種は...

先日の予算委員会(第1)で宗像市の「新型コロナウイルスワクチン接種」について明らかにした主な内容を報告します。
【実施方法】
各クリニック等での個別接種を中心に、これを補う形で集団接種を実施する。

個別接種

◆市内の医療機関34ヶ所(現時点)で実施。
*市内医療機関65カ所の6割。残りは産婦人科や皮膚科の病院で接種が厳しい。
◆1医療機関で1日あたり12回の接種
*大島は診療所で実施予定。
*市外のかかりつけ医でも医師の判断があれば接種可能。
◆予定接種数は9500回(月)
◆接種期間は、R3年4月以降〜R4年2月末まで。

集団接種

◆会場は、ユリックスとその他公共施設(3ヶ所程)検討中。
◆会場に6レーンを設置し、1時間あたり6回接種。
◆予定接種数は4000回(月)
◆水・木・土曜日 午後2時〜5時
◆日曜日 午前10時〜午後5時30分
◆接種期間は、R3年5月1日〜
◆市民の接種が完了するまで(R3年12月完了予定)
*宗像医師会、薬剤師会、日赤看護大等から医療従事者を派遣する。

その他

◆高齢者施設等及び往診型等↓現在、かかりつけ医及び巡回接種が可能かなど調査及び協議中。

【接種対象者】

- ◆16歳以上の市民(約8万3千人)
- ①高齢者 約2万9千人
- *高齢者施設等入所者数は約1500人
- ②基礎疾患を有する者 約4800人
- ③高齢者施設等の従事者 約1500人
- *医療従事者等(約3300人)は、福岡県が検討・調整し市が協力する。

【実施スケジュール】

R3年4月26日に1回目のワクチンが本市に届く予定。供給ワクチン数に応じて、国が定めた接種順位に依り個別・集団接種を順次実施予定。
【医療機関及び医療従事者への財政支援】
国が定めた報酬単価を支払い、なお旅費等も支払う。



3月議会は、来年度(R3年度)どのような市政運営を行うのか、市民の税金の使い道をチェックする予算委員会が開かれる。

今回の予算案には「大学連携事業に1600万円。えっ!コロナ禍の中、今しなければならぬのか!」「1年以上も続くコロナ感染拡大の中、営業がこれ以上続けられない。そんな事業者への支援策は対象が偏っていない?」「子ども達ひとり1台のタブレットを使う授業を推進するGIGAスクールに力を込める一方で、3密を避ける有効な施策のひとつである多くの保護者や教員の願いの「少人数学級」は国の予算措置通り」「高齢者の公共交通確保の施策は、日里で先行してはじまった」オンデマンドバス」と従来通りのふれあいバス・コミュニティバス「スマホなどの情報通信機器を持たない高齢者や障がい者が置いてきぼりにならないための対策は?」「こんな視点から予算委員会では質問したが市民のみなさんは、納得いく答弁だっただろうか?」

私がいけばん気になった市長答弁は(予算委員会では、市長の答弁はほとんどなく、各担当課の部長や課長が答弁するが、あえて予算の執行権を持つ市長に答弁を求めた)「今回の予算で事業者の支援策は、飲食店などに偏りかねない内容。コロナの影響が長期化している中、基金の活用など工夫して、いま支援をしなければ、廃業、倒産に追い込まれる事業者に対象を絞った、現金給付の支援策を行うべきと考えるが市長の考えを」と質問したが「考えていない」たったひと言だった。この危機を乗り越えるため事業者へのエールの言葉、苦しんでいる事業者の心に寄り添う言葉すらなかった。伊豆市長!命・暮らし・営業を守るこの立場にたつて今こそ!自治体の公助の力を発揮するべきでは!

こんにちは しんとめ久味子です

NO643 2021年3月

発行/日本共産党宗像市議会議員

新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

「まちづくりのアンケート」の結果です



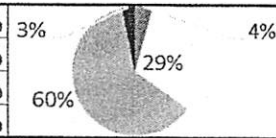
アンケートのご協力ありがとうございました。集計ができましたので報告します。
回答総数は2,184件でした。(アンケート実施期間:2020年1月～3月)

暮らしと市政について

(下の数値は回答数と回答率[%]です)

問1 あなたの暮らしはどうか。

① 良くなった	91	4%
② 悪くなった	643	29%
③ 変わらない	1320	60%
④ 未記入	71	3%



問2 あなたの暮らしの中で特に負担に感じていることを3つ選んでください。

① 介護保険料	994	46%
② 国民健康保険税	977	45%
③ 上下水道料金	973	45%
④ 医療費	761	35%
⑤ 固定資産税	693	32%
⑥ 住民税	671	31%
⑦ 教育費	157	7%
⑧ 保育料	64	3%
⑨ その他	174	8%

問3 あなたが宗像市政で評価することを3つ選んでください

① 公営交通手段	663	30%
② 世界遺産保護	587	27%
③ 文化・スポーツ対策	464	21%
④ 自然環境の保全	410	19%
⑤ コミュニティ行政	407	19%
⑥ 子育て・教育行政	402	18%
⑦ 医療・福祉行政	302	14%
⑧ 道路・交通網	292	13%
⑨ 高齢者対策	260	12%
⑩ 上下水道事業	168	8%
⑪ 地場産業の育成	159	7%
⑫ 情報公開推進	95	4%
⑬ 男女共同参画事業推進	71	3%
⑭ 農林水産業の育成	63	3%
⑮ 公共住宅	49	2%
⑯ その他	140	6%

問4 あなたが宗像市政に望むことを3つ選んでください。

① 医療・福祉行政	1123	51%
② 高齢者対策	999	46%
③ 移動手段の充実	712	33%
④ 子育て・教育行政	525	24%
⑤ おいしい水の供給	414	19%
⑥ 防災対策の充実	404	18%
⑦ 道路・交通網の整備	379	17%
⑧ 雇用の場の確保	339	16%
⑨ 自然環境の保全	288	13%
⑩ 地場産業の活性化	236	11%
⑪ 文化・スポーツ施設の整備	176	8%
⑫ コミュニティ行政の充実	114	5%
⑬ 情報公開の充実	114	5%
⑭ 農林水産業の育成	97	4%
⑮ 公共住宅の整備	86	4%
⑯ 男女共同参画社会の充実	35	2%
⑰ その他	128	6%

問5 医療・福祉行政について、あなたが望むことを3つ選んでください。

① 総合病院の実現	1137	52%
② 医療費負担の軽減	1107	51%
③ 高齢者無料バス制度	740	34%
④ 特別養護老人ホームの増設	698	32%
⑤ 認知症対策の推進	557	26%
⑥ 子どもの医療費無料化の拡充	540	25%
⑦ 相談窓口・相談員の充実	444	20%
⑧ ひとり親家族への支援	385	18%
⑨ 障がい者の作業所の充実	209	10%
⑩ その他	103	5%

問6 教育行政について、あなたが望むことを3つ選んでください。

① いじめ対策	1067	49%
② 正規教員の増員	779	36%
③ 学童保育の充実	664	30%
④ 不登校等の相談窓口の充実	591	27%
⑤ 少人数学級の実現	560	26%
⑥ 専門教科教師等の増員	527	24%
⑦ 障がい児教育の充実	414	19%
⑧ 学校施設の改築	313	14%
⑨ 図書司書を全小中学校に配置	180	8%
⑩ その他	127	6%

問7 農林・水産・商工業・地場産業について、あなたが望むことを3つ選んでください。

① 地元産品直売所の充実	810	37%
② 学校給食に地元産食材を増やす	740	34%
③ 山林荒廃対策	733	34%
④ 農漁商工業の後継者づくり	593	27%
⑤ 融資制度や住宅リフォーム助成制度の充実	489	22%
⑥ 有害鳥獣駆除対策の充実	485	22%
⑦ プレミアム商品券制度の拡充	443	20%
⑧ 農産物の価格保障	438	20%
⑨ 観光政策の充実	406	19%
⑩ 栽培漁業(養殖等)の充実	191	9%
⑪ 藻場の育成	83	4%
⑫ その他	54	2%

問8 災害には、水害、地震、地滑り、台風、津波などが想定されますが、あなたが望む防災・災害対策を3つ選んでください。

① 的確な情報の提供	1499	69%
② 避難施設・設備の充実	1269	58%
③ 被災者支援制度の充実	1118	51%
④ 河川堤防の補強	905	41%
⑤ 溜池決壊対策	330	15%
⑥ 遊水地・調整池の設置	195	9%
⑦ 井堰(いぜき)の統廃合	75	3%
⑧ その他	102	5%

問9 ゴミ行政について、あなたが望むことを3つ選んでください。

① ゴミ袋料金値下げ	1161	53%
② 高齢者ゴミ出し支援対策	837	38%
③ 不法投棄対策の強化	669	31%
④ ゴミ収集ステーションの増設	614	28%
⑤ 分別収集の改善	611	28%
⑥ 家庭ゴミ減量化の推進	595	27%
⑦ ストックヤードの増設	431	20%
⑧ 収集ゴミの処分情報の公開	301	14%
⑨ 事業所ゴミ減量化の推進	237	11%
⑩ その他	134	6%

子育て中の方

子育て中の方の回答数は450(21%)でした。

問10 子育ての中で負担に感じていることを3つ選んでください。

① 中高生の制服代	213	47%
② 子どもの医療費	197	44%
③ 高校の授業料	180	40%
④ 幼稚園や保育園の保育料	159	35%
⑤ 小中学校の教材費	127	28%
⑥ 給食費	96	21%
⑦ その他	66	15%

問11 子育て支援について、あなたが望むことを3つ選んでください。

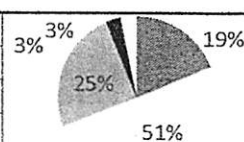
① 子どもの医療費無料化の拡充	243	54%
② 児童手当の増額	193	43%
③ 給食費無料化制度	141	31%
④ 公園の整備	108	24%
⑤ 少人数学級の実現	98	22%
⑥ 高校奨学金の増額	85	19%
⑦ 学童保育の充実	75	17%
⑧ 保育所の増設	73	16%
⑨ 就学援助制度の充実	68	15%
⑩ 障がい児教育の充実	61	14%
⑪ 子育て相談窓口の充実	39	9%
⑫ 離島の救急医療体制の充実	24	5%
⑬ その他	53	12%

65歳以上の方

65歳以上の方の回答数は1,391(64%)でした。

問12 あなたの家族構成を教えてください。

① 一人暮らし	262	19%
② 夫婦のみ	704	51%
③ 65歳未満の子や孫と同居	343	25%
④ ①～③でない高齢者のみで同居	42	3%
⑤ その他	46	3%



問13 日頃の生活の中で「困っている」と感じることを3つ選んでください。

① 庭木の剪定	519	37%
② 交通の便	499	36%
③ 町内会の役員	478	34%
④ 買い物	284	20%
⑤ 通院	278	20%
⑥ 照明器具の交換など	164	12%
⑦ ゴミ出し	144	10%
⑧ 食事の準備	139	10%
⑨ 近隣関係	137	10%
⑩ 家族の介護	128	9%
⑪ 相談窓口	101	7%
⑫ その他	122	9%

問14 介護保険制度について、あなたが感じていることを3つ選んでください。

① 保険料の負担が重い	1011	73%
② 介護設備が不十分	419	30%
③ 利用方法がわからない	341	25%
④ 利用料の負担が重い	320	23%
⑤ 介護認定に不満がある	250	18%
⑥ 介護サービスが不十分	200	14%
⑦ 介護保険制度で助かっている	169	12%
⑧ その他	86	6%

問15 これからの生活の中で、あなたが望むことを3つ選んでください。

① 医療、介護負担の軽減	1002	72%
② 年金の充実	919	66%
③ 介護サービスの充実	532	38%
④ 介護施設の整備	468	34%
⑤ 災害時の安全対策	468	34%
⑥ 仕事の確保	150	11%
⑦ 家族との同居	80	6%
⑧ その他	42	3%

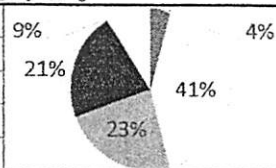
国政について

問16 年金について、あなたのご意見を3つ選んでください。

① 将来の年金制度が不安	1257	58%
② 年金生活者への税負担の軽減	1173	54%
③ 引き下げないでほしい	1081	49%
④ 年金支給を増やしてほしい	917	42%
⑤ 最低保障年金制度をつくる	474	22%
⑥ 支給年齢の引き上げ反対	447	20%
⑦ 受給資格の取得年数の短縮	114	5%
⑧ 引き下げは仕方ない	85	4%
⑨ その他	81	4%

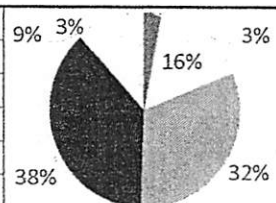
問17 昨年10月に政府は消費税を10%に増税しました。あなたはどのように思いますか。

① 賛成	89	4%
② やむを得ず賛成	905	41%
③ 引き下げてほしい	503	23%
④ 廃止してほしい	467	21%
⑤ その他	195	9%



問18 原発(原子力発電)の稼働について、あなたはどのように思いますか。

① 賛成	65	3%
② やむを得ず賛成	351	16%
③ 反対	705	32%
④ 将来はなくしてほしい	835	38%
⑤ わからない	194	9%
⑥ その他	66	3%



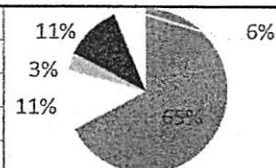
問19 憲法九条に自衛隊を明記するという改定について、あなたはどのように思いますか。

① 賛成	368	17%
② 反対	906	41%
③ わからない	726	33%
④ その他	97	4%



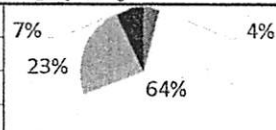
問20 非正規雇用が増えています。この現状をあなたはどのように思いますか。

① 正規雇用者を増やすべき	1424	65%
② 仕方がない	249	11%
③ 現状でよい	74	3%
④ わからない	238	11%
⑤ その他	134	6%



問21 政党助成金制度ができて25年になりますが、毎年約320億円の税金が、共産党を除く各政党に支払われています。政党助成金について、あなたはどのように思いますか。

① 賛成	83	4%
② 廃止すべき	1389	64%
③ わからない	493	23%
④ その他	154	7%



(回答率の計算の分母は回答総数です。

ただし「子育て中の方」と「65歳以上の方」の分母は、設問に回答した方の数です。)

みなさんから寄せられたアンケートの結果や、設問の中の「その他」に書かれたご意見、および国政や市政などへのご意見・要望につきましては、今後の活動に活かしていきます。

※日本共産党宗像市議団の連絡先は下記のとおりです。

末吉孝(36-4715)

植木隆信(33-7303)

新留久味子(35-5122)